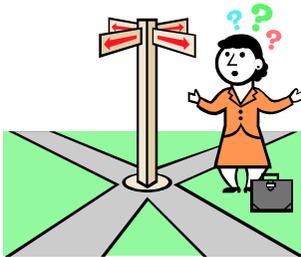


くらしのにほんご とよなか V. 健康A

あたま いた
「頭が痛いです。」



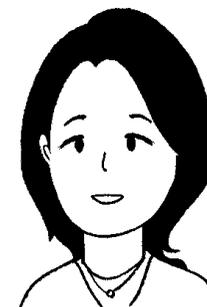
会話 A1

ようちえん
《イルマちゃんの幼稚園で》



イルマ : ^{せんせい め}先生、目がかゆい。

^{ようちえん}幼稚園の^{せんせい}先生 : そう。イルマちゃん、^{せん}先生



イルマ : はい。

^{せんせい}先生 : ^め目がちよつと^{あか}赤いね。

いつから かゆいの？

イルマ : プールのあと。

先生 : ^めそう。目をかいてはいけま

^まちよつと^{かあ}待って。お母さん



会話 A 2



ようちえん せんせい

幼稚園の先生

ハスナ :

せんせい
先生 :

ハスナ :

ようちえん

もしもし、さくら幼稚園の山

かあ

イルマちゃんのお母さんで

はい、そうです。

きょう

今日、イルマちゃんはプー

め

プールのあと、目がかゆい

あ、そうですか。

め びょうき

目の病気かもしれませんか

びょういん つ

病院へ連れていきたいと思

びょういん

かかりつけの病院はありま

かかりつけ？

い びょういん

あ、いつも行く病院という意

いいえ、ありません。

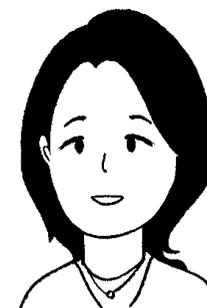
ほんまち がんか つ

じゃあ、本町眼科へ連れて

わたし

い

はい、私もすぐ行きます。



会話 A1



ようちえん
《イルマちゃんの幼稚園で》



イルマ : 先生、**目がかゆい。**

幼稚園の先生 : そう。イルマちゃん、**先生に見せて。**

イルマ : はい。

先生 : **目がちょっと赤いね。**

いつから **かゆいの？**

イルマ : プールのあと。

先生 : そう。目を**かいてはいけませんよ。**

ちょっと待って。**お母さんに電話するから。**

～が形容詞です

➡ [ス6]

[人]に動詞

➡ [ス16]

～てはいけません

➡ [ス41]

終助詞

➡ [ス27]

普通体

➡ [ス22] 4



会話 A 2



幼稚園ようちえんの先生せんせい : もしもし、さくら幼稚園ようちえんの山田やまだです。
イルマちゃんのお母さんかあですか。



ハスナ : はい、そうです。

先生せんせい : 今日きょう、イルマちゃんはプールはいに入りましたが、
プールのあと、目めがかゆいかゆいと言いっています。

ハスナ : あ、そうですか。

先生せんせい : 目の病気め びょうきかもしれしませんから、
病院びょういんへ連れてついきたいおもと思いますが、
かかりつけかかりの病院びょういんはありますか。

ハスナ : かかりつけ？

先生せんせい : あ、いつも行く病院い びょういんという意味いみです。

ハスナ : いいえ、ありません。

先生せんせい : じゃあ、本町眼科ほんまち がんかへ連れてついきます。いいですか。

ハスナ : はい、私もわたしすぐ行いきます。

～に動詞



[ス19]

～かもしれません



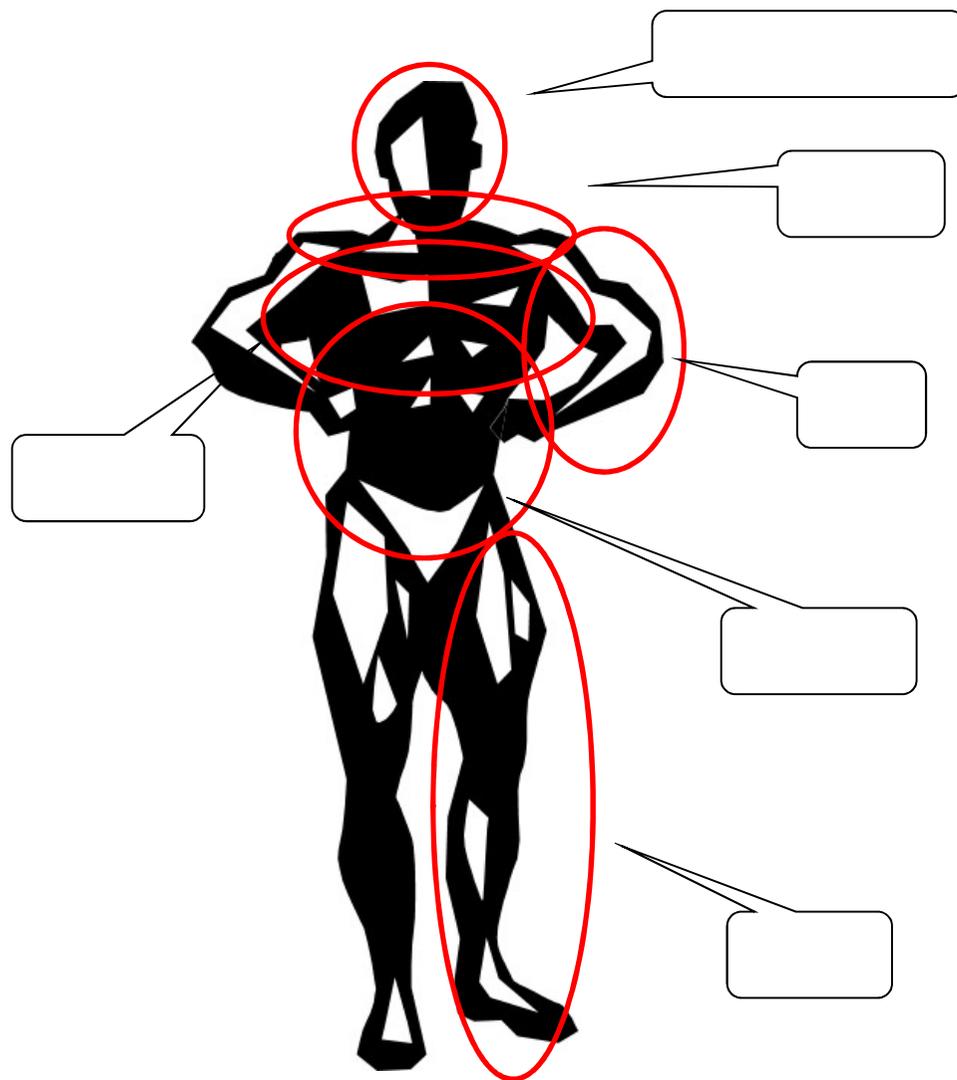
[ス38]

～と言う／思う

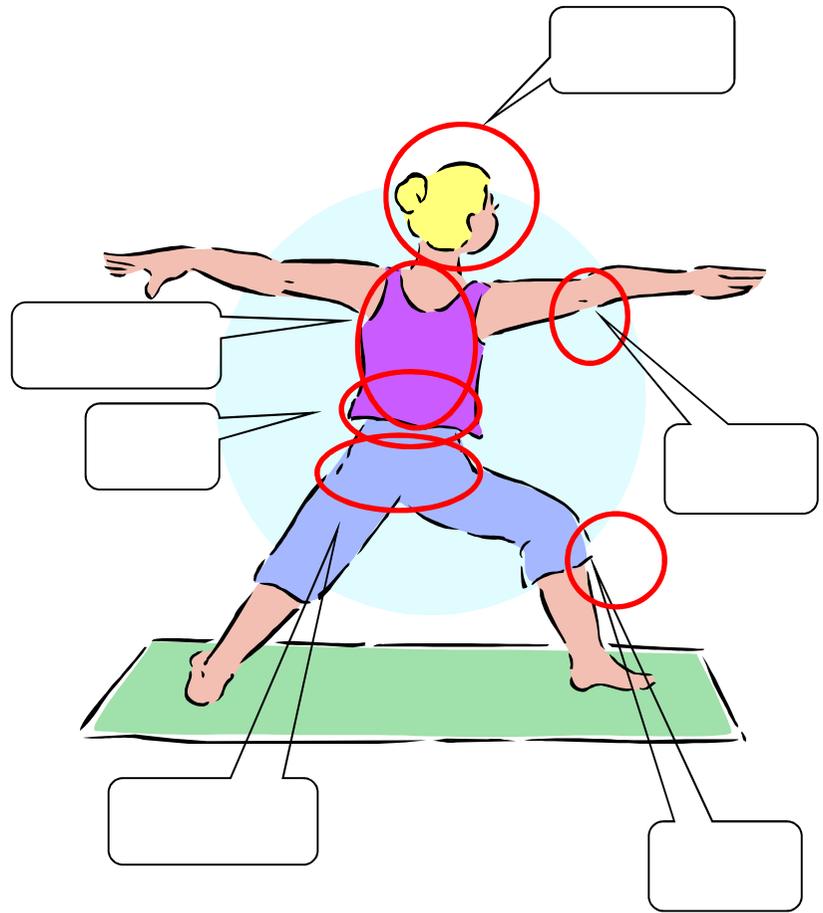


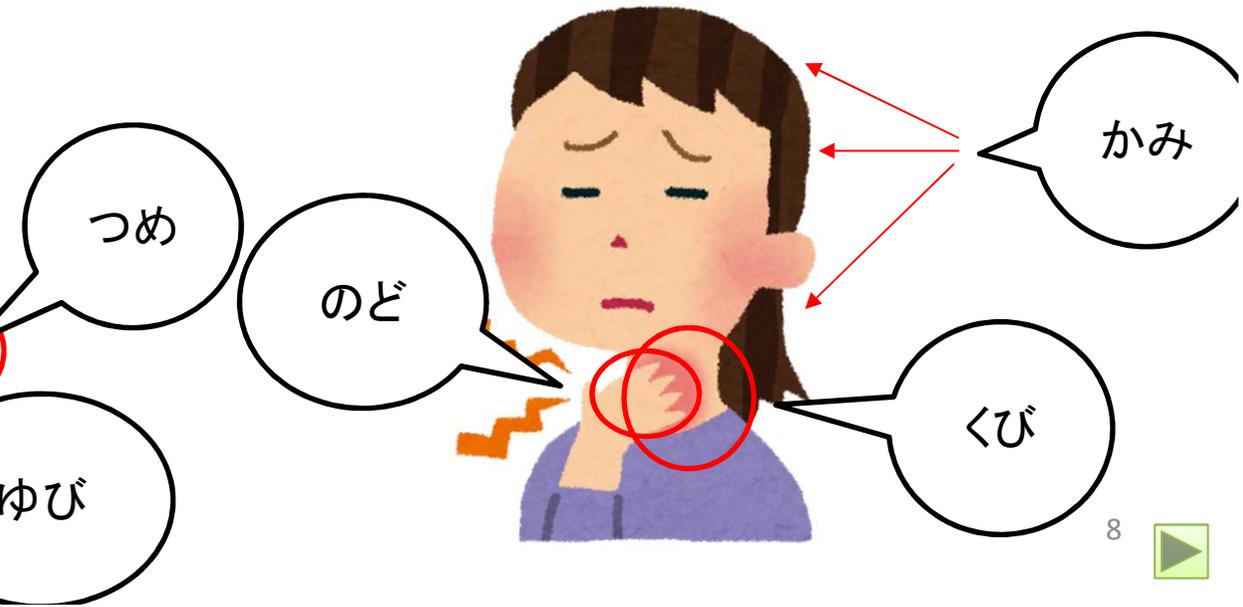
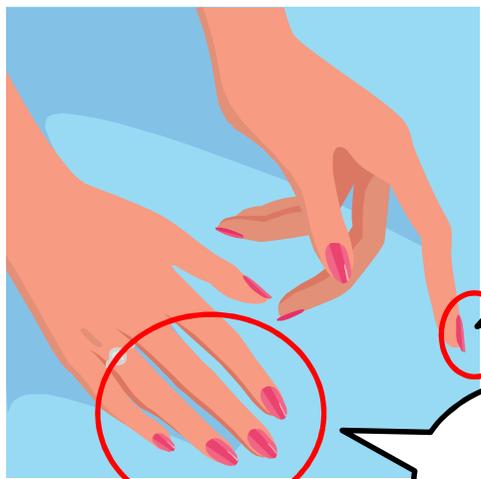
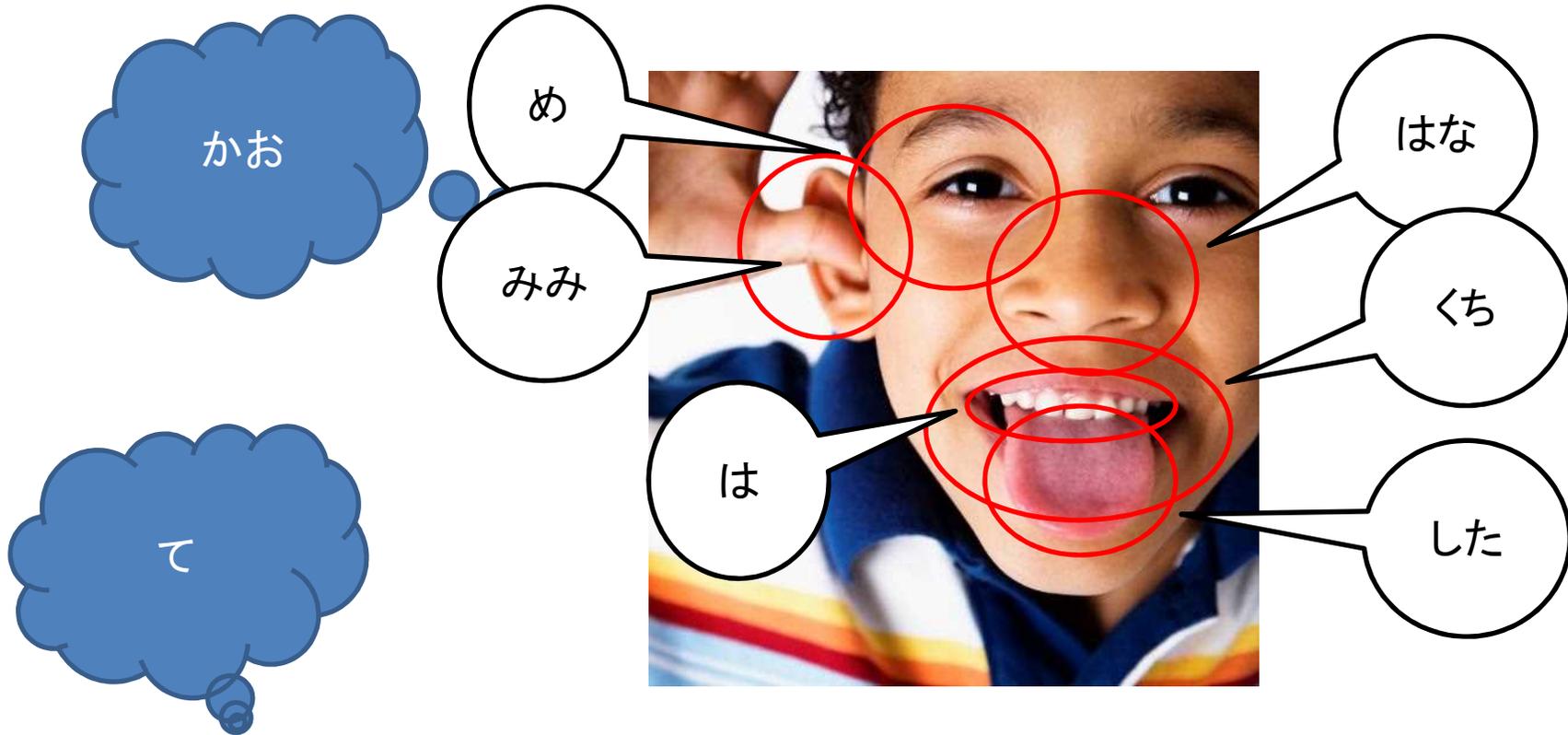
[ス30]

れんしゅう1



れんしゅう2







あたまが いたい



あしが いたい



うでが いたい



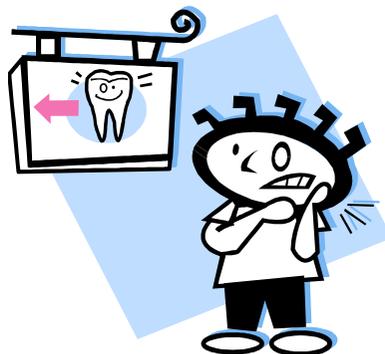
かたが いたい



おなかが いたい



こしが いたい



はが いたい



のどが いたい

ゲーム1(ジェスチャーゲーム)

Tが「お腹が痛い」「頭が痛い」などのジェスチャーをし、Sがどこが痛いかあてる。
次にSがジェスチャーをし、ほかのSがあてる。

ゲーム2(カード合わせゲーム)→次のスライド

「お腹が痛い」「頭が痛い」などの症状のカードと「アイスクリームを食べすぎた」「カラオケで歌いすぎた」などの原因のカードを作り、裏向けておいて、Sが2枚ずつ取り、ペアが作れるカードをさがす。

カードがうまく合えばSはそのカードをもらえる。合わなければカードを元のとおりに戻して次のSに代わる。



ゲーム2「カード合わせ」

- 〔進め方〕
- ①チーム別または個人別で得点を競う
 - ②左の番号と右の番号を1つずつ選ぶ
 - ③左の文がどの文が原因と結果でつながったら得点する
 - ④正しい文にならなかつたら戻す

①

れいA

⑧

⑫

②

⑤

⑨

⑬

③

⑥

⑩

れいB

④

⑦

⑪

⑭



しょうじょう
いろいろな症状



ねつが あります



くしゃみが できます
せきが できます



かぜです
インフルエンザです



かゆいです



やけどを しました



めまいが します



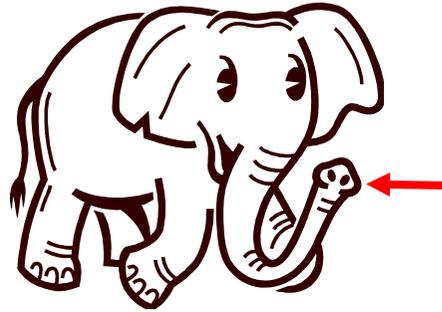
～は～が～です



せ たか
背が 高いです

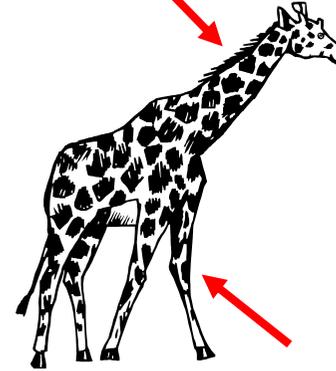
せ ひく
背が 低いです

みみ おお
耳が 大きいです



はな なが
鼻が 長いです

くび なが
首が 長いです



あし なが
足が 長いです



め わる
目が 悪いです



うみ ちか
海が 近いです



ゆき おお
雪が 多いです



たか おお
高い ビルが 多いです

～は～が～です



ソウさんは

かみが

ながいです



リーさんは

かみが

みじかいです



この こうえんは

さくらが

きれいです



この レストランは

りょうりが

おいしいです



学習者の町を紹介してもらおう。

「私の町は海が近いです」

「私の町は高いビルが多いです」など。

「〇〇さんの町は人が多いですか」など、お互いに聞きあってもよい。

話せる学習者の場合は

「私の町は～～が有名です」など発展させてもよい。



<人>に～



せんせい
先生に ききます



おし
子どもに 教えます



かあ
お母さんに あげます
子どもに もらいます



みんなに 見せます



おじいさんに
てがみ か
手紙を 書きます



ともだち
友達に
でんわ
電話を かけます



かぞく
家族に
メールを します



ともだち かね か
友達に お金を 借ります
ともだち かね か
友達に お金を 貸します

わたしは まついさん **に** ^{でんわ}電話を かけます。

はは

ともだち

だれ

.....か。



れんしゅう

例1: A:だれに ^{はな}花をあげましたか。



^{はは}B:母にあげました。



1) A:だれに チョコレートをもらいましたか。



2) A:だれに ピアノを ^{なら}習いましたか。



3) A:だれに ^{でんわ}電話を かけますか。



～に 動詞

車に乗る、部屋に入るなど、対象に向かって働きかける動詞には助詞「に」を使う。

例：乗る、乗せる、入る、入れる、置く、並べる、飾る、つける、書く、色を塗る、会う



～に 動詞



じてんしゃ の 自転車に 乗ります



の バスに 乗ります



はい へやに 入ります



ともだち あ 友達に 会います



す ごみばこに 捨てます



え へやに 絵を かざります



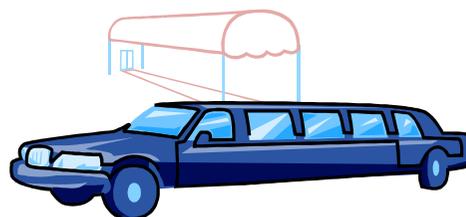
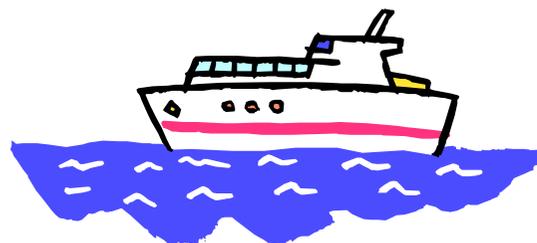
かべに メモを はります



え コーヒーに 絵を かきます

れんしゅう

なに の
何に 乗りたいですか。



れんしゅう

^{たい}
[です・ます体]

^{ふつうたい}
[普通体]

いきます

いく

いきません

いかない

いきました

いった

いきませんでした

いかなかった

あります

ある

ありません

※ ない

ありました

あった

ありませんでした

※ なかった

いきますか

いく？





A: ジュース[を]

B: うん、^の飲む。



A: ビデオ[を]

B: ううん、^み見な



A: ^{ひる}昼ごはん[を]

B: うん、^た食べた



A: きのう ^{うめだ}梅田[へ]

B: ううん、^い行かな



れんしゅう

^{たい}
[ですます体]

^{ふつうたい}
[普通体]

おいしいです

おいしい

おいしくないです

おいしくない

おいしかったです

おいしかった

おいしくなかったです

おいしくなかった

しずかです

しずかだ

しずかじゃないです

しずかじゃない

しずかでした

しずかだった

しずかじゃなかったです

しずかじゃなかった

やすみです

やすみだ

やすみじゃないです

やすみじゃない

やすみでした

やすみだった

やすみじゃなかったです

やすみじゃなかった

やすみですか

やすみ？





A: そのケーキ[は]

B: うん、おいしい



A: カラオケ[が]

B: ううん、好きじ



A: ^{すずき}鈴木さん[は]

B: うん、^{げんき}元気だ



A: きノウ[は]

B: ううん、^{やす}休み



たい ふつうたい
[ですます体]→[普通体]

わたしは

^{こうべ}
あした神戸へ

^せ
背が

スポーツが

^{うみ}
海へ

^{くるま}
車を

レポートを

^{かいしゃ}
あした会社へ

^{ちゅうごく}
中国へ

^{すずき}
鈴木さんは

あしたどこへ

^じ
あした 10時に

^い
行く

^{たか}
高い

^す
好きだ

^{がくせい}
学生だ

^い
行きたい

^も
持っている

^か
書かなければならない

^い
行かなくてもいい

^い
行ったことがある

^{およ}
泳ぐことができない

^い
行くの？

^き
来て



友達や親しい人との会話では「普通体」が使われます。

普通体では、助詞が省略されたり、終助詞「よ」「ね」などが多く使われたりします。

助詞でよく省略されるのは「は」「が」「を」「へ」です。

例)私、帰る。 みかん、好き？ みかん、食べる？ きょう梅田行った。

自分も相手も知っていることを話し、同じ気持ちを確認するときには文の終わりに「ね」をつけます。

例)今日はいいい天気ですね。

自分が知っていて相手が知らないことを話すときには「よ」を使います。

例)雨が降っているよ。傘を持って行ったほうがいいよ。

また、軽い疑問の「～でしょうか」は普通体では「かな」などを使います。

例)明日は晴れるでしょうか。→明日は晴れるかな。

「～んですか」の普通体は「～の？」になります。



女性と男性の違いもあります。

普通体で話すとき、女性は質問のときに「か」をつけません。男性はつけることもつけないこともあります。

男)これ、食べる(か)? おいしい(か)?

女)これ、食べる? おいしい?

普通体の会話で、名詞や、な形容詞で文が終わるとき、男性は「だ」で文を終わらせますが、女性は「だ」で文を終わらせないことが多いです。

男)ぼくはカラオケが好きだ。

女)わたしはカラオケが好き。

な形容詞に「ね」「よ」をつけるとき、男性は「だね」「だよ」、女性は「よ」「ね」になります。

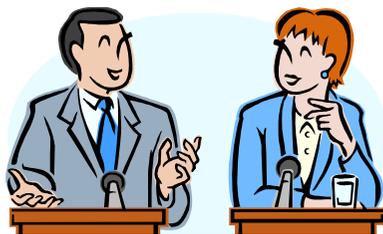
男)この花きれいだね。こっちもきれいだよ。雨だね。雪だよ。

女)この花きれいね。こっちもきれいよ。雨ね。雪よ。



れんしゅう

A: あしたどこへ行きますか。
B: 神戸へ行きます。



A: いい天気だね。
B: そうだね。



～と言っています

アメリカから^き来ました。



アメリカから^き来た
^いと言っています。





やまだ
山田さんは

～と言っています

いた
あたまが 痛いです。



いた
あたまが 痛い

い
と言っています。

さけ す
お酒が 好きです。

さけ す
お酒が 好きだ

かいしゃ やす
あした 会社は 休みです。

かいしゃ やす
あした 会社は 休みだ

りょこう い
あした 旅行に 行きます。

りょこう い
あした 旅行に 行く

きのうの コンサートは
おもしろかったです。

きのうの コンサートは
おもしろかった

せんしゅう えいご う
先週 英語の テストを 受けました。

せんしゅう えいご う
先週 英語の テストを 受けた

かんたん
テストは 簡単でした。

かんたん
テストは 簡単だった

らいねん ちゅうごくご べんきょう
来年は 中国語を 勉強したいです。

らいねん ちゅうごくご べんきょう
来年は 中国語を 勉強したい



インタビューをしましょう

なまえ 名前			
つぎ やす ひ なに 次の休みの日何を しますか			
す きせつ 好きな季節は			
にほんご べんきょう 日本語の勉強は どうですか			
けさ なんじ お 今朝何時に起まし たか			
きのうはどんな ひ 日でしたか			
ゆめ こどものころの夢			



～と言いました ～と言っています

だれかの言ったことをほかの人に伝えるとき、普通は「と言っています」「～と言っていました」と言います。

内容を伝えるのではなく、そのことばそのものを伝えるときには「～と言いました」ということもあります。



～(というの)は～という意味です。

びょういん
かかりつけの病院

というのは

い びょういん
いつも行く病院

いみ
という意味です。

るす
留守

いえ
家に だれも いない

すごく

とても

ちょうなん
長男

きょうだい いちばん うえ おとこ こ
兄弟の 一番上の 男の子

い ど
行き止まり

そこ へた さき みち
そこから 先は 道がない

おんち
音痴

うた へた ひと
歌が 下手な人





~と 생각합니다

わたしは きょう 今日 は あたたかい あたたかい

にほん 日本 の まち 町 は きれいだ きれいだ

あした あめ 雨 が ふ 降る

マークさんは さけ お酒 が す 好きだ

イルマちゃんは にほんご 日本語 が じょうず 上手だ

宋さんは そう このことを し 知らない

えいが えいが 映画 は もう もう お 終わった

きょう きょう 今日 は か 買い物 に もの 行かなくても い もいい

~~さんは

どう

おも と思います。

× 思いますか。



れんしゅう

にほんご べんきょう
日本語の勉強

にほん た もの
日本の食べ物

あしたの てんき
天気

にほん でんしゃ
日本の電車

どう 思いますか。

おおさか まち
大阪の町

にほん こ
日本の子ども

にほん てんき
日本の天気



かもしれない

〔バスを待っている〕



にしだ
西田 : バスが なかなか 来^きませんね。

かいぎ おく
マーク : 会議に 遅^{おく}れるかも かもしれませんね。

い
西田 : タクシーで 行^いきましょうか。

マーク : そうしましょう。



〔教室で〕



い
ホア : あした カラオケに 行^いく?

しけん
チャン : あさって 試験^{しけん}があるから
い
行^いけないかも かもしれない。

い ひと すくな
ホア : そうか。行^いく人が 少^{すくな}ないと
たの
楽^{たの}しくないかも かもしれないね。



[V普通形]
[<い>adj. 普通形]
[<な>adj. 普通形] だ
[N 普通形] だ } かもしれません

<意味>

話し手の「推量・推測」を表すが、「～でしょう」に比べて判断の根拠が薄く不確かな推量。

不確実な気持ちを表す「もしかしたら」などとともに使われる場合が多い。

- 日本語能力試験であまり答えられなかった
⇒「もしかしたら、合格できないかもしれない。」
- 9時になってもAさんが来ません。
⇒「きのう熱があったと聞いていましたから、かぜをひいたのかもしれない。」



～かもしれません

こんや ゆき
今夜は 雪に なる

かもしれません。

こ
みんな 来ない

ぶちよう かえ
部長は もう 帰った

マークさんは このことを 知っている

ほん むずか
この本は イルマちゃんには 難しい

マークさんは カラオケが 嫌い

ひと ぶちよう おく
あの人は 部長の 奥さん

きょう か もの い
今日は 買い物に 行かなくてもいい



れんしゅう

れい
例)

てんき わる
A: 天気が悪くなりましたね。

あめ ふ
B: そうですね。雨が降るかもしれませんね。

に
A: あの子どもたち、よく似ていますね。

B:

みち
A: 道がこんでいますね。

B:

ひと なら
A: 人がたくさん並んでいますね。

B:

あたま いた
A: 頭が痛いです。

B:

A: さいふがないです。

B:



～てはいけません



たばこを ^す吸っては いけません



^{はい}入っては いけません



^{けいたいでんわ}携帯電話を ^{つか}使っては いけません



「～てはいけません」は「～ないでください」よりも、ルールによって禁止されている、危険なので禁止されている、というようなときに使います。

例)この建物の中ではタバコを吸ってはいけません。

工事中ですから入ってはいけません。

個人的に許可を求められて断るようなときには「～ないでください」も強すぎるので避け、「すみません～はちょっと…」などの表現で断ります。

例1)A: 今日お宅へ行ってもいいですか。

B: あ、すみません、今日はちょっと…。



ここに

はい
入って

は いけません。

ここで たばこを

す
吸って

こ
子どもは お酒を

の
飲んで



れんしゅう

た
食べます



た
食べては いけません

み
見ます



み
見ては いけません

はい
入ります



はい
入っては いけません

の
飲みます



の
飲んででは いけません

ちか
近づきます



ちか
近づいては いけません

つか
使います



つか
使っては いけません

します



しては いけません

き
来ます



き
来ては いけません



れんしゅう

なん い
何と 言いますか



いろいろな表現

～てはいけません(～てはいけない)

た
食べてはいけない

み
見てはいけない

はな
話してはいけない

はい
入ってはいけない

つか
使ってはいけない

およ
泳い**で**はいけない

あそ
遊ん**で**はいけない

の
飲ん**で**はいけない

き
来てはいけない

ちこく
遅刻してはいけない

～ちゃ(じゃ)いけない

た
食べ**ちゃ**いけない

み
見**ちゃ**いけない

はな
話し**ちゃ**いけない

はい
入**っ**ちゃいけない

つか
使**っ**ちゃいけない

およ
泳い**じゃ**いけない

あそ
遊ん**じゃ**いけない

の
飲ん**じゃ**いけない

き
来**ちゃ**いけない

ちこく
遅刻し**ちゃ**いけない



びょうき
病気やけがのとき、どこへ行けばいい？

かぜ なか いた あたま いた げり	ないか
風邪、お腹が痛い、頭が痛い、下痢など		内科
びょう ふみんしょう いぞんしょう	せいしんか
うつ病、不眠症、アルコール依存症など		精神科
こ びょうき	しょうにか
子どもの病気		小児科
こっせつ	げか
けが、骨折など		外科
こっせつ かた こし いた かんせつ えんしょう	せいけい げか
骨折、肩や腰の痛み、関節の炎症など		整形外科
あたま ひじょう いた とき	のうしんけいか
頭が非常に痛い時など		脳神経科
せい ひふ えん みずむし	ひふ か
やけど、アトピー性皮膚炎、じんましん、水虫など		皮膚科
ぼうこう えん ぜんりつせん びょうき せいびょう	ひにようき か
膀胱炎、前立腺の病気、性病など		泌尿器科
にんしん しゅつざん し きゅう びょうき	さんふじん か
妊娠、出産、子宮の病気など		産婦人科
め びょうき	がんか
目の病気		眼科
ちゅうじえん せい びえん みみ はな びょうき じび か	じび か
中耳炎、アレルギー性鼻炎など、耳、鼻、のどの病気		耳鼻いんこう科
むしば ば は かんけい	しか
虫歯、入れ歯など歯に関係すること		歯科

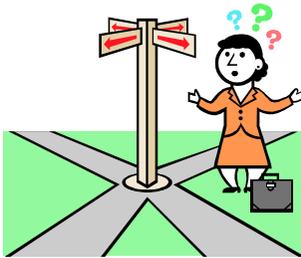
ちか びょういん そうだん
わからないときは近くの病院に相談しましょう。

おわり



くらしのほんご とよなか V. 健康C

ほけんしょう わす
「保険証を忘れてしまいました。」



会話 C1-1

《 神戸電気で 》



ばく
朴 : マークさん、足が痛いんですか。

マーク : そうなんです。日曜日 サッカーで 友達と

ばく
朴 : 病院に 行かないんですか。

マーク : きょう、行こうと 思ったんだけど 保険証を

ばく
朴 : 「保険証」 ですか？

マーク : そう、健康保険証。病院へ 行くとき 必

ばく
朴さん、健康保険証を 持ってないの？

ばく
朴 : 持っていません。

マーク : 保険証が ないと お金が かかって 大変

つく
作ったほうが いいですよ。



会話 C1-2

こうべ でんき
《 神戸電気で 》



ばく
朴 : 保険証を 作るためには どうすればいい

おし
教えてくださいませんか。

マーク : 市役所の 窓口で 相談すれば いいです

ばく
朴 : そうですか。じゃ、あした 市役所へ 行



会話 C2



し やくしょ まどぐち
《 市役所の 窓口で 》

ばく
朴 : あのう、健康保険証を 作りたんですが。

まどぐちがかり ざいりゅう
窓口係 : 在留カードは ありますか。

ばく
朴 : はい、これです。

まどぐちがかり すいたし す
窓口係 : あ、吹田市に お住まいですね。

すいたし し やくしょ てつづ
それでは 吹田市の 市役所で 手続きを
じゅうみんとうろく し やくしょ てつづ
住民登録のある 市役所で 手続きを して

ばく
朴 : そうですか。手続きには 何が いらいますか

まどぐちがかり ざいりゅう
窓口係 : 在留カードと パスポートが いらいます。

ばく
朴 : わかりました。ありがとうございました。

まどぐちがかり
窓口係 : いいえ。



会話 C1-1

こうべ でんき
《 神戸電気で 》



ばく
朴 : マークさん、足が痛いんですか。

マーク : そうなんです。日曜日 サッカーで 友達とぶつかったら～。

ばく
朴 : 病院に 行かないんですか。

マーク : きのう、行こうと 思ったんだけど 保険証を 家に 忘れてしまってた～。

ばく
朴 : 「保険証」 ですか？

マーク : そう、健康保険証。病院へ 行くとき 必要です。

ばく
朴さん、健康保険証を 持ってないの？

ばく
朴 : 持っていません。

マーク : 保険証が ないと お金がかかって 大変です。

つく
作ったほうが いいですよ。

～てしまいます／ました

➡ [ス9]



会話 C1-2

《 神戸電気で 》



ぼく
朴 : 保険証を 作るためには どうすればいいですか。

おし
教えてくださいますか。

マーク : 市役所の 窓口で 相談すれば いいですよ。

ぼく
朴 : そうですか。じゃ、あした 市役所へ 行きます。

～(の)ために → [ス17]

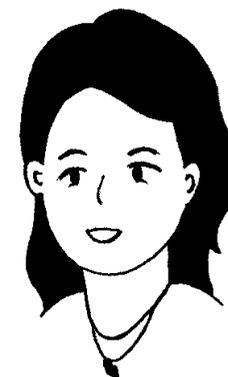
疑問詞＋～ばいいですか → [ス25]

疑問詞＋たらいいですか → [ス30]

～てくださいませんか → [ス48]



会話 C2



し やくしょ まどぐち
《 市役所の 窓口で 》

ぼく
朴 : あのう、健康保険証を 作りたんですが…。

まどぐちがかり ざいりゅう
窓口係 : 在留カードは ありますか。

ぼく
朴 : はい、これです。

まどぐちがかり すいたし す
窓口係 : あ、吹田市に お住まいですね。

すいたし し やくしょ てつづ
それでは 吹田市の 市役所で 手続きを してください。

じゅうみんとうろく し やくしょ てつづ
住民登録のある 市役所で 手続きを **させていただきます。**

ぼく
朴 : そうですか。手続きには 何が いらいますか。

まどぐちがかり ざいりゅう
窓口係 : 在留カードと パスポートが いらいます。

ぼく
朴 : わかりました。ありがとうございました。

まどぐちがかり
窓口係 : いいえ。

～させていただきます

➡ [ス34]



(Vてしまいました/ます)

<意味>

- ① 動作の完了を表す。

例:「ぶどうをたくさん買ってきましたが、おいしかったので全部食べてしまいました。」

例:「あしたまでに、レポートを書いてしまいます。」

- ② 望まない状況になったことに対する残念な気持ちを表す。

例:「飼っていた猫が死んでしまいました。」

例:「家のかぎをなくしてしまいました。」



(～てしまいました[1])

A: らいしゅう にほん い
来週、日本へ 行きます。

にほん い まえ
日本へ 行く前に レポートを
だ
出さなければ なりません。

B: もう、レポートは か
書きましたか。

A: はい、きのう か
書いて しまいました。

A: きんのう、ぶどうを たくさん か
買いました。

B: おいしかったですか。

A: ええ、とても おいしかったので
ぜんぶ た
全部、食べて しまいました。



(～てしまいます)

A: ^{らいしゅう} 来週、^{にほん} 日本へ ^い 行きます。

^{いろいろ} いろいろ ^{じゅんび} 準備します。

B: ^ま 間に ^あ 合いますか。

A: ええ、あす ^ま までに ^{じゅんび} 準備して **しまいます**。



A: ^{としょかん} 図書館で ^か 借りた ^{ほん} 本を
^{かえ} あした 返さなければ なりません。

B: ^よ もう、読みましたか。

A: ^{きょう} きのうの ^{ばん} 晩、^よ 読んで **しまいます**。



レポート

は もう

^か書いて

しまいました。

^{としょかん} ^か ^{ほん}
図書館で借りた本

は ^{ぜんぶ}全部

^よ読んで

^{りょこう} ^{じゅんび}
旅行の準備

は あした

やって

しまいます。



例:1 ^{ともだち} (友達に ^{たくさん} DVDを ^か 借りました。)
^{ぜんぶ} ^み ^きのう 全部 見てしまいました。



例:2 ^{ごご} (午後から ^{かいぎ} 会議が ^あります。)
^{かいぎ} ^{まえ} ^{しりょう} ^{じゅんび} 会議の前に 資料を 準備してしまいます。



【言ってください】

てしまいます／ました。

きのう	^{かいぎ} ^{しりょう} ^{かね} 会議の資料 お金	^み ^{じゅんび} 見ます 準備します
～の前に	^{としよかん} ^か ^{ほん} 図書館で借りた本／CD	^か ^た 書きます 食べます
～までに	^{しゅくだい} ^{かんじ} 宿題の漢字 レポート	^の ^き 飲みます 聞きます
あした	^{れいぞうこ} 冷蔵庫のビール／ケーキ	^{つか} 使います あげます
先週	^{ぜんぶ} 全部	コピーします します
【考えて ください】	【考えて ください】	【考えて ください】

**【てしまいます
ました】**



か 飼っていた猫が	ねこ 死んで	しまいました。
きのう バイクで	ころんで	
バイクが	こわれて	



例:1 (きのうは ^{さむ}とても寒かったです。 ^{こうえん}公園を ^{さんぽ}散歩していました。)

^{さむ}寒くて ^{かぜ}かぜを ^{ひいて}ひいてしまいました。

例:2 (朝ごはんを ^た食べているとき、)

^{さら}お皿を ^お落として しまいました。

^{さら}お皿が ^わ割れて しまいました。

【言ってください】

てしまいました。

^{さら}かぜを ^{さら}お皿が
^{かさ}傘を ^{さいふ}さいふを
ねこが シャツが
^{かいぎ}会議に ^{みち}道を
パソコンが ^{かぎ}鍵を

【考えてください】

^{こわ}壊れます ^{わす}忘れます
^わ割れます ^{よご}汚れます
^し死にます ^お落とします
まちがえます ^{なく}なくします
^{ちこく}遅刻します ^{こしょう}故障します

【考えてください】

【てしまいました】



(～ために～)

「～ために」は動詞の辞書形、「名詞＋の」に接続して、目的を表す。前件が目的を、後件はその目的を表現するための意志的行為を表す。

「名詞＋のために」は事柄と人の2つがある。事柄の場合は上のおりであるが、人の場合は利益を表す。対象となる人にとって利益となる行為をするという意味である。



V辞書形

N の

ために、～



(<動詞・辞書形> ために)

もくてき
目的



結婚します
けっこん
結婚する



世界旅行をします
せかいりょこう
世界旅行する



会社を 作ります
かいしゃ つく
会社を作る



車を 買います
くるま か
車を買う



ちょ きん
貯金します



けっこん
結婚する

ために、

ちよきん
貯金しています。

かいしゃ つく
会社を作る

ちよきん
貯金しています。

か
レポートを書く

としよかん ほん か
図書館で本を借ります。



(<名詞> のために)

導入1 T: みなさんは どうして ^{にほんご} 日本語を ^{べんきょう} 勉強しますか。

S: ^{しごと} 仕事で ^{つか} 使うために ^{べんきょう} 勉強します。

T: 「^{しごと} 仕事の ^{べんきょう} ために 勉強します。」でも いいことを 説明する。

導入2 T: Aさんは どうして 日本へ 来ましたか 。

旅行ですか。仕事ですか。

S: 仕事を する ために、来ました。

T: 「仕事の ために、来ました」 でも いいことを 説明する。



(<名詞> のために)

T: みなさんは どうして ^{にほんご} 日本語を ^{べんきょう} 勉強しますか。

S: 仕事で ^{しごと} 使うために ^{つか} ^{べんきょう} 勉強します。

⇒ ^{しごと} 仕事の ^{べんきょう} ために 勉強します。

T: わたしは ^{やさい} 野菜が ^す あまり好きじゃありませんが、^{からだ} 体に いいですから、

^{まいにち} 毎日 ^{がんば} 頑張って ^た 食べて います。

⇒ ^{けんこう} 健康の ^{やさい} ために、^た 野菜を 食べています。

T: みなさん、毎日 ^{まいにち} ^{いっしょうけんめい} 一生懸命 ^{はたら} 働いていますね。

みなさんの ^{はたら} 働く ^{もくてき} 目的は ^{なんですか} なんですか。 ^{かいしゃ} 会社？ ^{かぞく} 家族？ ^{じぶん} 自分？

S: ^{かぞく} 家族です。

⇒ ^{かぞく} 家族の ^{はたら} ために、働いています。



しごと
仕事の

ために、

にほんご べんきょう
日本語を 勉強します。

けんこう
健康の

まいにち やさい た
毎日 野菜を 食べています。

かぞく
家族の

いっしょうけんめい はたら
一生懸命 働いています。



教室活動

手順

1. 学習者を4、5人のグループに分ける。
2. それぞれの学習者が、これからしようと思っていることとその目的を「ために」を使って書いて、グループ内で発表する。

例： 自転車を買うために、アルバイトをしようと思っています。

経済を勉強するために、大学に行こうと思っています。Etc.

3. グループごとに、一人ずつ自分がしようと思っていることをクラスの前で言う。他のグループの人はグループ内で相談して、その行動の目的を当てる。そのとき、聞いたり、答えたりする。

例：

A： 私は一生懸命日本語の勉強をしようと思っています。

B： 試験のためですか。

A： いいえ。

C： 日本へ行くためですか。

A： いいえ。

D： ガイドになるためですか。

A： はい、そうです。

ガイドになるために、一生懸命日本語の勉強をしようと思っています。



(疑問詞～ばいいですか)

解決するための助言を求める言い方である。
「疑問詞＋Vた＋らいいですか」と同じ。



(疑問詞～ばいいですか)

?



ワンさん、パソコンを 買いたいんですが、
どれを 買えばいいですか。



[わたし]

パソコンを ^か 買いたいです。
どれがいいですか。わかりません。
ワンさんは パソコンのことを よく知っています。
ワンさんに ^き 聞きます。



[ワンさん]

➡ パソコンを ^か 買いたいんですが、 ^か どれを 買えば いいですか。





山下さん、法隆寺へ行きたいんですが、
何で 行けばいいですか。

電車で 行けばいいですよ。

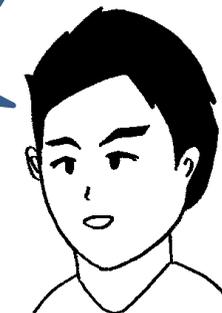


〔山下さん〕

ほうりゆうじ い
法隆寺へ 行きたいです。

なん い
何で 行きますか。

なん い
何で 行けば いいですか。



〔わたし〕



疑問詞 + V条件形 + いいですか

〔疑問詞〕

〔助詞〕

〔条件形〕

いつ

(～、から、まで、…)

どこ

(で、へ、に、から、まで、…)

だれ

(に、と、を、…)

なに

(を、が、に、と、…)

どう、どの、
どんな、どちら

(～、を、に、が、…)

～ば いいですか。



- 例： どうしますか。 → どうすればいいですか
- 1: ^{だれ} ^い 誰に言いますか。 → ^{だれ} ^い 誰に言えばいいですか
- 2: ^{なに} ^か 何を買いますか。 → ^{なに} ^か 何を買えばいいですか
- 3: ^{なに} ^{しら} 何で調べますか。 → ^{なに} ^{しら} 何で調べればいいですか
- 4: ^い どこへ行きますか。 → ^い どこへ行けばいいですか
- 5: ^い いつ行きますか。 → ^い いつ行けばいいですか
- 6: ^の どのバスに乗りますか。 → ^の どのバスに乗ればいいですか
- 7: ^お どちらのボタンを押しますか。 → ^お どちらのボタンを押せばいいですか
- 8: ^{かんが} みなさんで考えてください。 →



例: パスポートをなくしました・どう

→ どうすればいいですか

1: さくら み
桜を見たいです・どこ

→ どこへ行けばいいですか

2: けいたいでんわ か
携帯電話を買います・どんな

→ どんな携帯電話を買えばいいですか

3: しょどう なら
書道を習いたいです・だれ

→ だれに言えばいいですか

4: きんかくじ い
金閣寺へ行きます・どう

→ どう行けばいいですか

5: かね だ
お金を出します・どのボタンを

→ どのボタンを押せばいいですか

6: ほっかいどう りょこう
北海道を旅行します・いつ

→ いつ行けばいいですか

7: こいびと なん
恋人にプロポーズします・何と

→ なんと言えばいいですか

8: かんが
みなさんで考えてください。

→



(疑問詞＋た形(たら)＋いいですか)

疑問詞＋V条件形＋いいですか 同じ用法

〔疑問詞〕

〔助詞〕

〔た形(たら)〕

いつ

(～、から、まで、…)

どこ

(で、へ、に、から、まで、…)

だれ

(に、と、を、…)

なに

(を、が、に、と、…)

どう、どの、
どんな、どちら

(～、を、に、が、…)

～たら いいですか。



(疑問詞+た形(たら)+いいですか)



[わたし]

ワンさん、パソコンを 買いたいんですが、
どれを 買ったらいいですか。



[ワンさん]

パソコンを ^か 買いたいです。
どれがいいですか。わかりません。
ワンさんは ^し パソコンのことを よく知っています。
ワンさんに ^き 聞きます。

⇒ パソコンを ^か 買いたいんですが、 ^か どれを 買ったら いいですか。



例: パスポートをなくしました・どう

→ どうしたらいいですか

1: さくら み
桜を見たいです・どこ

→ どこへ行ったらいいですか

2: けいたい でんわ か
携帯電話を買います・どんな

→ どんな携帯電話を買ったらいいですか

3: しょどう なら
書道を習いたいです・だれ

→ だれに言ったらいいですか

4: きんかくじ い
金閣寺へ行きます・どう

→ どう行ったらいいですか

5: かね だ
お金を出します・どのボタンを

→ どのボタンを押したらいいですか

6: ほっかいどう りょこう
北海道を旅行します・いつ

→ いつ行ったらいいですか

7: こいびと なん
恋人にプロポーズします・何と

→ なんて言ったらいいですか

8: かんが
みなさんで考えてください。

→



(ていただきます・ てくださいます・ てやります)

行為の受給を表す動詞の「～てもらいます」「～てくれます」「～てあげます」に対応する、尊敬や目下に対する待遇表現。

<～てもらいます> ⇒ <～ていただきます>

<～てくれます> ⇒ <～てくださいます>

~~~~~

<～てあげます> ⇒ <～てやります>



Vて形 +

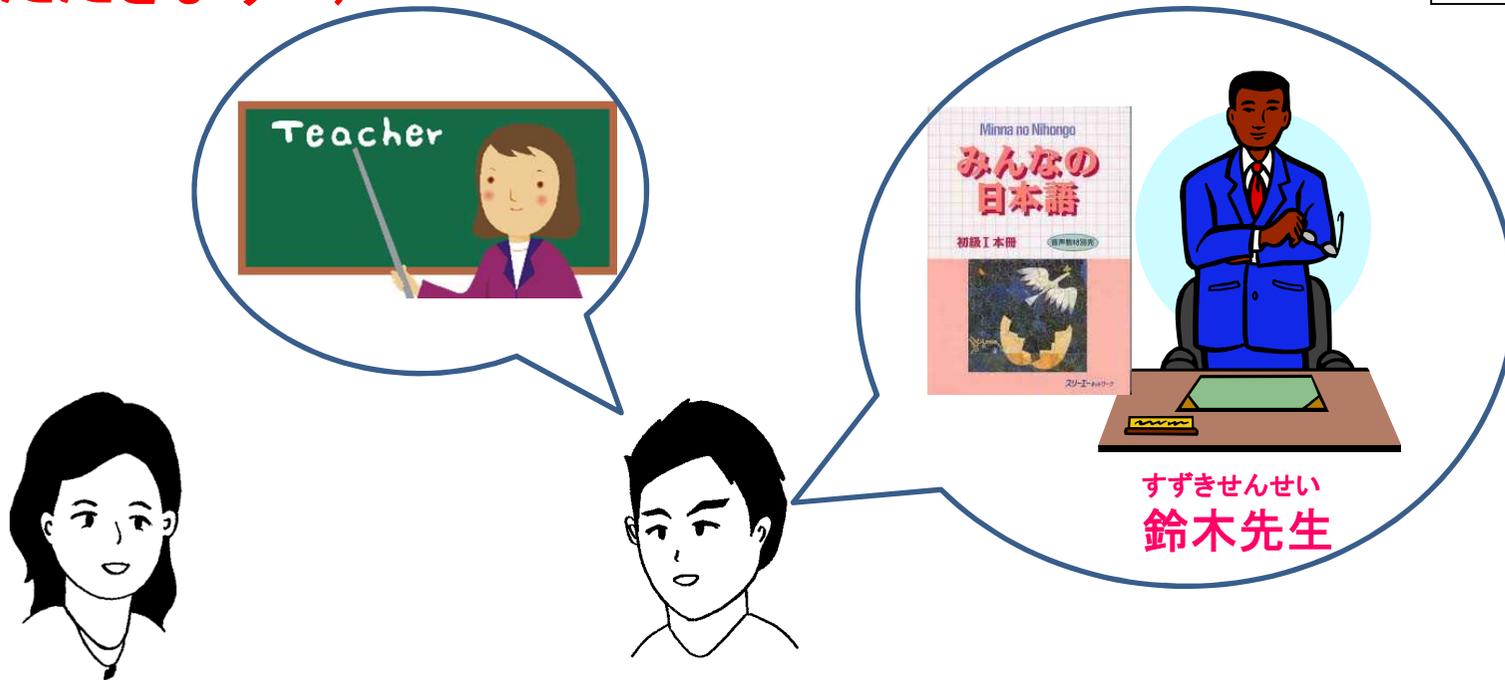
いただきます

くださいます

やります



( ていただきます )



A: だれに <sup>えいご</sup> 英語を <sup>おし</sup> 教えてもらいましたか。

B: <sup>あね</sup> 姉に <sup>おし</sup> 教えてもらいました。

A: <sup>にほんご</sup> 日本語は だれに <sup>おし</sup> 教えてもらいましたか。

B: <sup>すずきせんせい</sup> 鈴木先生に <sup>おし</sup> 教えてもらいました。

↳ <sup>おし</sup> 教えて **いただきました。**

A: <sup>だいがく</sup> 大学には <sup>だれに</sup> だれに <sup>つ</sup> 連れて <sup>い</sup> 行ってもらいましたか。

B: <sup>ともだち</sup> 友達に <sup>つ</sup> 連れて <sup>い</sup> 行ってもらいました。

A: <sup>だいがく</sup> 大学の中は <sup>なか</sup> だれに <sup>あんない</sup> 案内してもらいましたか。

B: <sup>きょうじゆ</sup> 教授に <sup>あんない</sup> 案内してもらいました。

 <sup>あんない</sup> 案内して いただきました。

A: <sup>かいしゃ</sup> 会社の人に <sup>ひと</sup> レポートを <sup>てつだ</sup> 手伝ってもらいました。

B: <sup>しりよう</sup> 資料は？

A: <sup>ぶちよう</sup> 部長に <sup>か</sup> 貸してもらいました。

 <sup>か</sup> 貸して いただきました。



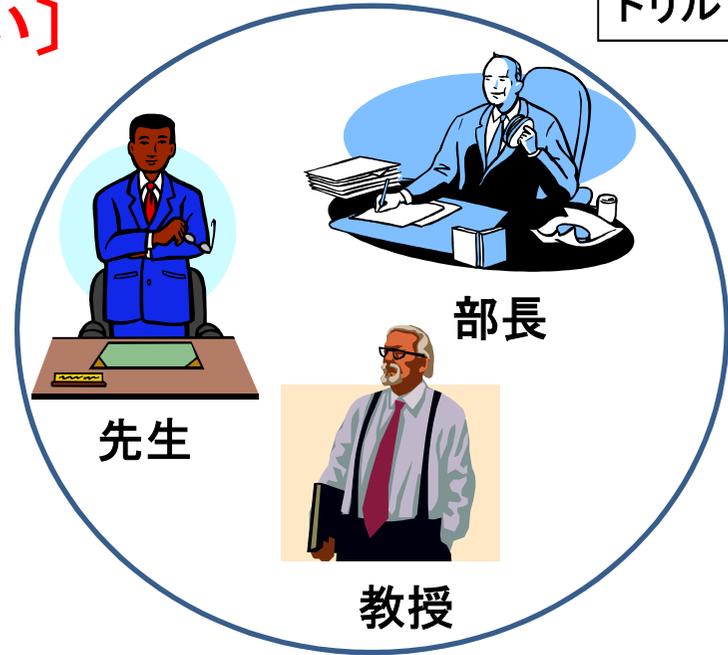
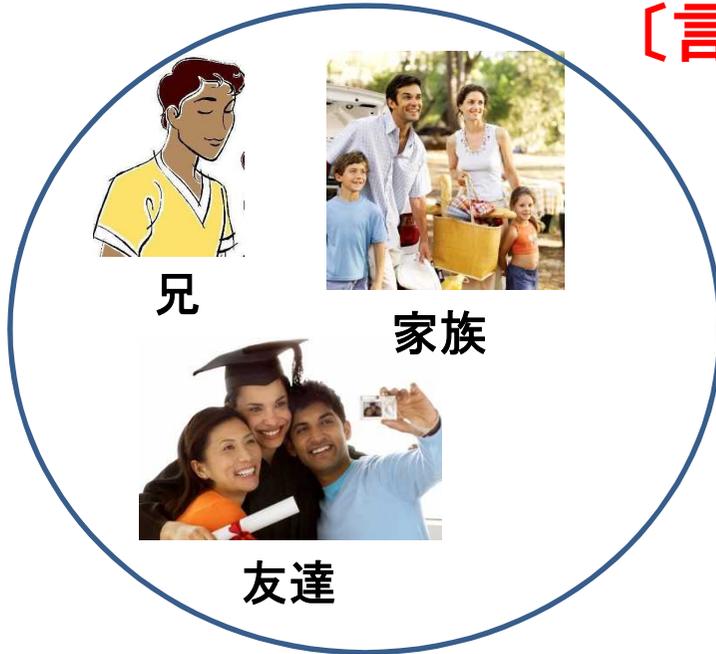
わたしは <sup>ぶちょう</sup>部長に <sup>しりょう</sup>資料を <sup>か</sup>貸して いただきました。

<sup>こうじょう</sup>工場を <sup>あんない</sup>案内して

<sup>いえ</sup>家まで <sup>おく</sup>送って



〔言ってください〕



日本語を教えます

CDを貸します

家まで送ります

てもらいました。

ていただきました。



大学を案内します

レポートを手伝います

資料を見せます

彼女を紹介します

やり方を説明します

みなさんで考えてください

お金を払います



( てくださいます )



わたしは <sup>じこ</sup> 事故で けがをしてしまいました。

入院しているとき <sup>ひと</sup> たくさんの人が <sup>みま</sup> 見舞いに <sup>き</sup> 来て くれました。

会社や <sup>だいがく</sup> 大学の <sup>ともだち</sup> 友達が <sup>き</sup> 来て くれました。

先生も <sup>き</sup> 来て くれました。 → 来て くださいました。

A: <sup>だいがく</sup> 大学には <sup>だれが</sup> <sup>つ</sup> 連れて行って <sup>い</sup> くれましたか。

B: <sup>ともだち</sup> 友達が <sup>つ</sup> 連れて行って <sup>い</sup> くれました。

A: <sup>だいがく</sup> 大学の中は <sup>なか</sup> <sup>だれが</sup> <sup>あんない</sup> 案内してくれましたか。

B: <sup>きょうじゆ</sup> 教授が <sup>あんない</sup> 案内してくれました。

↳ <sup>あんない</sup> 案内して **くださいました。**

A: <sup>しゅつちよう</sup> 出張の <sup>よてい</sup> 予定は <sup>だれが</sup> <sup>せつめい</sup> 説明してくれましたか。

B: <sup>ぶちよう</sup> 部長が <sup>せつめい</sup> 説明してくれました。

↳ <sup>せつめい</sup> 説明して **くださいました。**



せんせい  
先生が

みま き  
見舞いに 来て

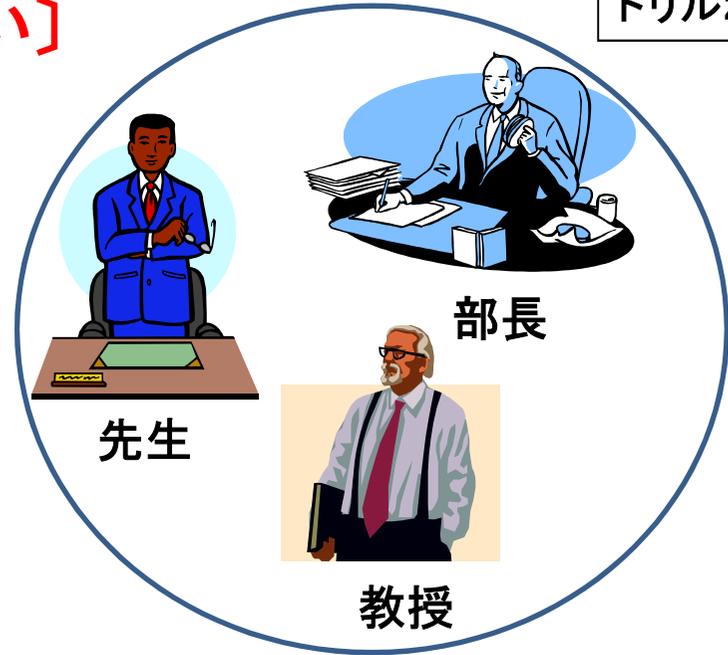
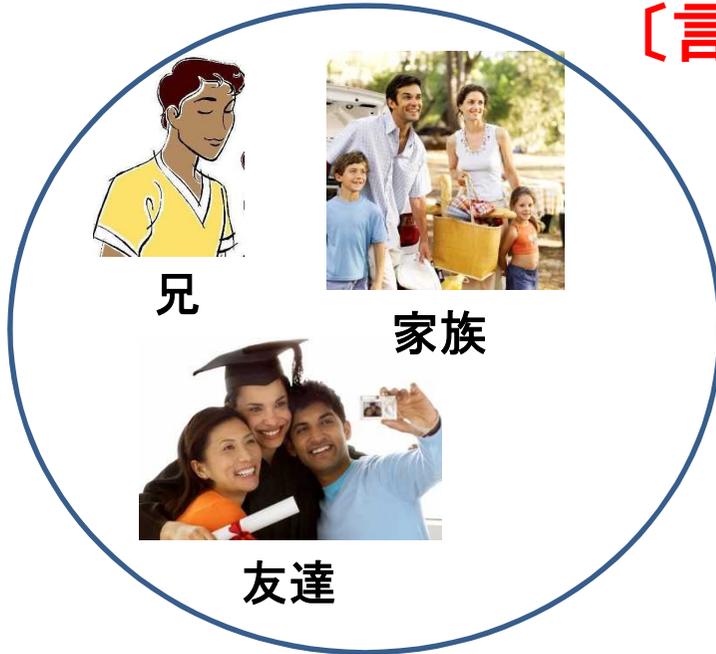
くださいました。

か かた せつめい  
書き方を 説明して

しりょう か  
資料を 貸して



〔言ってください〕



日本語を教えます

CDを貸します

家まで送ります

てくれました。

てくださいました。



大学を案内します

レポートを手伝います

資料を見せます

彼女を紹介します

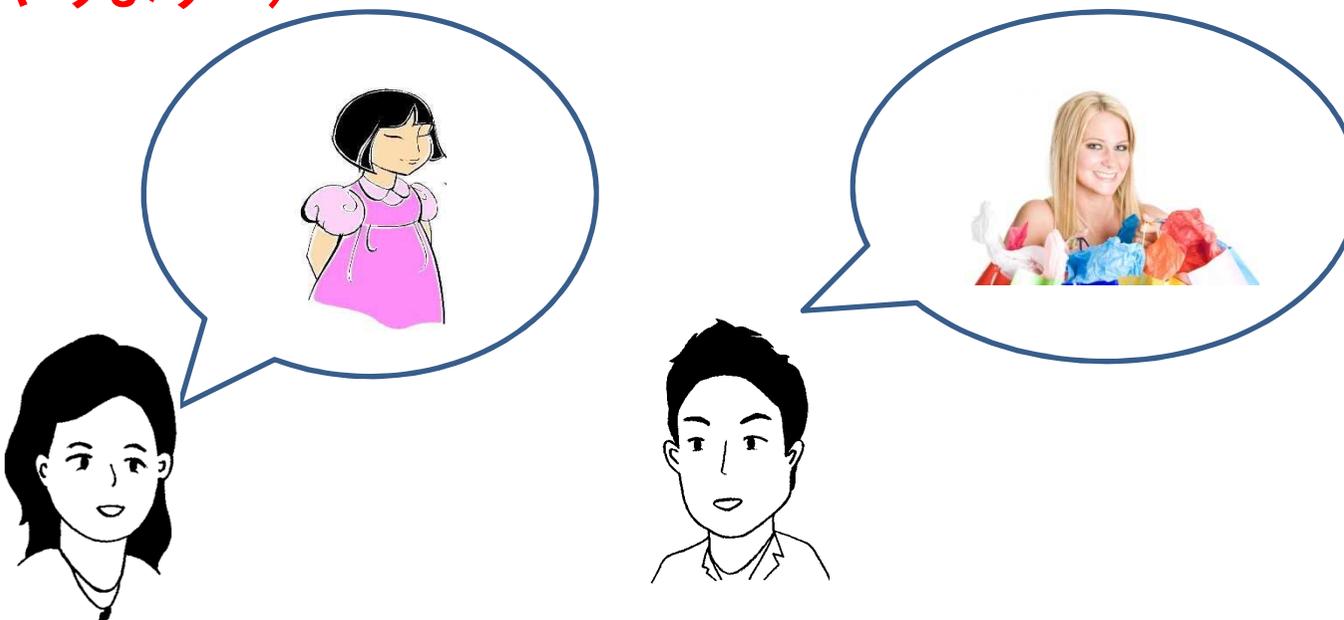
やり方を説明します

みなさんで考えてください

お金を払います



( てやります )

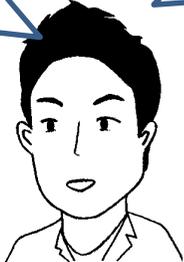
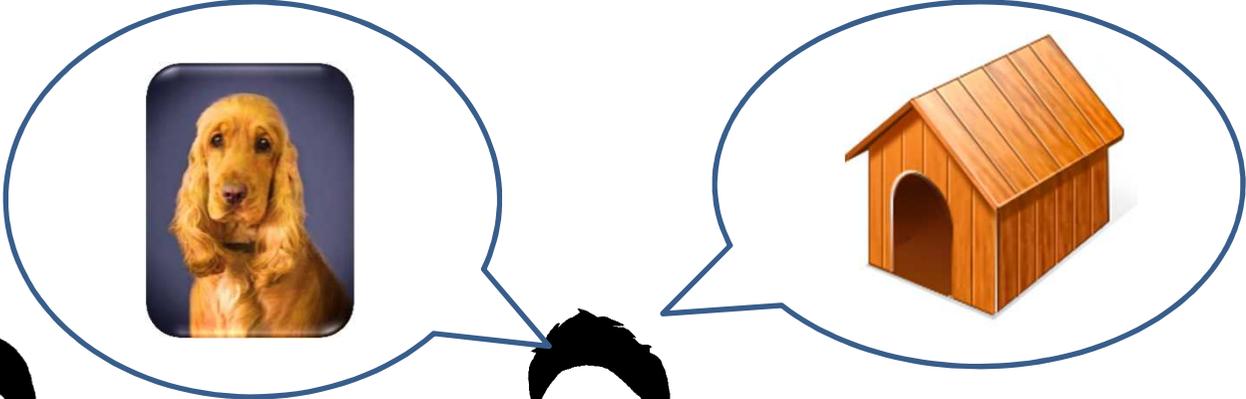


A: <sup>こ</sup>子どもさんの <sup>たんじょうび</sup>誕生日に <sup>なに</sup>何をしてあげますか。

B: <sup>す</sup>好きなものを <sup>か</sup>買ってあげます。

↳ <sup>か</sup>買って やります。

( てやります )



わたしは <sup>いぬ</sup> 犬を <sup>か</sup> 飼っています。

でも、<sup>いぬごや</sup> 犬小屋が ありませんでした。

きのう <sup>いぬごや</sup> 犬小屋を <sup>つく</sup> 作ってあげました。

↳ <sup>つく</sup> 作って やりました。



こ こ  
子どもに

す か  
好きなものを 買って

やりました。

こ  
いもうとに

えいご おし  
英語を 教えて

いぬ こ  
犬を

こうえん つ い  
公園へ 連れて行って



例: <sup>いもうと しゅくだい てつだ</sup>  
妹の 宿題を 手伝いました。

 <sup>いもうと しゅくだい てつだ</sup>  
わたしは 妹の 宿題を 手伝ってやりました。

1: <sup>むすこ けいたいでんわ か</sup>  
息子に 携帯電話を 買いました。

 <sup>むすこ けいたいでんわ か</sup>  
わたしは 息子に 携帯電話を 買ってやりました。

2: <sup>まご ほん おく</sup>  
孫に アニメの 本を 送りました。

 <sup>まご ほん おく</sup>  
わたしは 孫に アニメの 本を 送ってやりました。

3: <sup>おとうと おし</sup>  
弟に ギターを 教えます。

 <sup>おとうと おし</sup>  
わたしは 弟に ギターを 教えてやります。

4: <sup>こ へや そうじ</sup>  
子どもの 部屋を 掃除しました。

 <sup>こ へや そうじ</sup>  
わたしは 子どもの 部屋を 掃除してやりました。

5: <sup>いぬ こうえん つ い</sup>  
犬を 公園へ 連れて行きます。

 <sup>いぬ こうえん つ い</sup>  
わたしは 犬を 公園へ 連れて行ってやります。



## (～てくださいませんか)

依頼表現として「～てください」(ⅡB3)「～ていただけませんか」(VC～この課)を提出した。

「～てくださいませんか」は目上の人やあまり親しくない人への非常に丁寧な依頼表現である。

(～てください)



<とてもていねい>に



(～ていただけませんか)



(～てくださいませんか)

Vて形 + くださいますか



# (～てくださいますか)



プリンターの <sup>つか</sup> <sup>かた</sup> <sup>せつめいしょ</sup> 使い方の 説明書が あります。

<sup>かんじ</sup> 漢字が <sup>た</sup> <sup>く</sup> <sup>さん</sup> たくさん あります。

<sup>かんじ</sup> 漢字の <sup>よ</sup> <sup>かた</sup> 読み方が わかりません。

<sup>かいしゃ</sup> <sup>ひと</sup> <sup>き</sup> 会社の人に 聞きます。

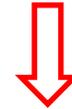


すみません。漢字の <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> <sup>かた</sup> 読み方が わからないんですが、<sup>おし</sup> 教えて **ください**。

<sup>かちょう</sup> <sup>き</sup> 課長に 聞きます。



すみません。漢字の <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> <sup>かた</sup> 読み方が わからないんですが、<sup>おし</sup> 教えて **いただけませんか**。



<sup>おし</sup> 教えて **くださいますか**。



どようび  
土曜日に パーティーを します。

せんせい さそ  
先生を 誘います。



せんせい いそが  
< 先生は とても 忙しいです。 >

⇒ 「せんせい どようび  
先生、土曜日の パーティーに しゅっせき  
出席していただけますか。」

⇒ 「せんせい どようび  
先生、土曜日の パーティーに しゅっせき  
出席していただけますか。」



かんじ よ かた  
漢字の 読み方を

おし  
教えて

くださいませんか。

どようび しゅっせき  
土曜日の パーティーに 出席して

しりょう  
資料を

か  
貸して



# 【言ってください】

れい しやくしょ まどぐち かか ひと はなし はや  
例: 市役所の窓口で係りの人の話が早かったです。

すこ はな  
『もう少し ゆっくり話します。』

すこ はな  
⇒ 「もう少し ゆっくり話していただけますませんか。」

えき あんないじよ  
1: 駅の案内所で。

としよかん い ちず か  
『図書館へ行きたいです。地図を 書きます。』

としよかん い ちず か  
⇒ 「図書館へ行きたいです。地図を 書いていただけますませんか。」

ぶちよう  
2: 部長に。

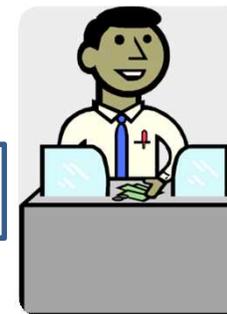
み  
『すみませんが、レポートを 見ます。』

み  
⇒ 「すみませんが、レポートを 見ていただけますませんか。」

でんし じしよ か せんせい  
3: 電子辞書を買います。先生に。

でんしじしよ おし  
『いい電子辞書を 教えます。』

でんしじしよ おし  
⇒ 「いい電子辞書を 教えてくださいませんか。」

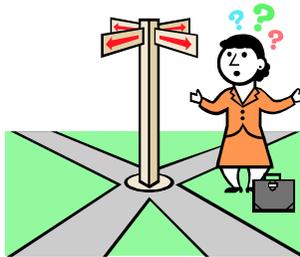


おわり



# くらしのにほんご とよなか VI. 防災A

かじ ばあい ばん  
「火事の場合は119番」



会話 A1



まつい                      へ や  
《 松井さんの部屋で 》

♪ウ～ウ～ (サイレンの音)  
おと

ハスナ : なに おと き                      なん おと  
何か音が聞こえますね。あれは何の音で

まつい                      しょうぼうしゃ  
松井 : あれは 消防車ですよ。

ハスナ : しょうぼうしゃ  
消防車？

まつい                      か じ                      ひ   け   くるま  
松井 : 火事的时候、火を消す車です。どこかしら

♪ガラガラガラ (窓を開ける音)  
まど   あ   おと

ハスナ : あ、あそこに 煙が見えますよ。  
けむり   み

まつい                      ほんとう                      ちか  
松井 : あ、本当ですね。近いですね。

ハスナ : こわいですね。



会話 A 2

まつい                      へ や  
《 松井さんの部屋で 》

にほん                      しょうぼうしゃ                      でんわ                      なんばん  
ハスナ : 日本では 消防車の電話は 何番ですか。



まつい                      ばん  
松井 : 119番ですよ。

ばん  
ハスナ : 119番ですね。

まつい                      きゅうきゅうしゃ                      ばん  
松井 : 救急車も 119番で呼べますよ。

きゅうきゅうしゃ                      びょうき                      よ                      くるま  
ハスナ : 救急車は 病気のとくに 呼ぶ車ですね。

まつい  
松井 : そうです。

おな                      ばんごう                      まちが  
ハスナ : でも、同じ番号では、間違えませんか。

まつい                      さいしょ                      か                      じ                      きゅうきゅう                      き  
松井 : 最初に、「火事ですか、救急ですか」と聞

か                      じ                      ばあい                      か                      じ  
火事の場合は「火事です」、

びょうき                      ばあい                      きゅうきゅう                      こた  
病気やけがの場合は「救急です」と答えま



会話 A3

まつい                      へ や  
《 松井さんの部屋で 》



ハスナ : ほかに、覚えておくといおほい電話番でんわばんごう号は ありますか？

まつい  
松井 : そうですね。…ハスナさん、「ひやくとおしおばん」って知っていますか。

ハスナ : ひやくと…、何なんですか。

まつい                      ひやくとおばん                      ばん  
松井 : 百十番です。110番のことです。

ハスナ : あ、警けいさつ察ですね。

まつい  
松井 : 「ひやくじゅうばん」や「いちいちぜろばん」より 言いやすいでしょう。

ハスナ : 「ひやくとお…」 う～ん…。いいえ、いいにくいです。

                                         だいじょうぶ                      おほ  
でも、大丈夫です、覚えおほました。



会話 A1

まつい                      へ や  
《 松井さんの部屋で 》



♪ウ～ウ～ (サイレンの音)  
おと

ハスナ : 何か音が聞こえますね。あれは何の音ですか。  
なに おと き                      なん おと

まつい                      しょうぼうしゃ  
松井 : あれは 消防車ですよ。

ハスナ : 消防車?  
しょうぼうしゃ

まつい                      か じ                      ひ   け   くるま  
松井 : 火事のとき、火を消す車です。どこかしら。

♪ガラガラガラ (窓を開ける音)  
まど   あ   おと

ハスナ : あ、あそこに煙が見えますよ。  
けむり   み

まつい                      ほんとう                      ちか  
松井 : あ、本当ですね。近いですね。

ハスナ : こわいですね。



～が見えます／聞こえます

➡ [ス9]

会話 A 2

まつい                      へ や  
《 松井さんの部屋で 》

にほん                      しょうぼうしゃ      でんわ                      なんばん  
ハスナ : 日本では 消防車の電話は 何番ですか。



まつい                      ばん  
松井 : 119番ですよ。

ばん  
ハスナ : 119番ですね。

まつい                      きゅうきゅうしゃ                      ばん  
松井 : 救急車も 119番で呼べますよ。

きゅうきゅうしゃ      びょうき                      よ      くるま  
ハスナ : 救急車は 病気のとくに 呼ぶ車ですね。

まつい  
松井 : そうです。

おな      ばんごう                      まちが  
ハスナ : でも、同じ番号では、間違えませんか。

まつい                      さいしょ                      か      じ                      きゅうきゅう                      き  
松井 : 最初に、「火事ですか、救急ですか」と聞きますから、

か      じ      ばあい                      か      じ  
火事の場合は「火事です」、

びょうき                      ばあい                      きゅうきゅう                      こた  
病気やけがの場合は「救急です」と答えます。



～(の)場合は



[ス16]



会話 A3

まつい                      へ や  
《 松井さんの部屋で 》



ハスナ : ほかに、覚えておく<sup>おぼ</sup>と<sup>い</sup>いい電話番号<sup>でんわばんごう</sup>は ありますか？

まつい  
松井 : そうですね。…ハスナさん、「ひゃくとおばん<sup>し</sup>」って知っていますか。

ハスナ : ひゃくと…、何<sup>なん</sup>ですか。

まつい                      ひゃくとおばん                      ばん  
松井 : 百十番<sup>ひゃくとおばん</sup>です。110番<sup>ばん</sup>のこと<sup>い</sup>です。

ハスナ : あ、警察<sup>けいさつ</sup>ですね。

まつい  
松井 : 「ひゃくじゅうばん」や 「いちいちぜろばん」より 言いやすい<sup>い</sup>でしょう。

ハスナ : 「ひゃくとお…」 う～ん…。 いいえ、言いにくい<sup>い</sup>です。

でも、大丈夫<sup>だいじょうぶ</sup>です、覚え<sup>おぼ</sup>ました。

～ておく



[ス21]

～のことです



[ス29]

～やすい／～にくい



[ス31]



「見る」「聞く」の可能形の「見られる」「聞ける」は、条件が整ったら、動作主が見る、聞くことができるという意味、

可能動詞の「見える」「聞こえる」はそのものが見る、聞くことができる状態にあり、自然に目に入る、耳に入るということを表します。

例)このテレビでBSが見られます。この店ではジャズが聞けます。

例)窓の外に海が見えます。隣の部屋から音楽が聞こえます。



み  
見えます

導入



うみ み  
海が見えます。



にじ み  
虹が見えます。



ふじさん み  
富士山が見えます。



なに み  
何も見えません。



～から～が見えます<sup>み</sup>



ホテルの部屋から海が見えます。<sup>へ や うみ み</sup>



窓から山が見えます。<sup>まど やま み</sup>



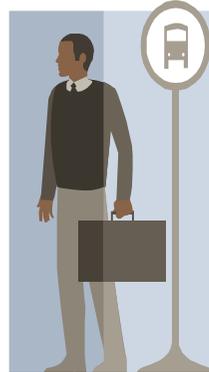
わたしの家から公園が見えます。<sup>いえ こうえん み</sup>



# ～に～が見えます



とお やま み  
遠くに山が見えます



てい み  
あそこにバス停が見えます



そら にじ み  
空に虹が見えます



かわ む まち み  
川の向こうに町が見えます



たても の うえ ひ み  
建物の上に火が見えます



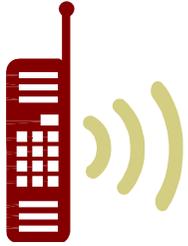
やま うえ けむり み  
山の上に煙が見えます



き  
聞こえます



とり こえ き  
鳥の音が聞こえます。



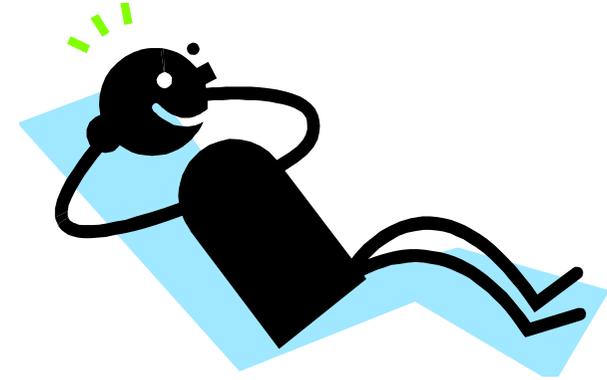
でんわ おと き  
電話の音が聞こえます。



おと き  
ピアノの音が聞こえます。



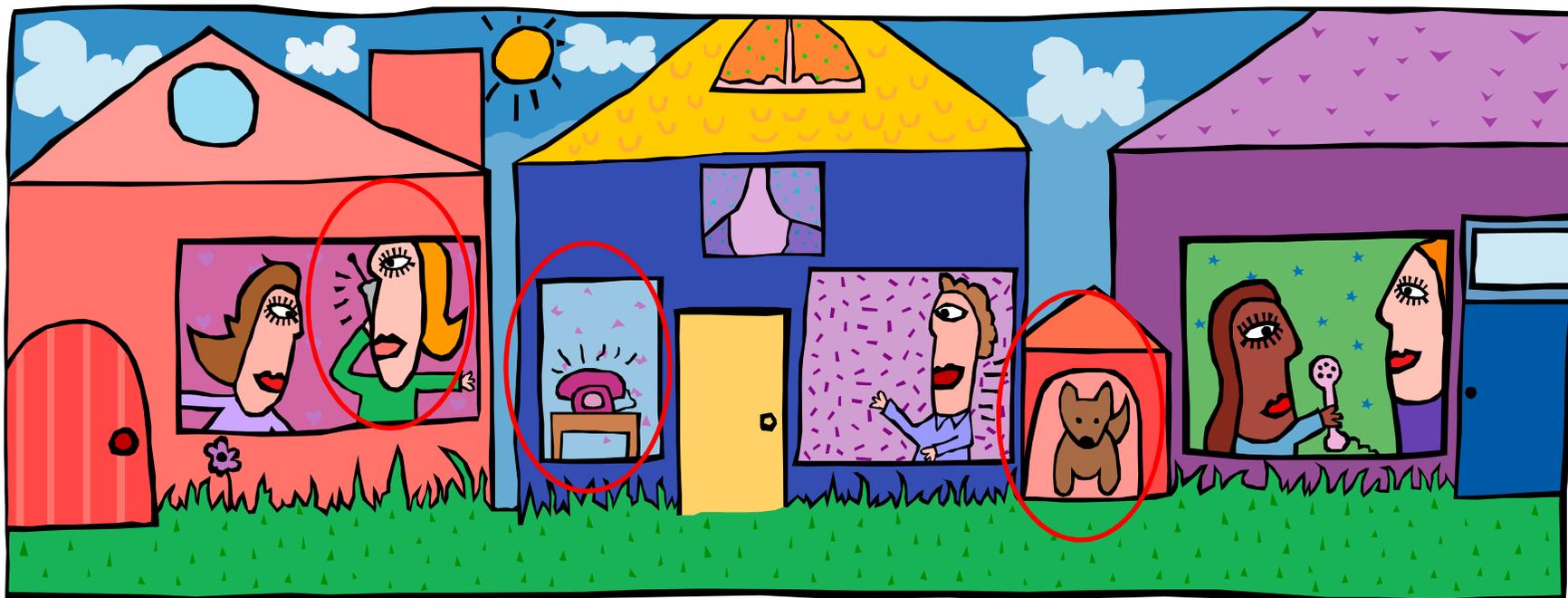
き  
よく聞こえません。



れんしゅう



なに き  
何が聞こえますか？



おんな ひと こえ き  
女の人の声が聞こえます

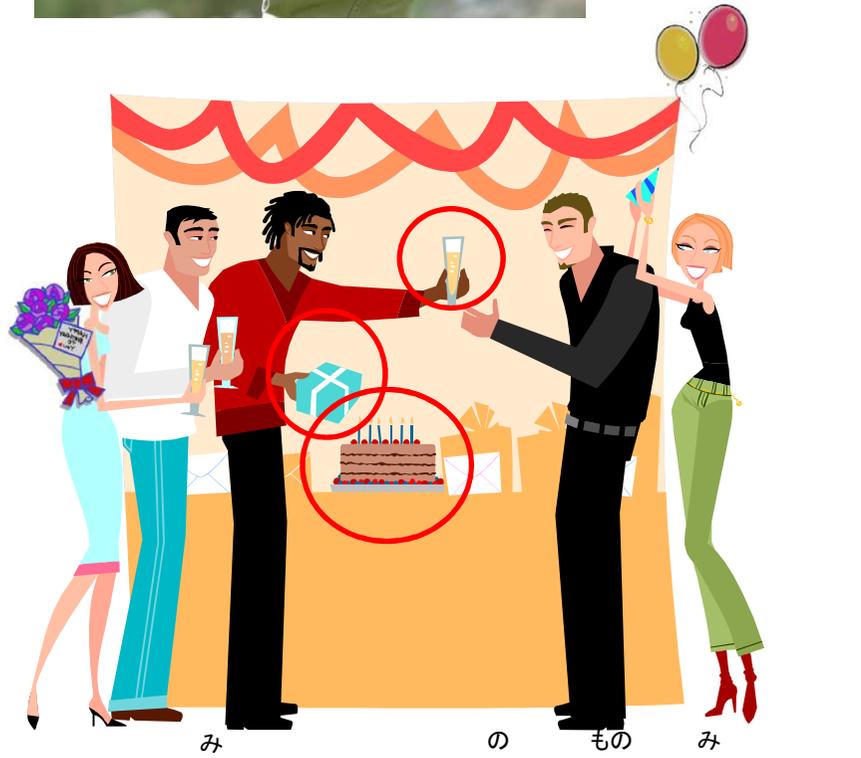
でんわ おと き  
電話の音が聞こえます

いぬ こえ き  
犬の声が聞こえます

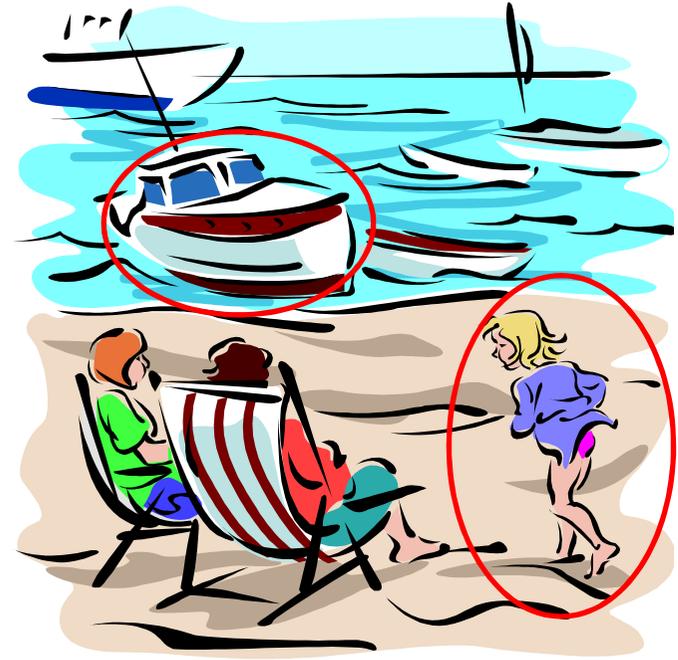
れんしゅう



なに み  
何が見えますか？



み の もの み  
ケーキが見えます 飲み物が見えます  
プレゼントが見えます



ふね み おんな こ み  
船が見えます 女の子が見えます



## ～場合は

教師用メモ

「～場合(は)」は何か対処しなければならないことが起きたときにどうするかということを使うときに使います。

例) 火事の場合は119番に電話します。

休む場合はその日の朝までに電話をしてください。



ばあい  
～場合(は)

こんなとき  
どうしたらいいですか？



かじ ばあい ばん でんわ  
火事の場合は 119番に電話します。



ねつ たか ばあい くすり の  
熱が高い場合はこの薬を飲んでください。



かいしゃ やす ばあい じょうし れんらく  
会社を休む場合は上司に連絡します。

かいしゃ  
会社を

やす  
休む

ばあい  
場合は、

でんわ  
電話して ください。

けんがく  
見学に

さんか  
参加できない

もんだい  
問題が

お  
起きた

ちょうし  
調子が

わる  
悪い

しゅうり  
修理が

ひつよう  
必要な

ちゅうし  
中止の



れんしゅう

どうしますか？

かぜ  
風邪をひいた

ばあい  
場合は

びょういん い  
病院へ行きます

クレジットカードをなくした

ぎんこう れんらく  
銀行に連絡します

でんしゃ ま あ  
電車に間に合わなかった

い  
タクシーで行きます

かね た  
お金が足りない

つか  
クレジットカードを使います

じしん お  
地震が起きた

つくえ した はい  
机の下に入ってください

みち  
道がわかりません

こうばん き  
交番で聞きます

としょかん りよう  
図書館を利用する

ひつよう  
カードが必要です



れんしゅう

みぎ ぶん ひだり ぶん      ばあい      ぶん つく  
右の文と左の文をうまくつないで、「～場合は、～」という文を作ってください。

くるま うんてん      さけ の  
例) 車を運転します + お酒を飲んではいけません

くるま うんてん      ばあい      さけ の  
→ 車を運転する場合は、お酒を飲んではいけません。

くるま うんてん  
車を 運転します

けいほう で  
警報が 出ました

つ ごう わる  
都合が 悪いです

あつ  
暑いです

ひろ      へや      ひつよう  
広い 部屋が 必要です

きかい      おと      へん  
機械の 音が 変です

あめ  
雨です

おお      かいぎしつ      つか  
大きい会議室を 使います。

さけ の  
お酒を 飲んではいけません。

うんどうかい      ちゅうし  
運動会を 中止します。

エアコンを つけます。

むり  
無理しないでください。

つか  
使わないでください。

がっこう      やす  
学校は 休みになります。

ば あい  
場合は、

## ～ておく

「～ておく」には3つの用法があります。

①何かの目的のための準備

例)パーティーの前に飲み物を買っておきます。

②何かが終わった後にする

例)パーティーが終わったら部屋をかたづけしておいてください。

みんなが部屋を出たら電気を消しておいてください。

③今ある状態をそのままにしておく

例)エアコンは消さないでつけておいてください。

机は元にもどさないでそのままにしておいてください。



# ～ておく①



きょう なに  
今日何を  
しますか

でんしゃ じかん しら  
電車の時間を調べておきます。

しんかんせん きっぷ か  
新幹線の切符を買っておきます。

よやく  
ホテルを予約しておきます。

にもつ じゆんび  
荷物を準備しておきます。

とうきょう しゅつちよう  
あした東京へ出張です。



## れんしゅう

しゅつちよう まえ  
出張の前に

でんしゃ じかん しら  
電車の時間を調べておきます。

しんかんせん きっぷ か  
新幹線の切符を買っておきます。

よやく  
ホテルを予約しておきます。

にもつ じゅんび  
荷物を準備しておきます。

なに  
それから何をしますか。  
かんが  
考えましょう。

かいぎ まえ  
会議の前に

しりよう  
資料をコピーしておきます。

じゅんび  
パソコンを準備しておきます。

つくえ なら  
机を並べておきます。

エアコンをつけしておきます。

なに  
それから何をしますか。  
かんが  
考えましょう。

タスク

なに  
何をしておきますか？

まえ  
パーティーの前に

まえ  
テストの前に



# ~ておく②



パーティーが終わったら  
部屋をかたづけておいてください。



かいぎ  
会議のあとは



もと  
いすを元にもどしておいてください



れんしゅう

かいぎしつ    つか  
会議室を使ったあと、どうしますか。

つか  
コップを使ったら

あら  
洗っておきます

でんげん  
パソコンの電源を

き  
切っておきます

ゴミがあったら

す  
捨てておきます

つくえ  
机といすを

もと  
元にもどしておきます

へや    で  
みんなが部屋を出たら

でんき    け  
電気を消しておきます

へや  
部屋のかぎを

かけておきます



## ～ておきます③

導入



まど し  
A: 窓を閉めてもいいですか。

まど あ  
B: 窓は開けておいてください。

くいき わる  
ちょっと空気が悪いですから。



A: いすはかたづけますか。

B: いすはそのままにしておいてください。

つぎ かいぎ つか  
次の会議でも使いますから。



## れんしゅう

まど し  
A: 窓を閉めてもいいですか。

あつ あ  
B: 暑いですから、開けておいてください。

A: パソコンをかたづけてもいいですか。

つか だ  
B: まだ使いますから、出しておいてください。

じ む し ょ か え  
A: ペンは事務所に返しておきましょうか。

あと つか  
B: 後で使いますから そのままにしておいてください。

ちゃ  
A: 茶わんをかたづけてもいいですか。

ちゃ  
B: まだお茶がのこっていますから、そこにおいておいてください。

## ～とは～のことです

## 教師用メモ

「(～とは)～のことです」はことばを言いかえるときに使います。  
「(～とは／～というのは)～という意味です」は文で説明するときにも使えますが、  
「～のことです」は名詞で言いかえるときにしか使えません。  
例) ペットとはかわいがるために飼う動物のことです。  
満員というのは人がこれ以上入れないという意味です。



## (～とは)～のことです

「ひゃくとおばん」とは110番のことです。

かいがい がいこく  
海外とは外国のことです。

スマホとはスマートフォンのことです。

ちか ちか う ば  
デパ地下とはデパートの地下の売り場のことです。



「～やすい／～にくい」には

- ①何かをするのがやさしい、簡単だ(「～にくい」は難しい)という意味と、
- ②そのような状態によくなる、簡単になる(「～にくい」はなかなかならない)、という意味があります。

例①この字は大きくて見やすいです。このコピーは字が薄くて見にくいです。

例②雨の日はろうかが滑りやすいです。雨の日は洗濯物が乾きにくいです。



# ～やすい／～にくい①



このくつは はきやすいです。



このくつは はきにくいです。



このくつは <sup>ある</sup>歩きやすいです。



このくつは <sup>ある</sup>歩きにくいです。

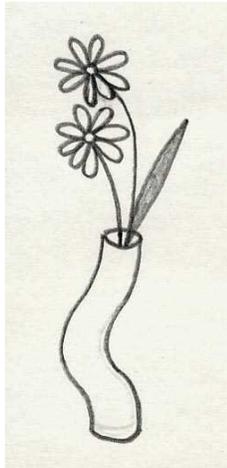




か  
書きます→

か  
書きやすいです

か  
このえんぴつは書きやすいです。



あら  
洗います→

あら  
洗いにくいです

あら  
この花瓶は洗いにくいです。



わかります→

わかりにくいです

みち  
この道はわかりにくいです。



れんしゅう

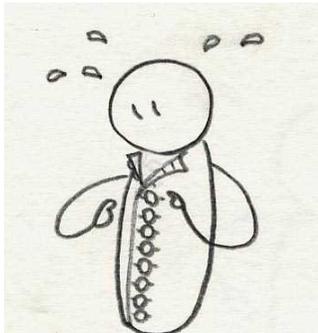


このパソコンは簡単です

つか  
使います→

つか  
使いやすいです

このパソコンは簡単で、使いやすいです。



この服はボタンが多いです

ぬ  
脱ぎます→

ぬ  
脱ぎにくいです

この服はボタンが多くて、脱ぎにくいです。



このお酒はあまいです

の  
飲みます→

の  
飲みやすいです

このお酒はあまくて、飲みやすいです



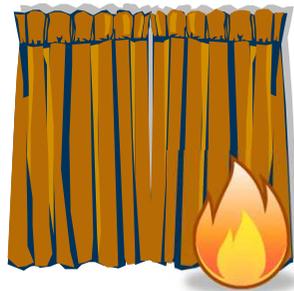
## ～やすい／～にくい②



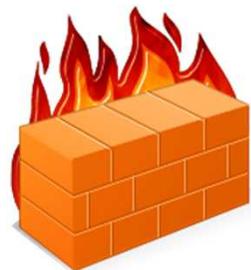
このグラスは <sup>わ</sup>割れやすいです。



このグラスは <sup>わ</sup>割れにくいです。



カーテンは <sup>も</sup>燃えやすいです。



レンガは <sup>も</sup>燃えにくいです。



れんしゅう①



すべります→

すべりやすいです



まちが  
間違えます→

間違いやすいです



こわ  
壊れます→

こわ  
壊れにくいです



かわきます→

かわきやすいです



こしょう  
故障します→

こしょう  
故障しやすいです



けがをします→

けがをしにくいです

れんしゅう②

～やすい?～にくい?

このコップは丈夫じょうぶですから

割れわにくいです

やぶ  
破れやぶます

この地図ちずは詳しいくわですから

わかりやすいです

このセーターは薄うすいですから

割れわます  
破れやぶやすいです

このえんぴつは短みじかくて

わかりわます  
書かきにくいです

コピーが薄うすくて

見みます

見みにくいです

書かきます



じょうほう  
情報コーナー

きんきゅう でんわ ばんごう  
緊急電話番号

けいさつ  
警察

こうつう じ こ  
どろぼう、交通事故など

110

しょうぼうしょ  
消防署

か じ  
火事  
けが、びょうき病気

119

かいじょうほあんちょう  
海上保安庁

うみ じ こ  
海での事故

118



おわり

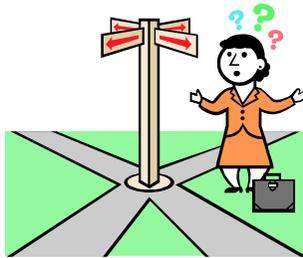


# くらしのにほんご とよなか VII. 訪問 A

かし

か

「お菓子もジュースもたくさん買ってあります。」



会話 A1-1

《 イルマの幼稚園の友達の家 》  
ようちえん ともだち いえ



ハスナ : こんにちは。



イルマ : こんにちは。

さとう  
佐藤 : あ、ハスナさん、イルマちゃん、いらっしやい。

きょう よ  
ハスナ : 今日は呼んでいただいてありがとうございます。

佐藤 : いいえ、こちらこそ。

たんじょう き  
みゆきの誕生パーティーに来てくれてありがとう。

き  
どうぞ。みんな来ていますよ。

ハスナ : おじゃまします。



たんじょうび  
イルマ : みゆきちゃん、お誕生日おめでとう。はい、こゝ

あ  
みゆき : ありがとう。開けてもいい？

イルマ : いいよ。



会話 A1-2

《 イルマの幼稚園の友達の家 》  
ようちえん    ともだち    いえ

ハスナ : 佐藤さん、日本では プレゼントは もらったら す  
いいですか。



佐藤 : うーん、昔の人は 開けてはいけないと 言った  
いま  
今は いいみたいよ。

ハスナ : そうですか。  
インドネシアでも、プレゼントはすぐ開けないのが  
わたし あ  
でも、私は開けたいですけど。

佐藤 : よかった。私もそうよ。  
わたし





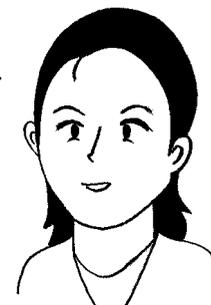
会話 A1-2

《 イルマの幼稚園の友達の家 》  
ようちえん    ともだち    いえ

ハスナ : 佐藤さん、日本では プレゼントは もらったら すぐ 開けても  
いいですか。



佐藤 : うーん、昔の人は 開けてはいけな<sup>い</sup>と 言<sup>い</sup>ったけれど、  
いま  
今は いいみたいよ。



ハスナ : そうですか。

インドネシアでも、プレゼントはすぐ開けな<sup>あ</sup>い<sup>の</sup>がマナーです。

でも、私<sup>わたし</sup>は開<sup>あ</sup>けたいですけど。

佐藤 : よかった。私<sup>わたし</sup>もそうよ。

~の<sup>が</sup> / の<sup>は</sup> ~です / の<sup>を</sup> ~ます



[ス7]

会話 A-2

《 イルマの幼稚園の友達の家 》  
ようちえん ともだち いえ

ハスナ : わあ、おいしそうな料理が <sup>りょうり</sup>たくさんありますね。

佐藤 : みんな色々なものを <sup>いろいろ</sup>持ってきてくれたの。  
<sup>さとう</sup>

これはアキちゃんのお母さん、  
<sup>かあ</sup>

これは <sup>くん</sup>ひろと君のお父さんが <sup>とう</sup>作ったのよ。  
<sup>つく</sup>

ハスナ : 私もインドネシア料理を <sup>りょうり</sup>作って持ってきました。  
<sup>わたし</sup>

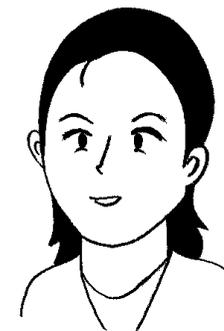
みんなのお口に合うといいけど。  
<sup>くち</sup> <sup>あ</sup>

佐藤 : じゃあ、お皿を <sup>さら</sup>持ってくるわね。  
<sup>さとう</sup>

ハスナ : この瓶に ソースが <sup>はい</sup>入っています。 <sup>りょうり</sup>料理にかけてください。  
<sup>びん</sup>

佐藤 : じゃあ、はじめましょう。お菓子もジュースも  
<sup>さとう</sup> <sup>かし</sup>

たくさん 買ってあるから、 <sup>か</sup> <sup>た</sup>たくさん食べてね。



～が～ています／～は～ています



[ス26]

～てあります



[ス33]



(～のが)

スポーツが好きです



見るのが好きです



するのが好きです

音楽が好きです



聞くのが好きです



歌うのが好きです





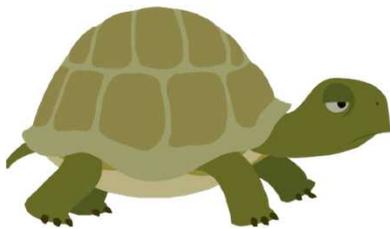
はなこ  
花子さんは  
つく  
ケーキを作るのが  
じょうず  
上手です。



こ  
よう子さんは  
りょうり つく  
料理を作るのが  
じょうず  
上手じゃないです。



やまだ ある はや  
山田さんは 歩くのが 速いです。



ある おそ  
カメは 歩くのが 遅いです。



わたしは スポーツを

<sup>み</sup>  
見る

の が

<sup>す</sup>  
好きです

<sup>うた</sup>  
歌を

<sup>うた</sup>  
歌う

<sup>へ た</sup>  
下手です

<sup>ある</sup>  
歩く

<sup>はや</sup>  
速いです

<sup>お</sup>  
起きる

<sup>おそ</sup>  
遅いです



じ　しよ　けい  
V(辞書形) のが

す  
好き  
きら  
嫌い  
じょうず  
上手  
へ　た  
下手  
とく　い  
得意  
に　が　て  
苦手  
はや  
速い  
おそ  
遅い  
⋮

です

れんしゅう



さけ の  
お酒を飲むのが

ひら  
パーティーを開くのが

ダンスをするのが

す  
好きです。

なに す  
あなたは何が好きですか。



え か  
絵を描きます



ほん よ  
本を読みます



そうじ  
掃除します



りょうり  
料理をします



た  
食べます



やま のぼ  
山に登ります

## インタビューをしましょう

なに じょうず  
何が上手ですか。

|                 | わたし | さん | さん | さん |
|-----------------|-----|----|----|----|
| りょうり<br>料理      |     |    |    |    |
| はな<br>話す        |     |    |    |    |
| こ  あそ<br>子どもと遊ぶ |     |    |    |    |
| うそをつく           |     |    |    |    |



(～のは～です)



うた うた  
歌を歌うのは

たの  
楽しいです



おんせん はい  
温泉に入るのは

きも  
気持ちがいいです



かんじ おぼ  
漢字を覚えるのは

たいへん  
大変です

どうし                  じしょけい                  けいようし  
動詞(辞書形)のは 形容詞です



れんしゅう

みぎ ひだり むす ぶん つく  
右のことばと左のことばを結びつけて文を作りましょう。

れい ふろ はい  
例) お風呂に入ります

きも  
気持ちがいいです

ふろ はい きも  
お風呂に入るのは気持ちがいいです。

どうろ あそ  
道路で遊びます

たの  
楽しいです

とも しょくじ  
友だちと食事をします

きも  
気持ちがいいです

いちにち かんじ おぼ  
一日で漢字を100覚えます

たいへん  
大変です

がいこくご  
外国語でスピーチをします

からだ  
体にいいです

まいにち やさい た  
毎日野菜を食べます

むずか  
難しいです

ふろ はい  
お風呂に入ります

あぶ  
危ないです

こ そだ  
子どもを育てます

むり  
無理です





し  
知っていますか。



導入2

きょう  
今日パーティーがあります。

きょう し  
今日パーティーがあるのを知っていますか。

でんしゃ じこ  
電車の事故がありました。

でんしゃ じこ し  
電車の事故があったのを知っていますか。

じんじゃ まつ  
神社でお祭りをしています。

じんじゃ まつ  
神社でお祭りをしているのを知っていますか。

あたら さかな やす  
新しいスーパーは魚が安いです。

あたら さかな やす  
新しいスーパーは魚が安い<sup>な</sup>のを知っていますか。

やました うた じょうず  
山下さんは歌が上手です。

やました うた じょうず  
山下さんは歌が上手<sup>な</sup>のを知っていますか。

やす  
あした休みです。

やす  
あした休み<sup>な</sup>のを知っていますか。



どうし ふつう けい

動詞普通形

けいようし ふつう けい

い形容詞普通形

けいようし

な形容詞+な

めいし

名詞+な

のを 知っていますか。



普通、「知っていますか」の「いいえ」の場合の答えは「知りません」になります。

例) A: 山田さんのメールアドレスを知っていますか。

B: いいえ、知りません。

しかし、「～のを知っていますか」の「いいえ」の場合の答えは、「知りません**でした**」になります。これは、その時点でもうその情報を手に入れてしまい、「知らない」ことが過去になるからです。

例) A: 今夜パーティーがあるのを知っていますか。

B: いいえ、知りませんでした。



## れんしゅう



A: 今日<sup>きょう</sup>パーティーがあるのを知<sup>し</sup>

B: いいえ、知<sup>し</sup>りませんでした。



A: 山田<sup>やまだ</sup>さんが結婚<sup>けっこん</sup>したのを知<sup>し</sup>

B: いいえ、知<sup>し</sup>りませんでした。



A: 宋<sup>そう</sup>さんはカラオケが嫌<sup>きら</sup>いな

B: いいえ、知<sup>し</sup>りませんでした。

## (～のは～です)

導入

A: パーティーがあります。

B: いつですか。

A: 今日きょうの夕方ゆうがたです。

パーティーがあるのはいつですか。

パーティーがあるのは今日きょうの夕方ゆうがたです。

A: 事故じこがありました。

B: どこですか。

A: 駅前えきまえの交差点こうさてんです。

事故じこがあったのはどこですか。

事故じこがあったのは駅前えきまえの交差点こうさてんです。



どうし ふつうけい  
動詞普通形

けいようし  
い形容詞

けいようし  
な形容詞+な

めいし  
名詞+な

のは

いつ

どこ

だれ

どうして・なぜ

・

・

・

ですか。

どうし ふつうけい  
動詞普通形

けいようし  
い形容詞

けいようし  
な形容詞+な

めいし  
名詞+な

のは

めいし

名詞

めいし く

・名詞句

です。



ドリル

はじ  
パーティーが始まります。

いつ

はじ  
パーティーが始まるのはいつですか。

スピーチをします。

だれ

スピーチをするのはだれですか。

かいしゃ  
会社をやめます。

どうして

かいしゃ  
会社をやめるのはどうしてですか。

いちばん  
一番まじめです。

だれ

いちばん  
一番まじめなのはだれですか。

いそが  
忙しいです。

どうして

いそが  
忙しいのはどうしてですか。

「パーティーは午後6時に始まります」と「パーティーが始まるのは午後6時です」は内容は同じですが、「～のは～です」と言うと、情報の大切なところが強調されます。この文では「午後6時」という、始まる時間が大切な情報です。

また、「のは」の前の文の「は」は「が」になります。



ドリル

れい えきまえ こうさてん じ こ  
例) 駅前の交差点で事故がありました。

じ こ えきまえ こうさてん  
⇒事故があったのは駅前の交差点です。

ご ご じ はじ  
パーティーは午後6時に始まります。

はじ ご ご じ  
⇒パーティーが始まるのは午後6時です。

わたし じ しんかんせん の  
私は7時の新幹線に乗ります。

わたし の じ しんかんせん  
⇒私が乗るのは7時の新幹線です。

むすめ す  
娘はイチゴのケーキが好きです。

むすめ す  
⇒娘が好きなのはイチゴのケーキです。

にほん がつ いちばん あつ  
日本では8月が一番暑いです。

にほん いちばん あつ がつ  
⇒日本では一番暑いのは8月です。

そう た  
あそこに宋さんが立っています。

た そう  
⇒あそこに立っているのは宋さんです。



ここで学習する「～ています」は前の動作の結果が残っている様子(状態)を表現する文型です。

例) 窓を開けました。今窓が開いています。

「窓を開けました」の「開ける」は他動詞、つまり、助詞「を」がついて、働きかける対象を持つ動詞ですが、「窓が開いています」の「開く」は自動詞、つまり働きかける対象を持たない動詞です。

「くつをはいています」「帽子をかぶっています」のように、他動詞でも動作の結果が残っている様子(状態)を表すことがあります。ここでは自動詞＋「～ています」の文を勉強します。

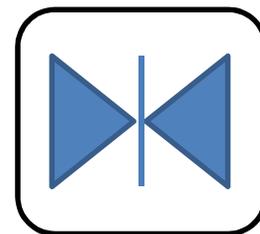
また、「開ける」「開く」「飛ぶ」「飛ばす」など自動詞・他動詞のペアがある動詞もありますが、「寝る」「(花が)咲く」など自動詞のみ、「食べる」「読む」など他動詞のみの動詞もあります。

(～が～ています)

お  
リンゴが落ちます



お  
リンゴが落ちています



し  
ドアが閉まります



し  
ドアが閉まっています



でんき  
電気がつきます



電気がついています



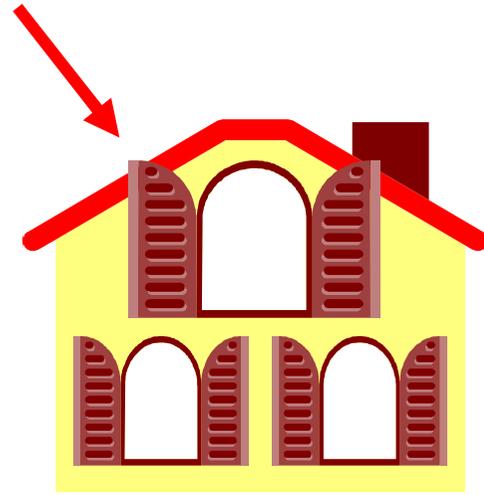


ひ  
火がついています

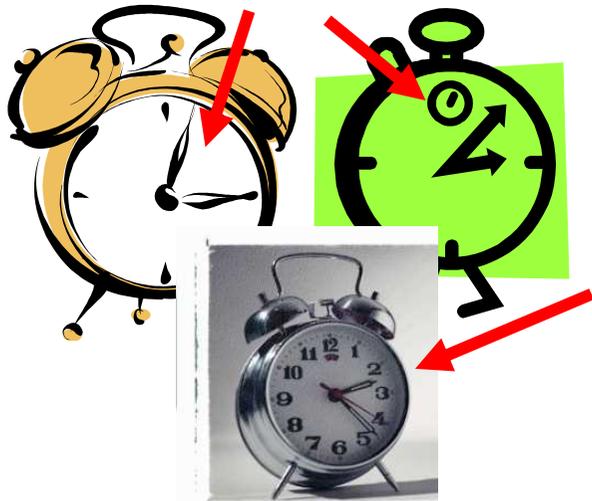
ひ き  
火が消えています



まど あ  
窓が開いています



まど し  
窓が閉まっています



とけい と  
時計が止まっています



くるま こしょう  
車が故障しています



か  
かぎが掛かっています

ドリル



ひ  
火がついています。



お  
ごみが落ちています。



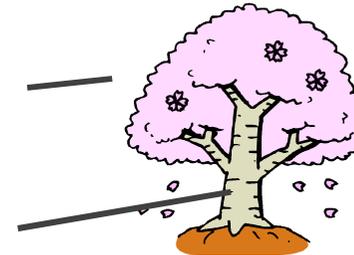
て よご  
手が汚れています。



ふく はい  
服が入っています。



あ  
ふたが開いています。



さくら さ  
桜が咲いています。



ポケットがついています。



みち  
道がこんでいます。



まど わ  
窓ガラスが割れています。



# ゲーム

みぎ え ひだり え ちが さが ぜんぶ かたち  
右の絵と左の絵の違うところを探しましょう。全部で4つあります。「～ています」の形を  
つか せつめい  
使って説明してください。



た どうし  
他動詞

あ  
ドアを開けます  
し  
ドアを閉めます  
でんき  
電気をつけます  
でんき け  
電気を消します  
みず い  
水を入れます  
だ  
えんぴつを出します  
くるま と  
車を止めます  
たまご わ  
卵を割ります  
かみ やぶ  
紙を破ります  
こわ  
ドアを壊します  
なら  
いすを並べます  
あつ  
ごみを集めます  
じゆぎょう はじ  
授業を始めます  
と  
カードを取ります  
お  
さいふを落とします  
かみ き  
紙を切ります  
て あ  
手を上げます  
かぎをなくします

じ どうし  
自動詞

あ  
ドアが開きます  
し  
ドアが閉まります  
エアコンがつきます  
ひ き  
火が消えます  
むし はい  
虫が入ります  
で  
せきが出ます  
と  
エレベーターが止まります  
わ  
ガラスが割れます  
やぶ  
ふくろが破れます  
こわ  
パソコンが壊れます  
ひと なら  
人が並びます  
あつ  
ハトが集まります  
えいが はじ  
映画が始まります  
と  
ボタンが取れます  
お  
リンゴが落ちます  
き  
ひもが切れます  
ねつ あ  
熱が上がります  
かみ  
トイレの紙がなくなります

(～は～ています)



A: あれ？コピーができません。

B: あ、そのコピー機き こわは壊れてい  
むこうのコピー機き つかを使ってくだ



A: (ノックをする)

B: かぎあは開いていま  
どうぞ入はいってください



A: すみません、はさみはありま

B: はさみはひ だ はいその引き出しに入っ

( ～が～てあります )

<意味>

「人が何かの意図や目的をもって行った行為の結果が現在も残っている」状態を表す。

◆前の(NがVています)は<物自体>の変化の結果を表すためVは「自動詞」だった。

◆この課では<人の動作>の結果を表すため「他動詞」が使われる。

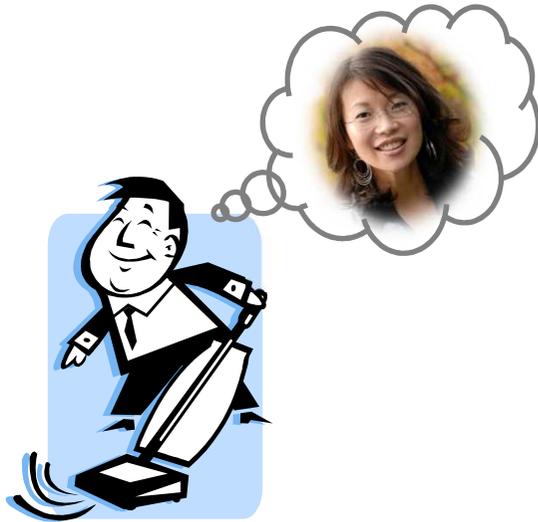
<形>

「NがV(て形)＋あります。」

Vは「他動詞」。



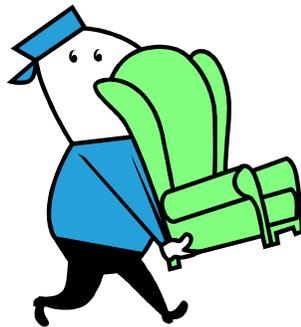
(～が～てあります)



かのじよ あそ  
彼女が遊びに来ますから、  
あさ へや そうじ  
朝、部屋を掃除しました。



へ や そうじ  
部屋が掃除してあります。



ごご かいぎ  
午後会議がありますから、  
ひるやす なら  
昼休みのあと、いすを並べました。



なら  
いすが並べてあります。



## れんしゅう

こんばん

今晚パーティーをしますから・・・



りょうり つく

料理を作りました。

りょうり つく

料理が作**っ**てあります。



はな かざ

テーブルに花を飾りました。

はな かざ

テーブルに花が飾**っ**てあります。



とも

よ

友だちをたくさん呼びました。

とも

よ

友だちが**た**くさん呼**ん**であります。

なに ひつよう みな かんが

ほかに何が必要ですか。皆さんで考えてください。

## れんしゅう

れい  
例のように、<sup>りゆう</sup> そうしない理由を<sup>かんが</sup> 考えて<sup>かいわ</sup> 会話を<sup>つく</sup> 作りましょう。

れい まど し  
例)A: 窓を閉めてもいいですか。

し あつ あ  
B: 閉めないでください。暑いから開けてあるんです。

でんき け  
A: 電気を消してもいいですか。

B:

し  
A: ドアを閉めてもいいですか。

B:

れいぞうこ い  
A: ジュースを冷蔵庫に入れてもいいですか。

B:



準備ということでもなく、誰かが意図をもって何かをした後の結果が残っている場合も「～が～てあります」を使います。

例) 壁に絵が掛けてあります。

話題にしているものの所在や状態を言うときには「～は～てあります」を使います。

例) A: 日本語のDVDはどこにありますか。

B: 日本語のDVDは本棚の日本語のコーナーに並べてありますよ。



れんしゅう

へ や ようす はな  
部屋の様子を話しましょう。



かべ え は  
壁に絵が貼ってあります。



かべ かがみ か  
壁に鏡が掛けてあります。



にわ はな う  
庭に花が植えてあります。



にわ いけ つく  
庭に池が作ってあります。



## ( もう～てあります )

### <意味>

「準備ができていること」を表す。

◆(～が／は～てあります)は「現在の状態」に重点がある。

◆(もう～てあります)は準備のため完了した「行為」に重点がある。

### <形>

「Nは、もうV(て形)＋あります。」

Vは「他動詞」。



( もう～てあります )

もうすぐパーティーが始まりますが……

A: 料理は作ってありますか。

B1: はい、もう作ってあります。

B2: いいえ、まだです。



A: テーブルに花は飾ってありますか。

B1: はい、もう飾ってあります。

B2: いいえ、まだです。



れんしゅう

かいぎ  
これから会議です。



かちょう  
課長:

しゃいん  
社員:



かちょう  
課長:

しゃいん  
社員:



かちょう  
課長:

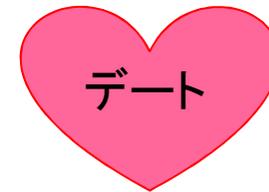
しゃいん  
社員:



## タスク

なに ひつよう みな かんが かいわ つく  
何が必要ですか。皆さんで考えて会話を作ってください。

れい  
例)



しんかんせん きっぷ  
A: もう新幹線の切符は

か  
買ってありますか。

B: はい、もう買ってあります。

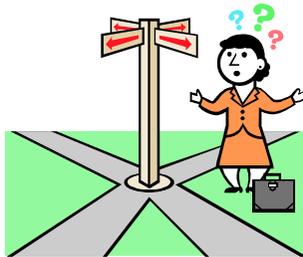


おわり



# くらしのにほんご とよなか VII. 訪問 B

いま つく  
「今、おでんを作っているところなんです。」



会話 B1-1

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》



まつい  
松井 : あら、宗さん。お帰りなさい。上海はどう

そう  
宋 : おかげさまで、久しぶりに家族に会って、

まつい  
松井 : それはよかったですね。

そう  
宋 : あのう、これ、つまらないものですが、

まつい  
松井 : ありがとうございます。おいしそうなお菓子  
えん りよ  
遠慮なくいただきます。

そう  
宋 : いいにおいがしますね。

まつい  
松井 : ええ、今、おでんを作っているところなん  
つく  
たくさん作っているから、おすそわけします

そう  
宋 : おすそわけって、何ですか。

会話 B1-2

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》



まつい  
松井 : たくさんつくものやもらったものたひと  
でき ことも も  
出来たら、子供に持っていかせます。

そう  
宋 : しゃんはい かえ れいぞう こ  
上海から帰ってきたばかりで、冷蔵庫がか  
たす  
助かります。

会話 B2-1

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》



そう  
宋 : おでん、とてもおいしかったです。

おなべをお返しします。ありがとうございます

まつい  
松井 : どういたしまして。

そう たろうくん  
宋 : あっ、太郎君、こんにちは。

たろう  
太郎 : こんにちは。おかあさん、ってきます。

まつい  
松井 : 行ってらっしゃい。

たろう じゅく い  
太郎は、塾へ行くんですよ。

そう じゅく  
宋 : 塾ですか。

まつい らいねん じゅけん じゅく い  
松井 : ええ、来年、受験をさせるので、塾に行かせ

会話 B2-2

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》



そう 宋 : わたし こども ちち べんきょう  
私も子供のころ、父にずいぶん勉強させら

それから、ピアノならを習わされました。

ピアノは好きじゃなかったたので、上手じょうずには

たろうくん じゆく ほか なに  
太郎君は塾の他に何かやっていますか。

まつい 松井 : ええ、サッカー教室きょうしつに行っています。

にちようび あさ はや わたし  
日曜日の朝早いので、私はいやだったん

たろう い い い  
太郎が行きたいと言うので、行かせていま

そう 宋 : そうですね。大変たいへんですね。

会話 B1-1

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》

まつい  
松井 : あら、宗さん。お帰りなさい。上海はどうでしたか。

そう  
宋 : おかげさまで、久しぶりに家族に会って、ゆっくりできました。

まつい  
松井 : それはよかったですね。

そう  
宋 : あのう、これ、つまらないものですが、上海のお土産です。

まつい  
松井 : ありがとうございます。おいしそうなお菓子ですね。

えん りよ  
遠慮なくいただきます。

そう  
宋 : いいにおいがしますね。

まつい  
松井 : ええ、今、おでんを作っているところなんですよ。

つく  
たくさん作っているから、おすそわけしますよ。

そう  
宋 : おすそわけって、何ですか。



動詞辞書形／動詞ている／動詞た形＋ところでは

➡ [ス12]

会話 B1-2

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》

まつい  
松井 : たくさんつくった物やもらった物を他の人にわけることです。

でき こども も  
出来たら、子供に持っていかせます。

そう  
宋 : 上海から帰ってきたばかりで、冷蔵庫がからっぽなので、  
たす  
助かります。



動詞た形+ばかりです



[ス20]

会話 B2-1

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》

そう  
宋 : おでん、とてもおいしかったです。

おなべをお返しします。ありがとうございました。



まつい  
松井 : どういたしまして。

そう たろうくん  
宋 : あっ、太郎君、こんにちは。

たろう  
太郎 : こんにちは。おかあさん、いってきます。

まつい  
松井 : 行ってらっしゃい。

たろう じゅく い  
太郎は、塾へ。

そう じゅく  
宋 : 塾ですか。

まつい らいねん じゅけん じゅく い  
松井 : ええ、来年、受験をさせるので、塾に行かせているんです。



使役



[ス29]

会話 B2-2

まつい たく げんかん  
《 松井さん宅玄関で 》

そう 宋 : わたし こども ちち べんきょう  
私も子供のころ、父にずいぶん勉強させられました。



それから、ピアノを習わされました。

す じょうず  
ピアノは好きじゃなかったのですが、上手にはありませんでしたが。

たろうくん じゆく ほか なに  
太郎君は塾の他に何かやっていますか。

まつい 松井 : ええ、サッカー教室に行っています。

にちようび あさ はや わたし  
日曜日の朝早いので、私はいやだったんですが、

たろう い い い  
太郎が行きたいと言うので、行かせています。

そう 宋 : そうですか。大変ですね。



使役受け身

➡ [ス44]



## 「～ところです」

### [ 導入場面 (1) ]

- ① 教師はクッキーなどの食べ物を用意する。
- ② クラスに向かって「クッキーです。」と示す。  
「これから食べます。」と言い、食べる動作に入り、  
「クッキーを**食べる**ところです。」と板書して文型を示す。
- ③ クッキーを食べて「クッキーを食べています。」と言い、  
⇒板書で「クッキーを**食べている**ところです。」
- ④ クッキーを食べ終わり、「クッキーを食べました。」と言い、  
⇒板書で「(たった)今クッキーを**食べた**ところです。」

### ※バリエーション

クッキーの代わりにコーヒー、ジュース、お茶で  
「飲むところです。」

### [ 導入場面 (2) ]

- ①新聞を用意する。
- ②朝ごはん(または晩ごはん)のあとで新聞を読む場面で  
「新聞を読むところです。」

**V辞書形**

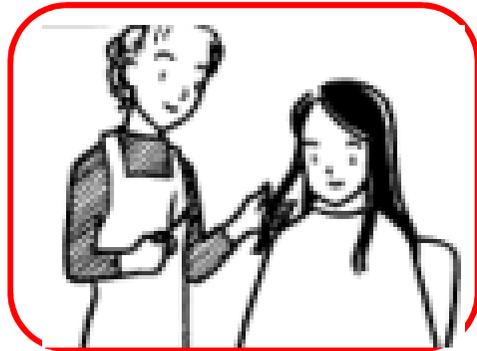
**Vて形いる**

**Vた形**

**ところです**

(～ところです)

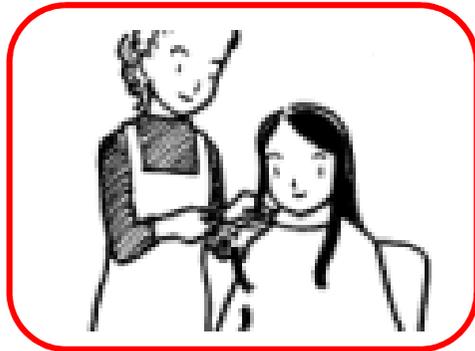
かみ き  
髪を切ります



いま  
今から／これから

かみ き  
髪を切るところです

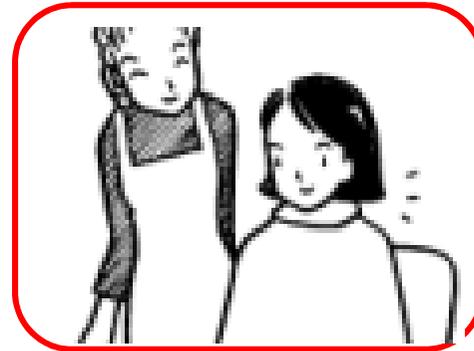
かみ き  
髪を切っています



いま  
今

かみ き  
髪を切っているところです

かみ き  
髪を切りました



いま  
(たった)今

かみ き  
髪を切ったところです

いま  
今から

かみ  
髪を

き  
切る

ところです。

りょうり  
料理を

つく  
作る

しけん  
試験が

はじ  
始まる

いま  
今

かみ  
髪を

き  
切っている

ところです。

りょうり  
料理を

つく  
作っている

しけん  
試験を

している

いま  
たった今

かみ  
髪を

き  
切った

ところです。

りょうり  
料理が

できた

しけん  
試験が

お  
終わった

【言ってください】

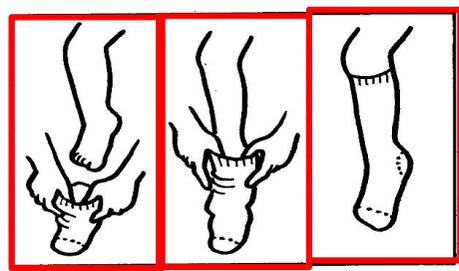
例

(1) (2)

(3)

(4)

(5)



例:

くつした  
靴下を

(1)

くつした  
靴下を

(2)

くつした  
靴下を

(3)

りょうり  
料理を

(4)

りょうり  
料理を

(5)

さら  
お皿を

# 【言ってください】

例:

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)



例: [これから **今** ・ たった今]

(1) [**これから** ・ 今 ・ たった今]

(2) [これから **今** ・ たった今]

(3) [これから ・ 今 ・ た**った今**]

(4) [これから ・ 今 ・ た**った今**]

(5) [これから **今** ・ たった今]

## 「～たばかりです」

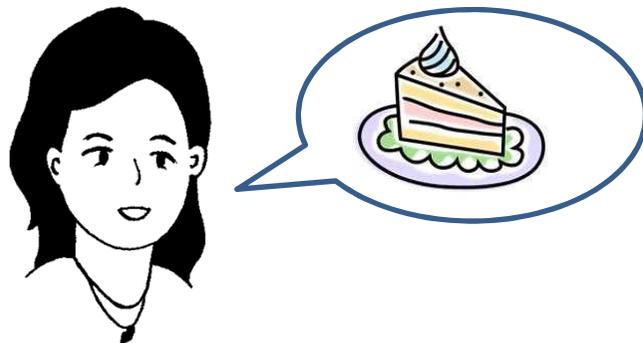
「～たばかりです」はある行為や出来事が行われてから、あまり時間が経っていないという話し手の気持ちを表す表現である。

### ※ 留意点

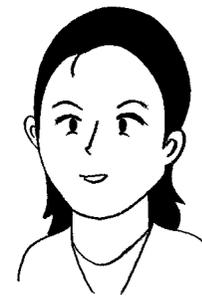
「～たばかりです」と「～たところです」は動作の完了直後を表す点では同じような意味になるが、「～たところ」は直後しか表さない。「～たばかりです」はある程度時間が経った場合でも話し手がその時間を心理的に短く感じていれば使える。したがって、「さっき」「たった今」など直後を表す語のほかに、「先週」「2ヶ月前に」「去年」なども使える。

Vた形 + ばかりです

(～たばかりです)



ケーキはいかがですか。



ありがとうございます。

でも、さっき<sup>ひる</sup>昼ごはんを<sup>た</sup>食べましたから。



さっき<sup>ひる</sup>昼ごはんを **食べたばかり**ですから

おなかがいっぱいです。

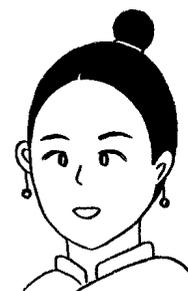
(～たばかりです)



A: <sup>しごと</sup>仕事はもう<sup>な</sup>慣れましたか。

B: いいえ、先月 <sup>せんげつ</sup>会社<sup>かいしゃ</sup>に <sup>はい</sup>入ったばかりですから、<sup>なに</sup>まだ何もわかりません。

A: そうですか。



こ  
子どもさんはいらっしゃいますか。

きよねん あき けっこん こ  
いいえ、去年の秋に 結婚したばかりで 子どもはまだです。

そうですか。



せんしゅう かぜ

先週 風邪が なおりました。

こんしゅう かぜ

今週 また風邪を ひきました。



せんしゅう かぜ

先週 風邪が **なおったばかりなのに**

こんしゅう かぜ

今週 また風邪を ひいてしまいました。



せんげつ くるま か

先月 車を 買いました。

こしょう

もう 故障しました。



せんげつくるま か

先月 車を **買ったばかりなのに**

こしょう

もう 故障してしまいました。

さつき ひる 昼ごはんを

た 食べた

ばかりです。

せんげつ かいしゃ 先月 会社に

はい 入った

きょねん あき 去年の秋に

けっこん 結婚した

さつき しごと 仕事が

お 終わった

例:

がいこく かえ きのう外国から帰りました・れいぞうこ なに冷蔵庫に何もありません。



きのう外国から帰ってきたばかりで、冷蔵庫に何もありません。

①

なら さっき習いました・かんじ かその漢字は書けます



さっき習った ばかりですから、その漢字は書けます。

②

は みが 歯を磨きました・なに た何も食べません



歯を磨いた ばかりですから、何も食べません。

③

せんげつ にほんごきょうし 先月 日本語教師になりました・じゅぎょう じゅんぴ たいへん授業の準備が大変です



先月 日本語教師になった ばかりですから、授業の準備が大変です。

④

かんが みなさんで考えてください。



例:

せんげつ か こわ  
先月 パソコンを買いました・もう壊れました。

⇒ 先月 パソコンを買ったばかりなのに、もう壊れました。

①

せんしゅう なら かんじ わす  
先週 習いました・その漢字を忘れました

⇒ 先週習った ばかりなのに、その漢字を忘れました。

②

た  
さっき ごはんを食べました・もうおなかがすきました

⇒ さっき ごはんを食べた ばかりなのに、もうおなかがすきました。

③

せんげつ にほんごきょうし おし かた じょうず  
先月 日本語教師になりました・教え方が上手です

⇒ 先月 日本語教師になった ばかりなのに、教え方が上手です。

④

かんが  
みなさんで考えてください。

⇒

## 《使役形 1(自動詞)》

## 「Aは Bを～(さ)せます」

使役文は 上位者(親、兄、上司など)が 下位者(子、弟、部下など)に ある行為を指示・命令したり、下位者の 行為を 容認したりする場合に 用いられる。

自動詞の 場合の 使役は「Aは Bを ～(さ)せます」の 形になる。

AはBより上位の人。動作の主体を「を」で示す。

<指示・命令> 「課長は マークさんを 東京へ 出張させます。」

「母は 娘を 買い物に 行かせます。」

<許可・容認> 「課長は マークさんを 1週間 休ませます。」

「母は 娘を 自由に 遊ばせます。」

**N〈人〉 を 使役動詞**  
**(自動詞)**

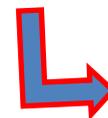
( ~使役形 1・自動詞)



むすめ **娘は** か もの **買い物に** い **行きます。**

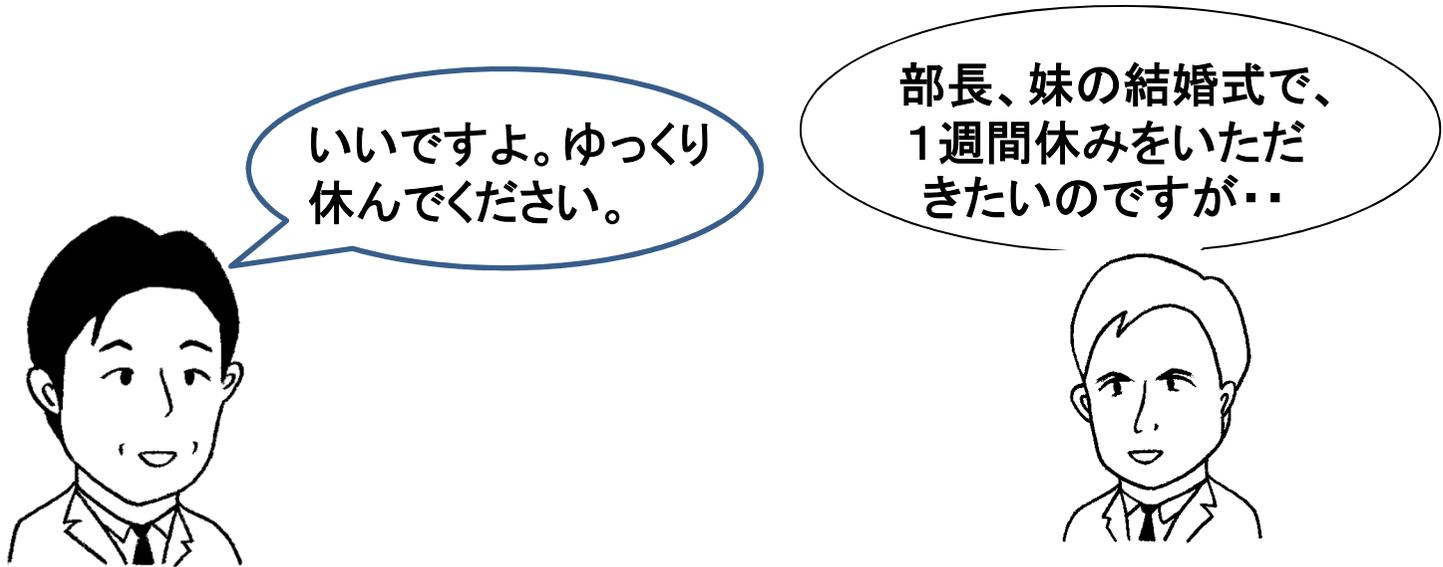


→ はは **母は** むすめ **娘を** か もの **買い物に** い **行かせます。**



《 使役形 》

( ~ 使役形 1・自動詞 )



マークさんは <sup>いっしゅうかん</sup> 1週間 <sup>やす</sup> 休みます。

→ <sup>ぶちょう</sup> 部長は マークさんを <sup>いっしゅうかん</sup> 1週間 <sup>やす</sup> 休ませます。

↳ 《 使役形 》

# <使役形の作り方>

ます形



使役形

## Iグループ

|   |   |    |    |
|---|---|----|----|
| 買 | ち | わせ | ます |
| 笑 | は | わせ | ます |
| 書 | き | かせ | ます |
| 働 | き | かせ | ます |
| 急 | ぎ | がせ | ます |
| 泳 | ぎ | がせ | ます |
| 待 | ち | たせ | ます |
| 持 | ち | たせ | ます |
| 死 | な | なせ | ます |
| 遊 | び | ばせ | ます |
| 呼 | び | ばせ | ます |
| 飲 | み | ませ | ます |
| 読 | み | ませ | ます |
| 帰 | り | らせ | ます |
| 取 | り | らせ | ます |

## IIグループ

|       |    |    |    |
|-------|----|----|----|
| 食     | べ  | ませ |    |
| やめ    | させ | ます |    |
| 覚     | え  | させ | ます |
| ----- |    |    |    |
| 見(み)  | させ | ます |    |
| 着     | させ | ます |    |
| い     | させ | ます |    |

## IIIグループ

|       |     |    |    |
|-------|-----|----|----|
| 乗     | こさせ | ます |    |
| 持って乗  | こさせ | ます |    |
| ----- |     |    |    |
|       | も   | させ | ます |
| 勉強    | も   | させ | ます |
| 散歩    | も   | させ | ます |

「使役形」にかえてください

お  
起きます

およ  
泳ぎます

あそ  
遊びます

ね  
寝ます

か  
書きます

の  
飲みます

あ  
合います

はな  
話します

い  
行きます

よ  
読みます

た  
食べます

はい  
入ります

も  
持ちます

き  
来ます

し  
死にます

か  
買います

だ  
出します

す  
吸います

べんきょう  
勉強します

と  
撮ります

み  
見ます

いそ  
急ぎます

かえ  
帰ります

き  
聞きます

よ  
呼びます

ま  
待ちます

けっこん  
結婚します

はは  
母は

むすめ  
娘

を

か もの  
買い物に

い  
行かせました。

ぶちょう  
部長は

マークさん

とうきょう  
東京へ

しゅつちょう  
出張させました。

はは  
母は

むすめ  
娘

じゆう  
自由に

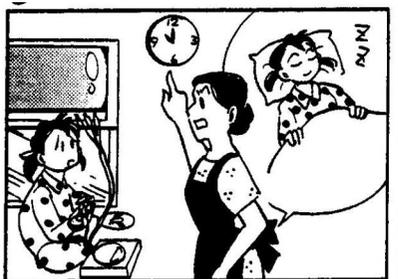
あそ  
遊ばせました。

ぶちょう  
部長は

マークさん

いっしゅうかん  
1週間

やす  
休ませました。



はは むすめ おそ ね  
母⇒娘 「もう遅いから寝なさい。」

れい はは むすめ ね  
例: 母・娘・「寝なさい」



はは むすめ はや がっこう い  
1: 母・娘・「早く学校へ行きなさい」



かちょう ごご かいぎ しゅっせき  
2: 課長・リーさん・「午後の会議に出席してください。」



せんせい がくせい あす じ き  
3: 先生・学生・「明日は9時に来てください。」



かんが  
4: みなさんで考えてください。





妻が病気なので今日は  
早く帰りたいんですが……。



いいですよ。  
お大事に……。

れい  
例:



1:



2:



3:



4:



## 《使役形 2(他動詞)》

「Aは Bに～を(さ)せます」

他動詞の場合の使役は「Aは Bに～を～(さ)せます」の形になる。  
この場合もAはBより上位者です。動作の主体を助詞「に」、動作の対象となるものを「を」で示す。

<指示・命令> 「先生は 学生に 本を 読ませました。」

「母は 娘に 宿題を させます。」

<許可・容認> 「社長は リーさんに 社長の車を 使わせます。」

「母は 娘に テレビを 見させます。」

**N<sub>1</sub>〈人〉に N<sub>2</sub>を 使役動詞**  
**(他動詞)**

強制・指示



むすめ 娘は ほん 本を よ 読みます。

→ はは 母は むすめ 娘に ほん 本を よ 読ませます。

許可・容認

あすの会議で会議室を使ってもいいでしょうか。

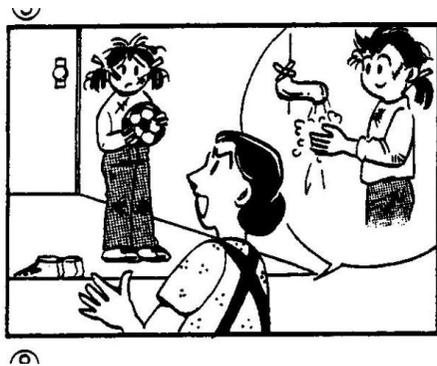
はい、いいですよ。



たなか 田中さんは かいぎしつ 会議室を つか 使います。



ぶちょう 部長は たなか 田中さんに かいぎしつ 会議室を つか 使わせます。



はは むすめ て あら  
母⇒娘 「手を洗いなさい。」

れい はは むすめ て あら  
例: 母・娘・手を洗います



はは むすめ りょうり てつだ

1: 母・娘・料理を手伝います



かちょう ひこうき じかん しら

2: 課長・リーさん・飛行機の時間を調べます



せんせい がくせい だ

3: 先生・学生・レポートを出します



かんが

4: みなさんで考えてください。





むすめ はは かあ た  
娘⇒母 「お母さん、ケーキ食べてもいい？」



はは むすめ  
母⇒娘 「いいですよ。」



れい はは むすめ た  
例: 母・娘・ケーキを食べます



はは むすめ けいたい でんわ も  
1: 母・娘・携帯電話を持ちます



しゃちょう しゃちょうしつ つか  
2: 社長・マークさん・社長室を 使います



せんせい がくせい じゆう けんきゅう  
3: 先生・学生・自由に研究をします



かんが  
4: みなさんで考えてください。



## 《使役受身形》

「Bは Aに～(さ)せられます」

使役受身文は  
使役文「Aは Bを ～(さ)せます。」を「B」の視点から見て言い換えた文で

「Bは Aに ～(さ)せられます。」となる。

※ I グループの動詞の場合 「行かせられます」「飲ませられます」の縮約型  
として 「行かせられます」⇒「行かされます」

「飲ませられます」⇒「飲まされます」 の形もある。

※《使役形》とは異なり「A」に強制されるという意味が強く「許可」「容認」の意味では使われない。

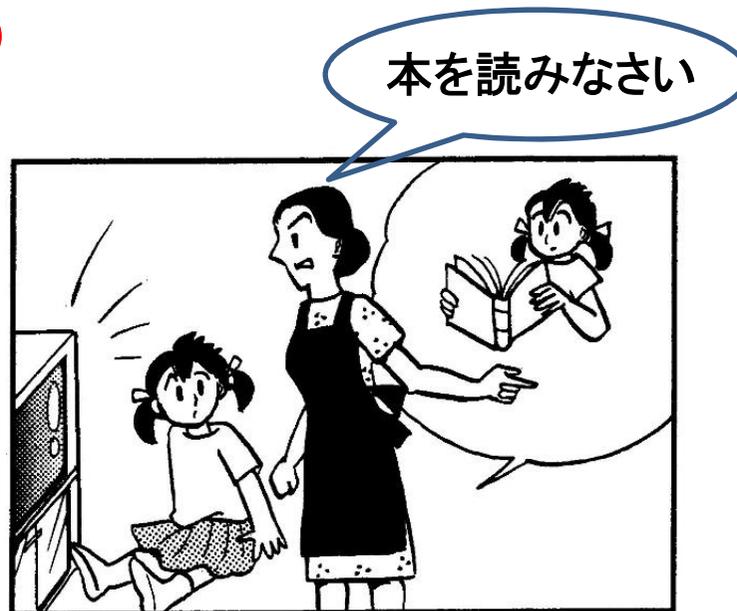
<自動詞> 「マークさんは 社長に 東京へ 出張させられます。」

「娘は 母に 買い物に 行かせられます。／行かされます。」

<他動詞> 「学生は 先生に レポートを 出させられました。」

「娘は 母に 料理を 手伝わせられます。／手伝わされます。」

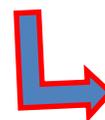
(使役受身形)



はは 母は 娘に ほん 本を よ 読ませます。

むすめ 娘は 母に ほん 本を よ 読ませられます。

よ (／読まされます。)



《 使役受身形 》



買い物に行ってください。

はい、わかりました。



はは むすめ か もの い  
母⇒娘 「買い物に行ってください。」

れい はは むすめ か もの い  
例： 母は娘に 買い物に行かせます。

→ [ ]

しゃちょう しゅつちょう  
1: 社長はリーさんをケニアへ出張させました。

→ [ ]

はは むすめ しゅくだい  
2: 母は娘に宿題をさせます。

→ [ ]

せんせい がくせい だ  
3: 先生は学生にレポートを出させます。

→ [ ]

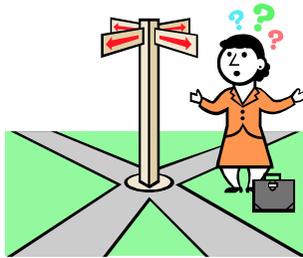
かんが  
4: みなさんで考えてください。

→ [ ]

おわり

# くらしのほんご とよなか VII. 訪問C

あそ き さそ  
「遊びに来てください。」と誘われました。



会話 C1-1

かいしゃ  
《 会社で 》



マーク : <sup>にしだ</sup>西田さん、<sup>き</sup>ちょっと聞いていいですか。

にしだ  
西田 : <sup>なん</sup>はい、何でしょう。

マーク : <sup>じつ</sup>実は、<sup>こう</sup>神戸工業の<sup>やまぐち</sup>山口さんから<sup>こんど</sup>「今度の

<sup>あそ</sup>遊びに<sup>き</sup>来ませんか」と<sup>さそ</sup>誘われているんです

<sup>あそ</sup>遊びに行っても<sup>い</sup>いいかどうか<sup>まよ</sup>迷っています

にしだ  
西田 : どうして<sup>まよ</sup>迷うんですか。

マーク : <sup>まえ</sup>前に「いつでも<sup>あそ</sup>遊びに<sup>き</sup>来てください。」と

<sup>かい</sup>それで2回ほど「お邪魔してもいいですか

<sup>かい</sup>2回とも「ちょっと<sup>よう</sup>用事<sup>じ</sup>があつて……。」と

<sup>やまぐち</sup>それで<sup>いそ</sup>きっと山口さんはとても忙しいん

会話 C1-2

かいしゃ  
《 会社で 》



にしだ  
西田 : あ、そうなんですか。でも、大丈夫です

マーク : どうして 大丈夫だと わかるんですか。

にしだ  
西田 : 日本人は「いつでも 遊びに来てください。

きゅう あそ こ こま  
急に 遊びに来られるのは 困るんです。

マーク : どうしてですか。

にしだ  
西田 : 「おもてなし」の準備が できないからです。

にち き い  
でも、「〇〇日に 来てください。」と 言わオ

じゅんび だいじょうぶ  
準備が できていますから 大丈夫です。

マーク : 「おもてなし」って 何ですか。

会話 C1-3

かいしゃ  
《 会社で 》



にしだ きやく よろ  
西田 : お客さんに 喜んでもらえるように いろいろ

マーク : へええ、 そうなんですか。 知りませんでし

会話 C1-1

《 会社で 》



にしだ き  
マーク : 西田さん、ちょっと聞いていいですか。

にしだ なん  
西田 : はい、何でしょう。

じつ こうべ こうぎょう やまぐち こんど にちようび  
マーク : 実は、神戸工業の山口さんから「今度の日曜日、  
あそ き さそ ほんとう  
遊びに来ませんか」と誘われているんですが、本当に  
あそ い まよ  
遊びに行ってもいいかどうか迷っています。

にしだ まよ  
西田 : どうして迷うんですか。

まえ あそ き い  
マーク : 前に「遊びに来てください。」と言われていたので、

2回ほど「お邪魔してもいいですか。」と電話したら、

かい ようじ ことわ  
2回とも「ちょっと用事があって…」と断られました。

やまぐち いそ おも  
それできっと山口さんはとても忙しいんじゃないかと思って…。

受身形



[ス7]

数量詞+ほど



[ス30]

## 「(人)は～に(～を)～(ら)れます」

- 二者間の行為についてその事実を述べる時、二通りの言い方が可能である。  
一つは行為をする人の立場・視点に立っての言い方で、もう一つは行為を受ける人の立場・視点に立っての言い方である。

このように「行為を受ける側」からその事実をとらえて表現するときに「受身」が使われる。

◇普通の文 主語＝「動作主」(動作をする人)

◇受身文 主語＝「被動作主」(動作をうける人)

- 受身にはいろいろなタイプがあり、それぞれ意味も違う。  
学習者にそのどれを指導するかは、学習者の状況に応じて選択する。

〈1〉他動詞の受身 ～ 動作を直接受ける場合が中心。

例1: 「あきらくんは 先生に しかられました。」 ↔ ○「先生は あきらくんを しかりました。」

例2: 「わたしは 隣の人に 足を 踏まれました。」(所有物などの受身)

↔ ○「隣の人が わたしの足を 踏みました。」

例3: 「わたしは 母に 買い物を 頼まれました。」(間接目的語をとる)

↔ ○「母は わたしに 買い物を 頼みました。」

〈2〉自動詞の受身 ～ 受ける動作が間接的な場合が中心。

例 「(わたしは)子どもに 泣かれて 寝られませんでした。」 ↔ ×「子どもは わたしに 泣きました。」

〈3〉「もの」「こと」が主語 ～ 「動作主が問題でないとき」と「動作主を取り立てるとき」

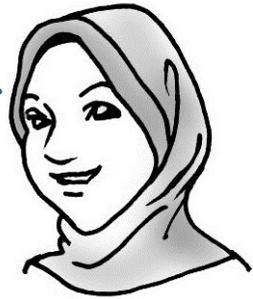
例1: 「2020年に 東京で オリンピックが 行われます。」(動作主は問題でないとき)

例2: 「カラオケは 日本人によって 作られました。」(動作主を取り立てるとき)

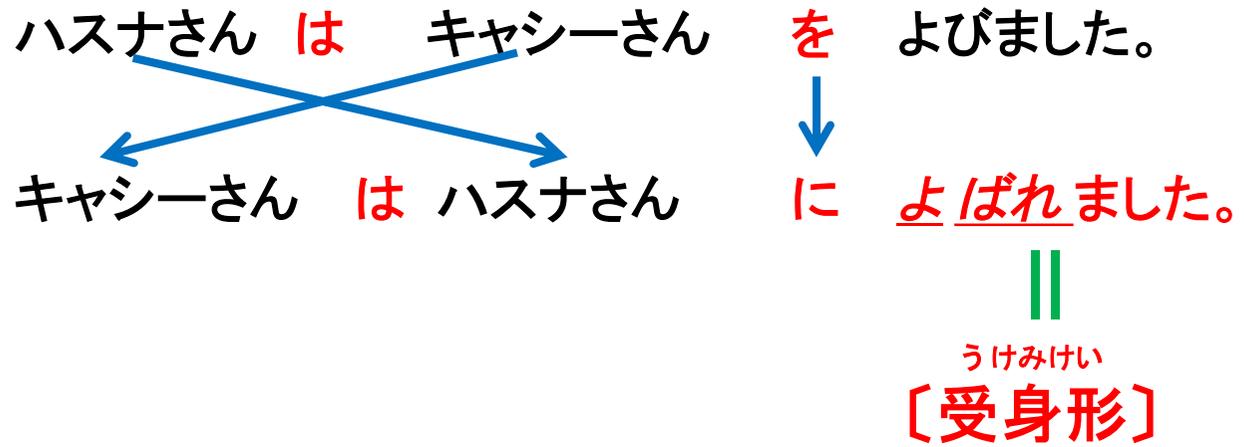
うけみけい  
〔受身形〕

はい

あ、  
キャシーさん



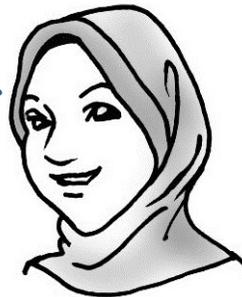
ハスナ



うけみけい  
〔受身形〕



キャシー



ハスナ

ハスナさん **は** キャシーさん **に** 「お元気ですか？」と ききました。

キャシーさん **は** ハスナさん **に** 「お元気ですか？」と きかれました。



うけみけい  
〔受身形〕



どうして 宿題を  
忘れたんだ ???

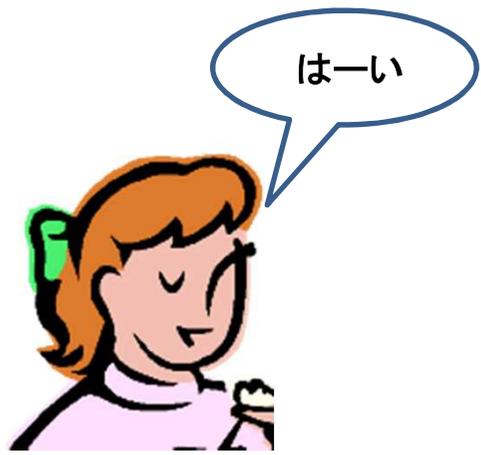


あきらくん

先生

先生 は あきらくん を しかりました。

あきらくん は 先生 に しかられました。



わたし



母

はは **母** **は** わたし **に** か もの **買い物** **を** たの **頼**みました。

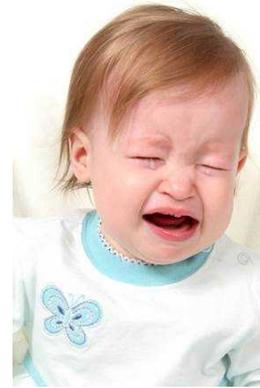
わたし **は** はは **母** **に** か もの **買い物** **を** たの **頼**まれました。

Diagram showing the transformation of the sentence. Blue arrows indicate the movement of particles: 'は' moves from '母' to 'わたし', 'に' moves from 'わたし' to '母', 'を' moves from '買い物' to '頼', and 'の' moves from '頼' to '頼ま'.



きょう でんしゃ なか 電車の中で となり ひと 隣の人が わたし わたしの あし ふ 足を 踏みました。

となり ひと 隣の人 **が** わたし わたし **の** あし 足 **を** 踏みました。  
となり ひと わたし **は** となり ひと 隣の人 **に** あし 足 **を** 踏まれました。



きのうの晩 <sup>ばん</sup> <sup>こ</sup>子どもが <sup>な</sup>泣きました。 <sup>ね</sup>寝られませんでした。

<sup>こ</sup>子ども **が** <sup>な</sup>泣きました。 <sup>ね</sup>寝られませんでした。



(わたし **は**) <sup>こ</sup>子ども **に** <sup>な</sup>泣かれました。 <sup>ね</sup>寝られませんでした。

わたしは

はは  
母に

しかられました。

か もの  
買い物を

たのまれました。

となり ひと  
隣の人に

あし  
足を

ふ  
踏まれました。

こ  
子どもに

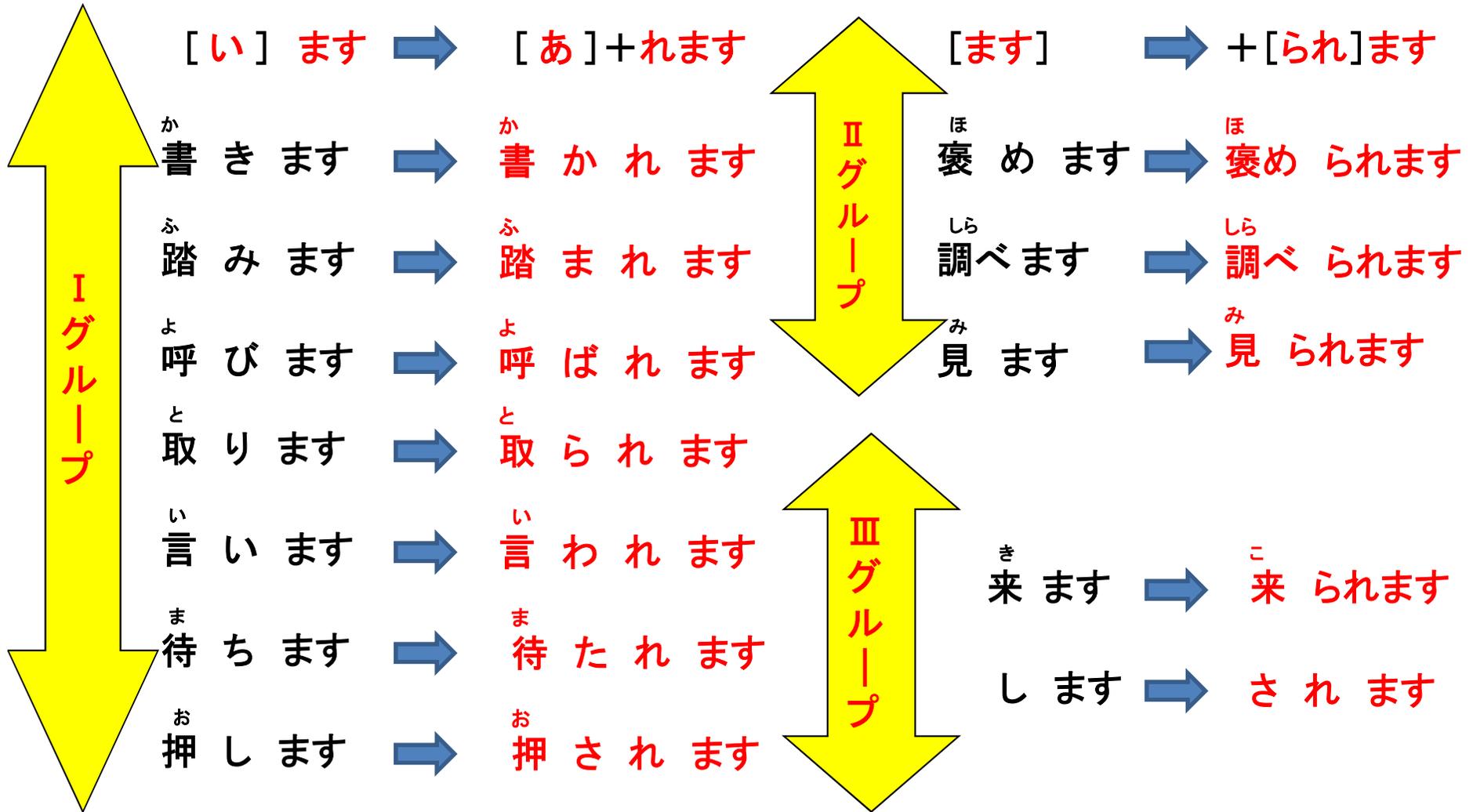
な  
泣かれました。

※ 学習者が受身の意味と形を理解できたら、次に動詞のグループ別に受身動詞の作りかたを説明する。

□ 次のスライドを使う。

※ さらに次のスライドで動詞の変換ドリルをする。

うけ み つく かた  
 < 受身の作り方 >



うけみけい か  
受身形に変えてください

〔言ってください〕

I グループ

い  
言います

か  
書きます

はな  
話します

た  
立ちます

よ  
呼びます

ふ  
踏みます

と  
取ります

わら  
笑います

き  
聞きます

お  
押します

ま  
待ちます

あそ  
遊びます

よ  
読みます

かえ  
帰ります

い  
行きます

け  
消します

やす  
休みます

き  
切ります

II グループ

み  
見ます

た  
食べます

お  
起きます

おし  
教えます

かけます

III グループ

き  
来ます

します

も き  
持って来ます

ちゆつい  
注意します

でんわ  
電話します

例: <sup>かあ</sup>お母さんは <sup>たろう</sup>太郎くんを しっかりしました。

↳ <sup>たろう</sup>太郎くんは <sup>かあ</sup>お母さんに しっかりされました。

1: <sup>せんせい</sup>先生は <sup>ちゅうい</sup>マリアさんを 注意しました。

↳ <sup>せんせい</sup>マリアさんは <sup>ちゅうい</sup>先生に 注意されました。

2: <sup>そう</sup>ハスナさんは <sup>か</sup>宗さんに <sup>もの</sup>買い物を <sup>たの</sup>頼みました。

↳ <sup>そう</sup>宗さんは <sup>か</sup>ハスナさんに <sup>もの</sup>買い物を <sup>たの</sup>頼まれました。

3: <sup>しょうたい</sup>マークさんは わたしを パーティーに 招待しました。

↳ わたしは <sup>しょうたい</sup>マークさんに パーティーに 招待されました。

4: <sup>ちち</sup>父は わたしを <sup>びょういん</sup>病院へ <sup>つ</sup>連れて <sup>い</sup>行きました。

↳ わたしは <sup>ちち</sup>父に <sup>びょういん</sup>病院へ <sup>つ</sup>連れて <sup>い</sup>行かれました。

5: <sup>かんが</sup>みなさんで 考えてください。

↳

例: はは 母は わたしの <sup>につき</sup>日記を <sup>よ</sup>読みました。

↳ はは 母に <sup>につき</sup>日記を <sup>よ</sup>読まれました。

1: おとうと 弟は わたしの <sup>た</sup>ケーキを <sup>た</sup>食べました。

↳ おとうと 弟に <sup>た</sup>ケーキを <sup>た</sup>食べられました。

2: こ 子どもが わたしの <sup>こわ</sup>パソコンを <sup>こわ</sup>壊しました。

↳ こ 子どもに <sup>こわ</sup>パソコンを <sup>こわ</sup>壊されました。

3: でんしゃ 電車で <sup>となり</sup>隣の <sup>ひと</sup>人が <sup>あし</sup>足を <sup>ふ</sup>踏みました。

↳ でんしゃ 電車で <sup>となり</sup>隣の <sup>ひと</sup>人に <sup>あし</sup>足を <sup>ふ</sup>踏まれました。

4: どろぼう 泥棒が <sup>きん</sup>金さんの <sup>さいふ</sup>財布を <sup>と</sup>盗りました。

↳ きん 金さんは <sup>どろぼう</sup>泥棒に <sup>さいふ</sup>財布を <sup>と</sup>盗られました。

5: みなさんで <sup>かんが</sup>考えてください。

↳

例: <sup>きゆう</sup>急に <sup>あそ</sup>マークさんが <sup>き</sup>遊びに <sup>こま</sup>来ました。 <sup>こま</sup>困りました。

 <sup>きゆう</sup>急に <sup>あそ</sup>マークさんに <sup>こ</sup>遊びに <sup>こま</sup>来られて <sup>こま</sup>困りました。

1: <sup>こ</sup>子どものころ <sup>ちちおや</sup>父親が <sup>し</sup>死に <sup>たいへん</sup>ました。 <sup>たいへん</sup>大変でした。

 <sup>こ</sup>子どものころ <sup>ちちおや</sup>父親に <sup>し</sup>死な <sup>たいへん</sup>れて <sup>たいへん</sup>大変でした。

2: <sup>きゆう</sup>急に <sup>あめ</sup>雨が <sup>ふ</sup>降りました。 <sup>ぬ</sup>ぬれて <sup>し</sup>しまいました。

 <sup>きゆう</sup>急に <sup>あめ</sup>雨に <sup>ふ</sup>降られて <sup>ぬ</sup>ぬれて <sup>し</sup>しまいました。

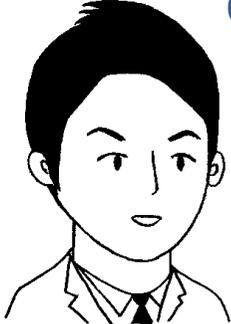
3: <sup>よる</sup>夜 <sup>こ</sup>子どもが <sup>な</sup>泣きました。 <sup>ね</sup>寝られ <sup>せ</sup>ませんでした。

 <sup>よる</sup>夜 <sup>こ</sup>子どもに <sup>な</sup>泣かれて <sup>ね</sup>寝られ <sup>せ</sup>ませんでした。

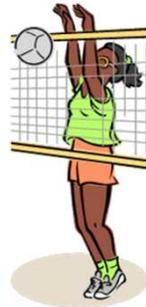
4: <sup>かんが</sup>みなさんで <sup>かんが</sup>考えて <sup>くだ</sup>ください。



1. あなたが子どものころ、どんなことをほめられましたか/しかられましたか。話してください。
2. あなたが 人からされて 困ったこと、嬉しかったことがありますか。話してください。



2020年に 東京で  
オリンピックが **行われます**



|                             |                             |        |          |                                      |
|-----------------------------|-----------------------------|--------|----------|--------------------------------------|
| <small>ねん</small><br>2020年に | <small>とうきょう</small><br>東京で | オリンピック | <b>を</b> | <small>おこな</small><br>行います。          |
|                             |                             |        | ↓        |                                      |
| <small>ねん</small><br>2020年に | <small>とうきょう</small><br>東京で | オリンピック | <b>が</b> | <small>おこな</small><br><u>行われます</u> 。 |

例: 2020年に 東京で オリンピックを 行います。

2020年に 東京で オリンピックが 行われます。

1: 水曜日に 日本語教室を 開いています。

水曜日に 日本語教室が 開かれています。

2: 1970年に 万博公園の 太陽の塔を 造りました。

1970年に 万博公園の 太陽の塔が 造られました。

3: リオデジャネイロで サッカーの ワールドカップを 開催します。

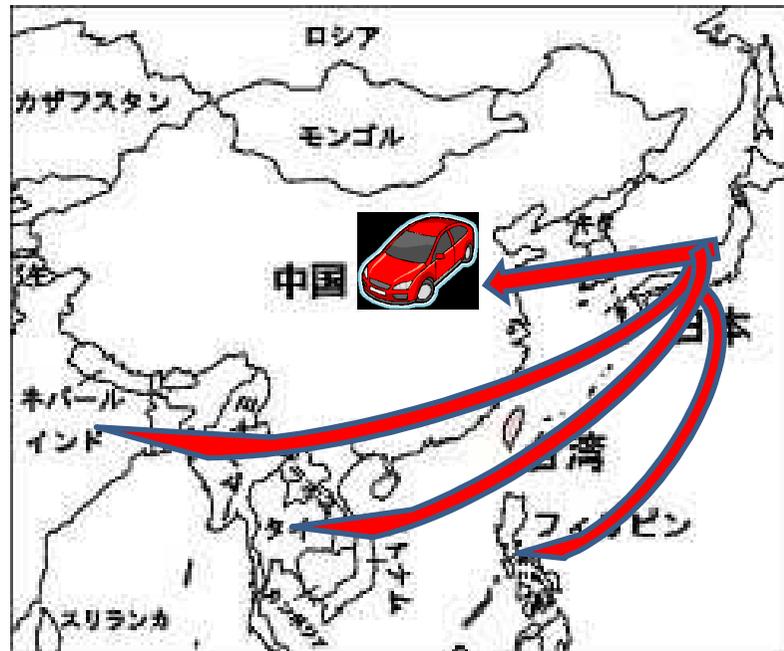
リオデジャネイロで サッカーの ワールドカップが 開催されます。

4: 去年 アベノハルカスを 建てました。

去年 アベノハルカスが 建てられました。

5: みなさんで 考えてください。





いろいろな国に 日本にほんの車くるま を 輸出ゆしゆつしています。

いろいろな国に 日本にほんの車くるま が 輸出ゆしゆつされています。

例: <sup>くに</sup> <sup>にほん</sup> <sup>くるま</sup> <sup>ゆしゆつ</sup>  
 いろいろな国に 日本の車を 輸出しています。

↳ <sup>くに</sup> <sup>にほん</sup> <sup>くるま</sup> <sup>ゆしゆつ</sup>  
 いろいろな国に 日本の車が 輸出されています。

1: <sup>かんじ</sup> <sup>ちゆうごく</sup> <sup>かんこく</sup> <sup>にほん</sup> <sup>つか</sup>  
 漢字は 中国と 韓国と 日本で 使っています。

↳ <sup>かんじ</sup> <sup>ちゆうごく</sup> <sup>かんこく</sup> <sup>にほん</sup> <sup>つか</sup>  
 漢字は 中国と 韓国と 日本で 使われています。

2: <sup>くに</sup> <sup>ご</sup> <sup>はな</sup>  
 たくさんの国で スペイン語を 話しています。

↳ <sup>くに</sup> <sup>ご</sup> <sup>はな</sup>  
 たくさんの国で スペイン語が 話されています。

3: <sup>せかいじゆう</sup> <sup>むらかみはるき</sup> <sup>ほん</sup> <sup>よ</sup>  
 世界中で 村上春樹の本を 読んでいます。

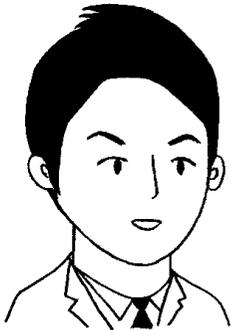
↳ <sup>せかいじゆう</sup> <sup>むらかみはるき</sup> <sup>ほん</sup> <sup>よ</sup>  
 世界中で 村上春樹の本が 読まれています。

4: <sup>くに</sup> <sup>にほん</sup> <sup>み</sup>  
 いろいろな国で 日本のアニメを 見ています。

↳ <sup>くに</sup> <sup>にほん</sup> <sup>み</sup>  
 いろいろな国で 日本のアニメが 見られています。

5: <sup>かんが</sup>  
 みなさんで 考えてください。

↳



カラオケは 日本人  
によって 作られました。



にほんじん  
 日本人 **が** カラオケ  
 カラオケ **は** にほんじん  
 日本人

つく  
 作りました。  
**を**  
つく  
 によって 作られました。

例: <sup>にほんじん</sup> 日本人が <sup>つく</sup> カラオケを 作りました。

↳ <sup>にほんじん</sup> カラオケは <sup>つく</sup> 日本人によって 作られました。

1: ノーベルが <sup>はつめい</sup> ダイナマイトを 発明しました。

↳ <sup>はつめい</sup> ダイナマイトは ノーベルによって 発明されました。

2: シェークスピアは「ハムレット」を <sup>か</sup> 書きました。

↳ 「ハムレット」は シェークスピアによって <sup>か</sup> 書かれました。

3: スティーブ・ジョブズは <sup>しゃ</sup> アップル社を <sup>そうりつ</sup> 創立しました。

↳ <sup>しゃ</sup> アップル社は <sup>そうりつ</sup> スティーブ・ジョブズによって 創立されました。

4: <sup>とよとみひでよし</sup> 豊臣秀吉が <sup>おおさかじょう</sup> 大阪城を <sup>た</sup> 建てました。

↳ <sup>おおさかじょう</sup> 大阪城は <sup>とよとみひでよし</sup> 豊臣秀吉によって <sup>た</sup> 建てられました。

5: <sup>かんが</sup> みなさんで 考えてください。

↳

- あなたの国(くに)の有名(ゆうめい)な 建物(たてもの)/ 人物(じんぶつ)/行事(ぎょうじ)などについて調(しら)べて発表(はっぴょう)しましょう。
  
- 例(れい):  
アメリカ・・・自由(じゆう)の女神(めがみ)、フランス・・・エッフェル塔(とう)、  
中国(ちゅうごく)・・・万里(ばんり)の長城(ちょうじょう)

## 「(数量詞)ほど～」

数量詞について「だいたいの量・数」(概数)を表す。

「～ぐらい」の意味。

例: A:「何回電話しましたか。」  
B:「3回ほど電話しました。」

A:「車の修理にどれくらいかかりますか。」  
B:「4日ほどかかります。」

A:「パーティーには何人ぐらい集まりましたか。」  
B:「そうですね。50人ほど集まったと思います。」

A:「あなたの国で家を建てるのにいくらくらいかかりますか。」  
B:「5百万円ほどかかります。」



どのぐらい カットしますか。

5センチ **ぐらい** カットしてください。



いつ  
5センチ **ほど** カットしてください。

## (数量詞+ほど)

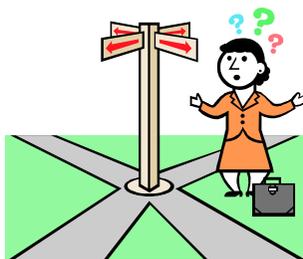
- 例) A: <sup>くるま</sup> 車の <sup>しゅうり</sup> 修理に <sup>どのくらい</sup> どのくらい かかりますか。  
 B: <sup>しゅうかん</sup> 1週間 ⇒ <sup>しゅうかん</sup> 1週間ほど かかります。
- 1) A: <sup>にほんご</sup> どれくらい 日本語を <sup>べんきょう</sup> 勉強しましたか。  
 B: <sup>げつ</sup> 6か月 ⇒ <sup>げつ</sup> 6か月ほど <sup>べんきょう</sup> 勉強しました。
- 2) A: <sup>なんにん</sup> パーティーには 何人 <sup>き</sup> 来ましたか。  
 B: <sup>にん</sup> 30人 ⇒ <sup>にん</sup> 30人ほど <sup>き</sup> 来ました。
- 3) A: <sup>くに</sup> あなたの国で <sup>けっこんしき</sup> 結婚式に <sup>どのくらい</sup> どのくらい かかりますか。  
 B: <sup>まんえん</sup> 50万円 ⇒ <sup>まんえん</sup> 50万円ほど かかります。
- 4) A: <sup>なんぼん</sup> パーティーの ワイン 何本 <sup>ようい</sup> 用意しましょうか。  
 B: <sup>ぼん</sup> そうですね。、10本。 ⇒ <sup>ぼん</sup> <sup>ようい</sup> そうですね、10本ほど 用意しましょう。

おわり

# くらしのほんご とよなか

## Ⅶ. 趣味・余暇 A

いえ つく  
「ぜひ家でも作ってみたいです。」



会話 A1

こくさいこうりゅう りょうりきょうしつ  
《 国際交流センターの料理教室で 》



こうし 講師 : はい、今日は 肉じゃがを 作りましょう。

みんな : はい。

こうし 講師 : 用意するものは 何ですか。



ハスナ : 肉と ジャガイモです。

こうし 講師 : そうですね。肉は 牛肉でも豚肉でもいいです

きょう ぶたにく た  
今日は 豚肉を食べられない ハスナさんが い

そう 宋 : それから、玉ねぎと しらたきと、人参と グリー

こうし 講師 : 人参や グリーンピースは なくてもいいですが、

えいよう いろ きょう い  
栄養があるし、色も きれいだから、今日は





会話 A 3

《 国際交流センターの料理教室で 》  
こくさい こうりゅう りょうり きょうしつ



そう  
宋 : おいしいですか。

ハスナ : とても おいしいです。

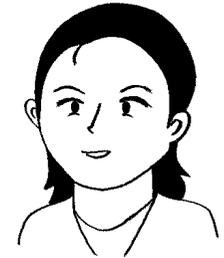
いえ いちど つく  
ぜひ家で もう一度 作ってみたい

そう  
宋 : 私も 上手に できました。よかつ



会話 A1

こくさいこうりゅう りょうりきょうしつ  
《 国際交流センターの料理教室で 》



こうし 講師 : はい、今日は 肉じゃがを 作りましょう。

みんな : はい。

こうし 講師 : 用意するものは 何ですか。



ハスナ : 肉と ジャガイモです。

こうし 講師 : そうですね。肉は 牛肉でも豚肉でもいいじゃが、

今日は 豚肉を食べられない ハスナさんが いますから、牛肉にします。

そう 宋 : それから、玉ねぎと しらたきと、人参と グリーンピースです。

こうし 講師 : 人参や グリーンピースは なくてもいいですが、

栄養があるし、色も きれいだから、今日は 入れましょう。



~し、~し/~し~から



[ス8]

会話 A 2

こくさいこうりゅう りょうりきょうしつ  
《 国際交流センターの料理教室で 》



こうし 講師 : まず、ジャガイモと 人参と 玉ねぎの皮を むいて、  
これぐらいの大きさに 切ってください。

みず  
ジャガイモは 水に さらしておきます。

そう 宋 : 水に さらすって、どういう意味ですか。

こうし 講師 : 切った野菜を 水につけておくことですよ。

みず  
ジャガイモは 水に **さらさないで**置いておくと、

いろ **わる**  
色が **悪くなっ**てしまいます。



～て／～ないで



[ス18]

～くなります／～になります



[ス25]



会話 A 3

こくさい こうりゅう                      りょうり きょうしつ  
《 国際交流センターの料理教室で 》

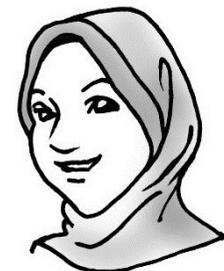


そう  
宋       : おいしいですか。

ハスナ   : とても おいしいです。

いえ                      いちど つく  
ぜひ家で もう一度 作ってみたいです。

そう  
宋       : 私も 上手に できました。よかった。



～てみます



[ス29]

形容詞＋動詞



[ス33]



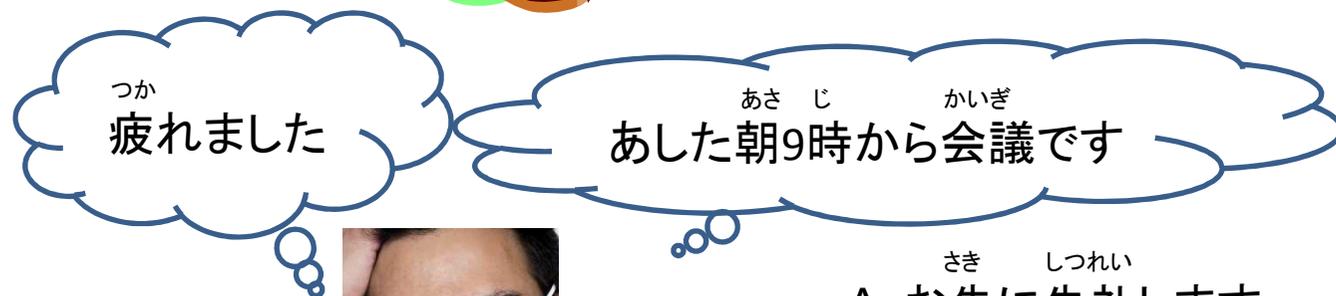
(~し~から)



いぬ す  
A: 犬が好きです。  
B: どうしてですか。

A: かわいいですから。

A: かわいいし、あたま頭もいいですから。



さき しつれい  
A: お先に失礼します。

かえ  
B: もう帰るんですか。

つか あさ じ かいぎ  
A: 疲れたし、あした朝9時から会議ですから。

(～し、～し、)

<意味>

状況・理由などを述べる時、ひとつだけでなく他に[つけ加える]という話し手のニュアンスを表す表現。

<内容>

1) 複数の理由 I. [～し、～から]

例:「どうしてベトナムが好きなんですか。」

「食べ物もおいしいし、物価も安いですから。」

2) 複数の理由 II. [～し、～し、結論]

例:「ベトナムは食べ物もおいしいし、物価も安いし、わたしはベトナムが好きです。」

3) 状況・状態の「追加」(何かを説明するとき) [～し、～し、それに～]

例:「ベトナムは食べ物もおいしいし、物価も安いし、それに人も明るいです。」  
「それに」はない場合もある。



### <助詞の変化>

助詞「が」「を」などは「も」になる場合が多い。

例:「ベトナムは食べ物がおいしいです。物価が安いです。人が明るいです。」

⇒「ベトナムは食べ物もおいしいし、物価も安いし、人も明るいです。」

例:「私はお酒を飲みます。タバコを吸います。」

⇒「私はお酒も飲むし、タバコも吸います。」

### <普通形への変化>

「～し、」の前の述語は普通形にするのが一般的だが、丁寧形のままでもよい。

例:「ベトナムは食べ物もおいしい(です)し、物価も安い(です)し、……」

「私はお酒も飲む(飲みます)し、タバコも吸います。」



かれ けっこん  
どうして 彼と結婚したんですか。

やさしい

し、

まじめです

から。

とし  
年 も

ちか  
近い

しゅみ  
趣味 も

あ  
合います

ハンサムだ

あたま  
頭 も

いいです

ユーモア も ある

せいかく  
性格 も

いいです



どうしてよくあのレストランへ行くんですか。

やす  
安いです

おいしいです

やす  
安いし、おいしいですから。

ちか  
近いです

おお  
メニューが多いです

ちか おお  
近いし、メニューも多いですから。

きれいです

サービスがいいです

きれいだし、サービスもいいですから。

どうしてみんなといっしょにカラオケに行かないんですか。

しごと  
仕事があります

かね  
お金がありません

しごと かね  
仕事もあるし、お金もありませんから。

つか  
疲れています

いた  
のどが痛いです

つか いた  
疲れているし、のども痛いですから。

うた にがて  
歌は苦手です

やくそく  
ほかに約束があります

うた にがて やくそく  
歌は苦手だし、ほかに約束もありますから。



(~し、~し、...)

いぬ す  
犬が好きです。

かわいいです。  
あたま  
頭がいいです。

あたま いぬ す  
かわいいし、頭もいいし、犬が好きです。

さき しつれい  
お先に失礼します。

つか  
疲れました。  
あさ じ かいぎ  
あした朝9時から会議です。

つか あさ じ かいぎ さき しつれい  
疲れたし、あした朝9時から会議だし、お先に失礼します。



ひと ぶん  
一つの文にしましょう。

1) タクシーで行きましょう い  
じかん 時間がありません あめ ふ 雨が降っています

[Blank box for sentence construction]

2) そろそろ食事にしましょう しょくじ  
つか 疲れました なか お腹がすきました

[Blank box for sentence construction]

3) このレストランで食べましょう た  
やす 安いです おお メニューが多いです

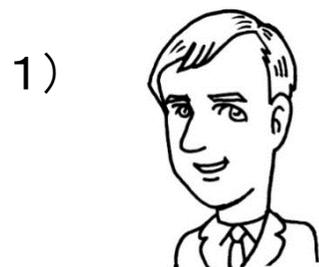
[Blank box for sentence construction]

4) このノートパソコンにしましょう かる  
つか 軽いです 使いやすいです

[Blank box for sentence construction]



# (~し、~し、それに...)



A: マークさんはどんな人ひとですか。

B: 頭あたまもいいし、楽しいたのし、それに親切しんせつな人ひとですよ。

2)

A: 豊中とよなかはどんな町まちですか。

B: 静かしずだし、便利べんりだし、それに安全あんぜんな町まちですよ。



A: 新しくできたスーパーあたらはどうですか。

B: 品物しなものも安いやすし、新鮮しんせんだし、それにサービスもいいですよ。

B2: う～ん、あまり...。高いたかし、品物しなものもよくないですね。



# れんしゅう

ひだり みぎ く あ せつめい ぶん つく  
左のことばと右のことばを組み合わせて、「～し～し」で説明する文を作りましょう。

あたら  
Q: 新しい～はどうですか。

あたら  
新しいパソコン

たら がくせい  
新しいバイトの学生

新しいレストラン

わる  
サービスがいい／悪い

かんたん  
簡単

つか  
使いやすい／にくい

おいしい

はたら  
よく働く

かる  
軽い

やす  
よく休む

むずか  
難しい

まじめだ

こえ おお  
声が大きい

きれいだ

たか  
高い



あなたのおすすめを教えてください

レストラン

か もの ばしょ  
買い物の場所

びょういん  
病院

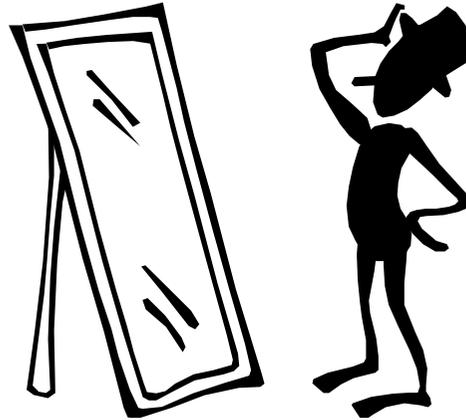
けんこうほう  
健康法

えいが  
映画

こうえん  
公園

れい わたし こうえん  
例) 私のおすすめの公園は  
はっとり りよくち こうえん  
服部緑地公園です。  
はっとり りよくち こうえん ひろ  
服部緑地公園は広いし、  
き おお  
木も多いし、いろいろな  
スポーツもできます。

(～て～)



ぼうしを かぶって

かさを さして

コート<sup>き</sup>を 着て

で  
出かけます。

どうし けい どうし  
動詞1 <て形> + 動詞2



# 【言ってください】

1)



めがねをかけて新聞を読みます  
しんぶん よ

2)



鍵をかけて出かけます  
かぎ で

3)



かさを持って出かけます  
も で

4)



立って電話をかけます  
た でんわ

5)



座って寝ます  
すわ ね

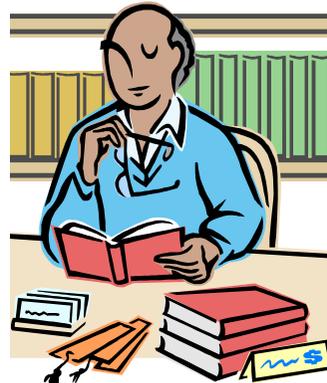
6)



寝て本を読みます  
ねほんよ



## (～ないで～ 1)



めがねをかけて本<sup>ほん</sup>を<sup>よ</sup>読みます。

めがねをかけないで本を読みます。



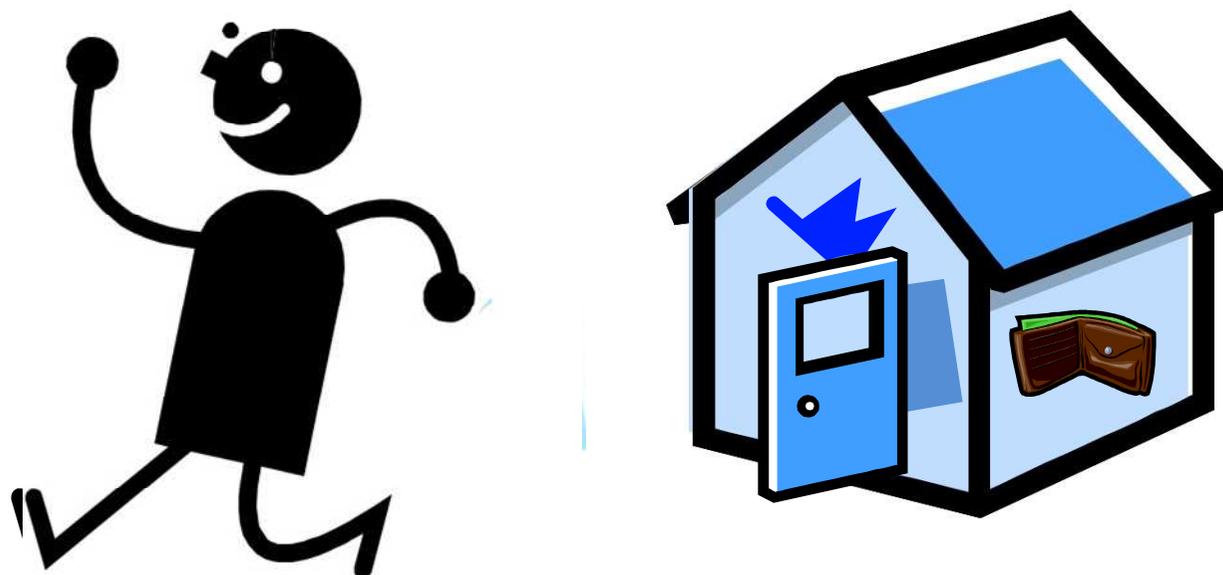
かさ<sup>も</sup>を持って<sup>で</sup>出かけました。

かさを持たないで出かけました。

どうし 動詞1 <ない形> + どうし 動詞2



【言ってください】



ぼうしを かぶらないで 出かけます。

かばんを 持たないで 出かけます。

さいふを 持たないで 出かけます。

ドアを閉めないで 出かけます。

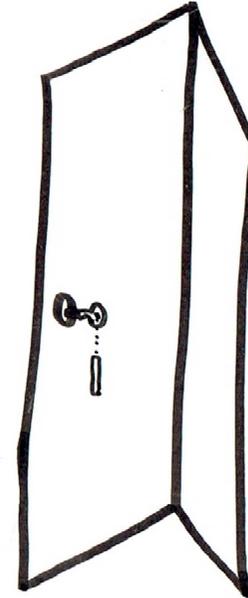
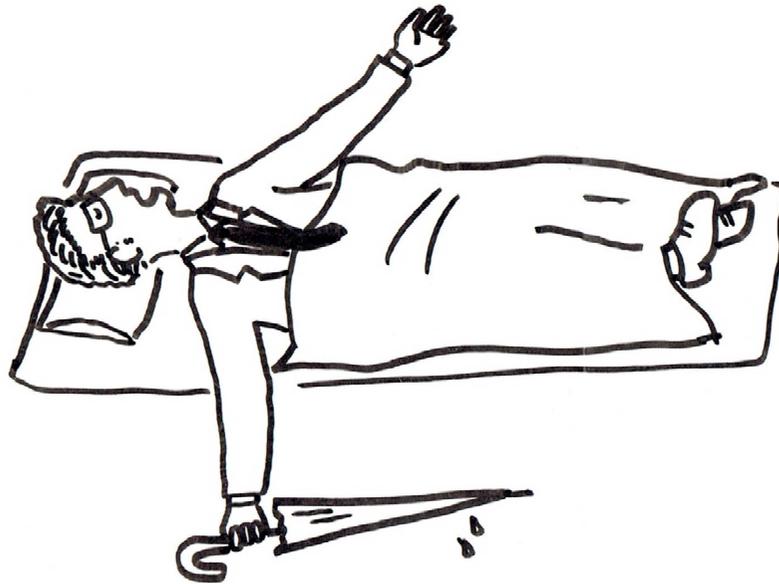
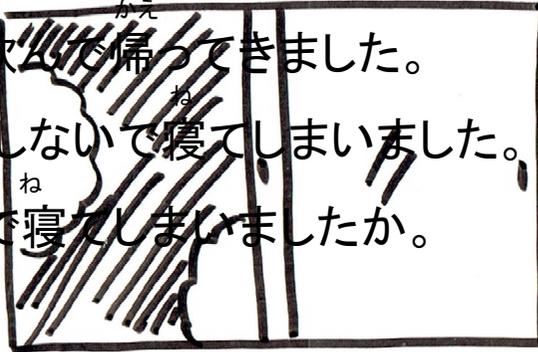
# れんしゅう

やまだ さけ す  
山田さんはお酒が好きです。

きょう さけ の かえ  
今日もお酒をたくさん飲んだ帰ってきました。

でも、いろいろなことをしないで寝てしまいました。

なに なに ね  
何をして／何をしないで寝てしまいましたか。



(～ないで～ 2)



の  
バスに乗りません



ある  
歩きます

の ある  
バスに乗らないで 歩きます。



た  
ケーキを食べません



リンゴを食べます

た た  
ケーキを食べないで  
リンゴを食べます。



ね  
寝ませんでした



べんきょう  
勉強しました

ね べんきょう  
寝ないで 勉強しました。



# 【言ってください】

で  
どこも出かけません

いえ  
家にいます

の  
エレベーターに乗りません

かいだん つか  
階段を使います

ね  
きのう寝ませんでした

えいが み  
映画を見ました

い  
レストランへ行きません

いえ しょくじ  
家で食事しましょう

す  
捨てません

しゅうり  
修理します

ひとり き  
一人で決めません

そうだん  
相談してください



(～く／になります)



きいろ  
黄色くなります



きれいになります



いしや  
医者になります



よくなります



けいようし  
い形容詞 ~~い~~

+く

けいようし  
な形容詞 ~~な~~

+に

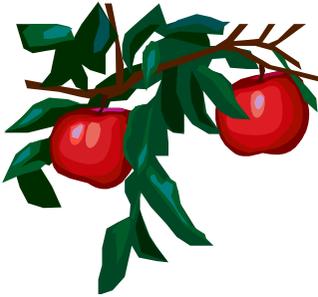
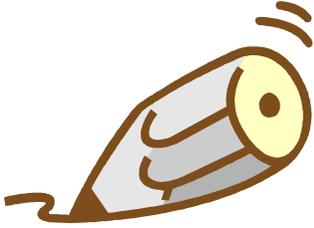
めいし  
名詞

+に

なります



どうなりますか。



## ～てみます

「～てみます」は「おいしいかどうか」「サイズが合うかどうか」などを確かめるために、試す、という意味で使います。

また、まだ経験していないことを経験したいというようなときにも使います。

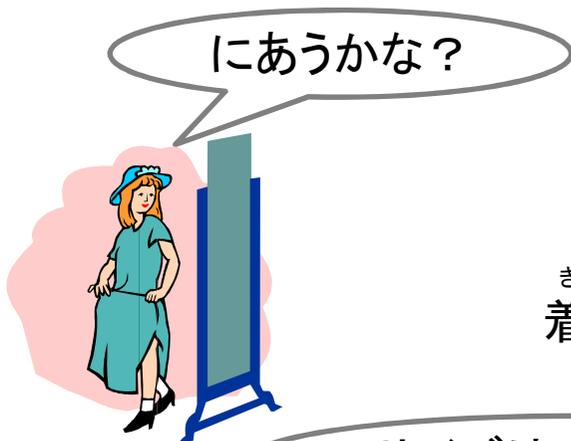
例) 北海道へ行ってみたいです。

てんぷらを食べてみたいです。



(~てみます)

みせ  
お店で



き  
着てみます



はいてみます

りょうり つく  
料理を作りながら



た  
食べてみます

どうし けい  
動詞 て形 + みます



き  
着ます

き  
着てみます

はきます

はいてみます

の  
乗ります

の  
乗ってみます

い  
行きたいです

い  
行ってみたいです

き  
聞きたいです

き  
聞いてみたいです

か  
書いてください

か  
書いてみてください

でんわ  
電話してください

でんわ  
電話してみてください

た  
食べてください

た  
食べてみてください

の  
飲んでもいいですか

の  
飲んでみてもいいですか



れんしゅう



とき い  
こんな時、どう言いますか。

きやく くるま  
客:この車、いいですね。

てんいん  
店員:いいですよ。どうぞ。



きやく  
客:あのギター、

てんいん  
店員:いいですよ。どうぞ。



わたし つく  
私が作ったケーキです。



にほん い  
 日本で、してみたいこと、行ってみたいところがありますか。  
 はな  
 みんなで話してみましよう。

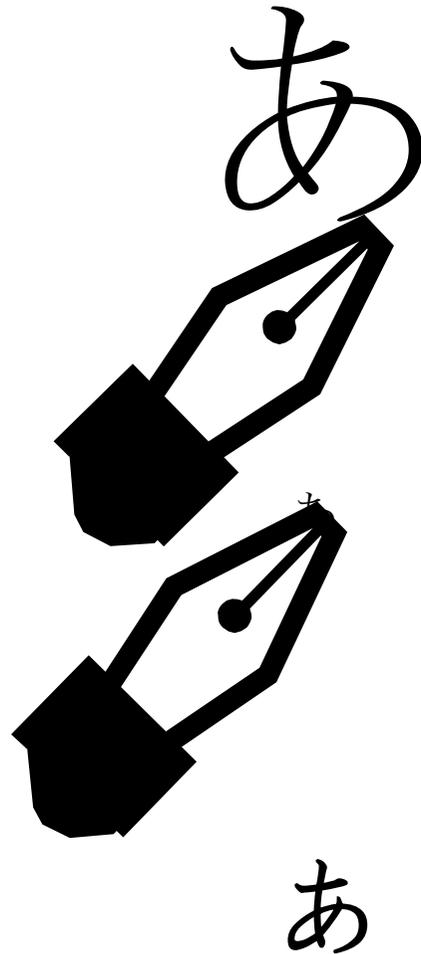
れい わたし おきなわ い  
 例)私は 沖縄へ 行ってみたいです。

おきなわ うみ み  
 沖縄で きれいな 海を 見てみたいです。

おきなわ おんがく き  
 沖縄の 音楽も 聞いてみたいです。



けいようし どうし  
(形容詞+動詞)



か 書きます      おお 大きいです      →      おお 大きく か 書きます

か 書きます      ちい 小さいです      →      ちい 小さく か 書きます

か 書きます      ていねい 丁寧です      →      ていねい 丁寧に か 書きます

けいようし  
い形容詞 ~~い~~

+く

けいようし  
な形容詞 ~~な~~

+に

~ます



# 【言ってください】

れい お  
例) 起きます

はや  
早いです →

はし  
走ります

はや  
速いです →

うた  
歌います

じょうず  
上手です →

そうじ  
掃除します

きれいです →

せつめい  
説明します

くわ  
詳しいです →

おど  
踊りたいです

じょうず  
上手です →

べんきょう  
勉強してください

まじめです →



## れんしゅう

ひだり ぶん 左の文のようなとき、どうしますか。右の形容詞と動詞を使って文を作ってください。  
みぎ けいようし どうし つか ぶん つく

あか ね  
赤ちゃんが寝ています

あさ じ  
あしたの朝6時の  
しんかんせん の  
新幹線に乗ります

ともだち あそ き  
友達が遊びに来ます

あしたテストがあります

じ よ  
字が読めません

スピーチコンテストです

はやいです

じょうず  
上手です

まじめです

しず  
静かです

きれいです

おお  
大きいです

ていねい  
丁寧です

お  
起きます

ね  
寝ます

はし  
走ります

ある  
歩きます

そうじ  
掃除します

はな  
話します

か  
書きます

れんしゅう  
練習します



にく つく かた  
肉じゃがの作り方♪

材料(二人分)

肉(牛肉または豚肉のうす切り)100g  
じゃがいも2~3個  
たまねぎ1個  
にんじん1/2本  
しらたき1袋  
さとう大さじ2  
しょうゆ大さじ1~2



Koji Horaguchi  
<http://www.flickr.com/photos/horaguchi/5501985108/>(CC BY 2.0)

- 1)じゃがいもの皮をむき、4分の1か6分の1ぐらいに切り、水につけて、さらしておく。たまねぎ、にんじんは皮をむいて一口大に切る。しらたきはお湯であく抜きをし、食べやすい長さに切っておく。
- 2)じゃがいも、にんじん、たまねぎを鍋かフライパンに入れ、1カップの水を入れて、ふたをして強火で煮る。(たまねぎは少し後でもいい)
- 3)沸騰して3分ぐらいしたら肉としらたきを入れ、砂糖を入れ、しょうゆを入れる。(しょうゆは少なめに入れ、後で味を見ながら足す)
- 4)沸騰して10分ぐらいでふたを取り、煮汁を煮詰めてできあがり。(煮汁は残っていてもいい)



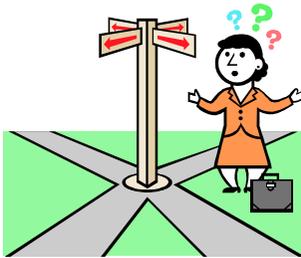
おわり



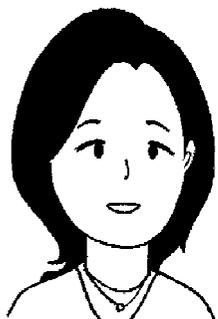
# くらしのほんご とよなか Ⅶ. 余暇C

さど う つづ

「これからも茶道を続けるつもりです。」



## 会話（会社で）



にしだ  
西田 : マークさん、きのうの<sup>ちやかい</sup>お茶会はどうでしたか

マーク : びっくりしました。

にしだ  
西田 : どうしたんですか。

さ どう すわ むずか  
マーク : 茶道って、座るのも難しいんですね。

いちばんはし せき すわ ちゅうい  
一番端の席に座ったら注意されました。

にしだ  
西田 : あ、一番端の席は、その日の「主賓」が

マーク : そうですか。

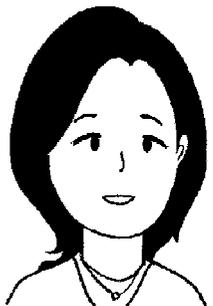
ちゃ じかん なが  
それにお茶をいただく時間が長すぎます。

お た あし いた た  
終わって立とうとしたとき、足が痛くて立てま





## 会話（会社で）



にしだ  
西田 : マークさん、きのうのちやかいお茶会はどうでしたか。

マーク : びっくりしました。

にしだ  
西田 : どうしたんですか。

さ どう すわ むずか  
マーク : 茶道って、座るのも難しいんですね。

いちばんはし せき すわ ちゅうい  
一番端の席に座ったら注意されました。

にしだ  
西田 : あ、一番端の席は、その日の「主賓」が座る席なんですよ。

マーク : そうですか。

ちや じ かん なが  
そうれにお茶をいただく時間が長すぎます。

お た あし いた た  
終わって立とうとしたとき、足が痛くて立てませんでした。



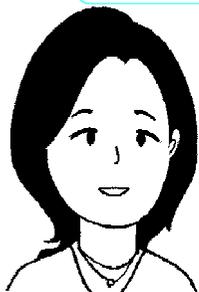
～すぎます



[ス7]

会話（会社で）

《 VIII. C 余暇 -2 》



にしだ せいざ たいへん  
西田 : 正座するのは 大変でしょう？

なが すわ ちゃかい い まえ まいにちれんしゅう  
マーク : 長く座れるように、お茶会に行く前に毎日練習していたのに・・・。

にしだ さどう  
西田 : じゃ、もう茶道はやめますか。

おもしろ にほん ぶんか  
マーク : いいえ、とても面白いし日本の文化がわかるし、  
これからもずっと続けるつもりです。

にしだ さどう す  
西田 : そうですね。きっとますます茶道が好きになるでしょう。

～のに～



[ス13]

～つもりです



[ス21]

～でしょう



[26]



## (～すぎます)

- 「～すぎます」は動作や状態の程度が度を越していることを表す。従って、普通あまり望ましくない状態の場合に使われる。
- 「～すぎます」によって動詞は複合動詞となり、形容詞は動詞化して、いずれもⅡグループの活用になる。



(～すぎます)

はん た  
ご飯を たくさん 食べました。

きも わる  
気持ちが 悪いです。



はん た  
ご飯を 食べすぎました。



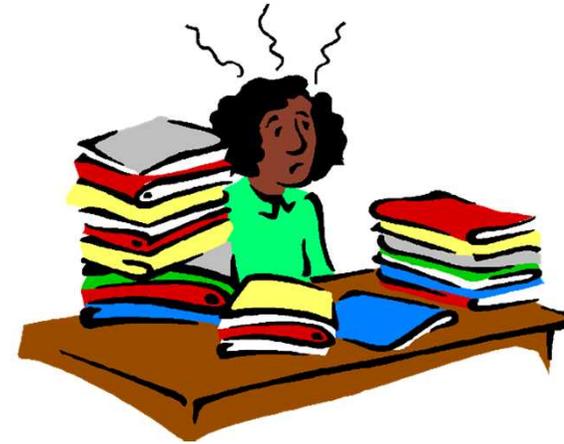
(～すぎます)

いそが  
とても 忙しいです。

やす じかん  
休む 時間が ありません。



いそが  
忙しすぎます。



こ げんき  
子どもは 元気です。

ときどき けがをします。



こ げんき  
子どもは 元気すぎます。



Vます形

い形容詞 (~~〜い~~)

な形容詞 [~~な~~]

すぎます



ごはんを

た  
食べ

すぎました。

テレビを

み  
見

カラオケで

うた  
歌い



例: このケーキおお・大きい。 半分はんぶんにしましょう。

↳ このケーキおおは大きすぎます。 半分はんぶんにしましょう。

1: 家賃やちん10万円まんえん・高いたか。 もっと安いやすところを探しますさが。

↳ 家賃10万円は高たかすぎます。 もっと安いやすところを探しますさが。

2: バーゲンかねセールつかでお金かねを使つかいましたので お金かねがありません。

↳ バーゲンセールでお金かねを使つかいすぎましたので、お金かねがありません。

3: この店みせはにぎやかはなしですね。 話はなしができませんね。

↳ この店みせはにぎやかはなしすぎますね。話はなしができませんね。

4: 昨日きのうはちょっと 厳きびしいこといを 言いいました。 ごめんいなさい。

↳ 昨日きのうはちょっと 厳きびしいこといを 言いいすぎました。ごめんいなさい。

5: みなさんかんがで 考かんがえてください。

↳



## 「～のに、～」

「～のに、～」は、前に述べられた事実から、当然予想される結果とは違う結果が、後に述べられるときに用いられる。後述の部分でその意外感、不満感が表される。

## 「～のに」「～ても」「～が」の相違点

「～のに」「～が」の違い

「～のに」は必ず話し手の不満や意外感の気持ちが込められるが、「～が」は前件と後件の事実関係を単に対立的に捉えるだけで、話者のムードは含まない中位的な表現である。

例： わたしの 夫は ハンサムですが、背が 低いです。  
「良いこと」⇔「悪いこと」

「～のに」「～ても」の違い

「～のに」は 既定の事実のみ

例： × あした 晴れるのに、出かけません。  
○ きノウ 晴れたのに、出かけませんでした。



(~のに~)



ねつ 熱が あります。くすり の 薬を 飲みました。でも ねつ さ 熱が 下がりません。



くすり の 薬を 飲んだ のに ねつ さ 熱が 下がりません。



ねつ さ 熱が 下がりません。でも はたら 働きます。



ねつ さ 熱が下がる ない のに はたら 働きます。



(~のに~)



くるま あたら この車は新しいです。      こしょう でも、よく故障します。

➔ 

|         |         |    |      |          |
|---------|---------|----|------|----------|
| くるま あたら | この車は新しい | のに | こしょう | よく故障します。 |
|---------|---------|----|------|----------|

(~のに~)



この <sup>かしゅ</sup> 歌手は <sup>ゆうめい</sup> 有名です。 でも <sup>うた</sup> 歌が <sup>へた</sup> 下手です。



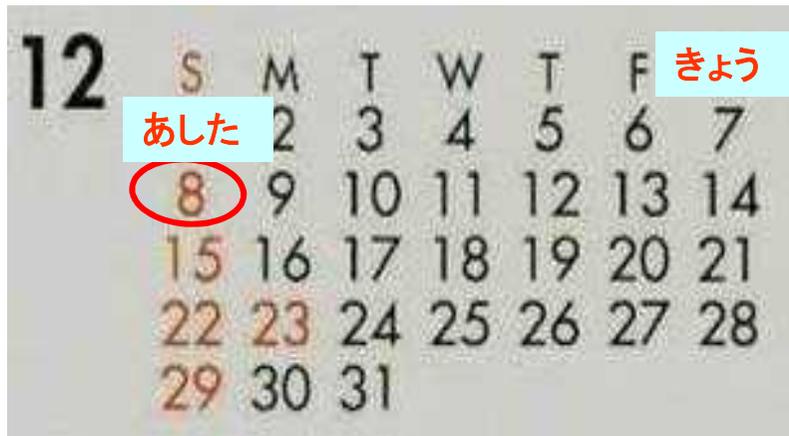
この <sup>かしゅ</sup> 歌手は <sup>ゆうめい</sup> 有名な **のに** <sup>うた</sup> 歌が <sup>へた</sup> 下手です。

<sup>うた</sup> 歌が <sup>じょうず</sup> 上手じゃないです。 でも <sup>にんき</sup> 人気があります。



<sup>うた</sup> 歌が <sup>じょうず</sup> 上手じゃない **のに** <sup>にんき</sup> 人気があります。

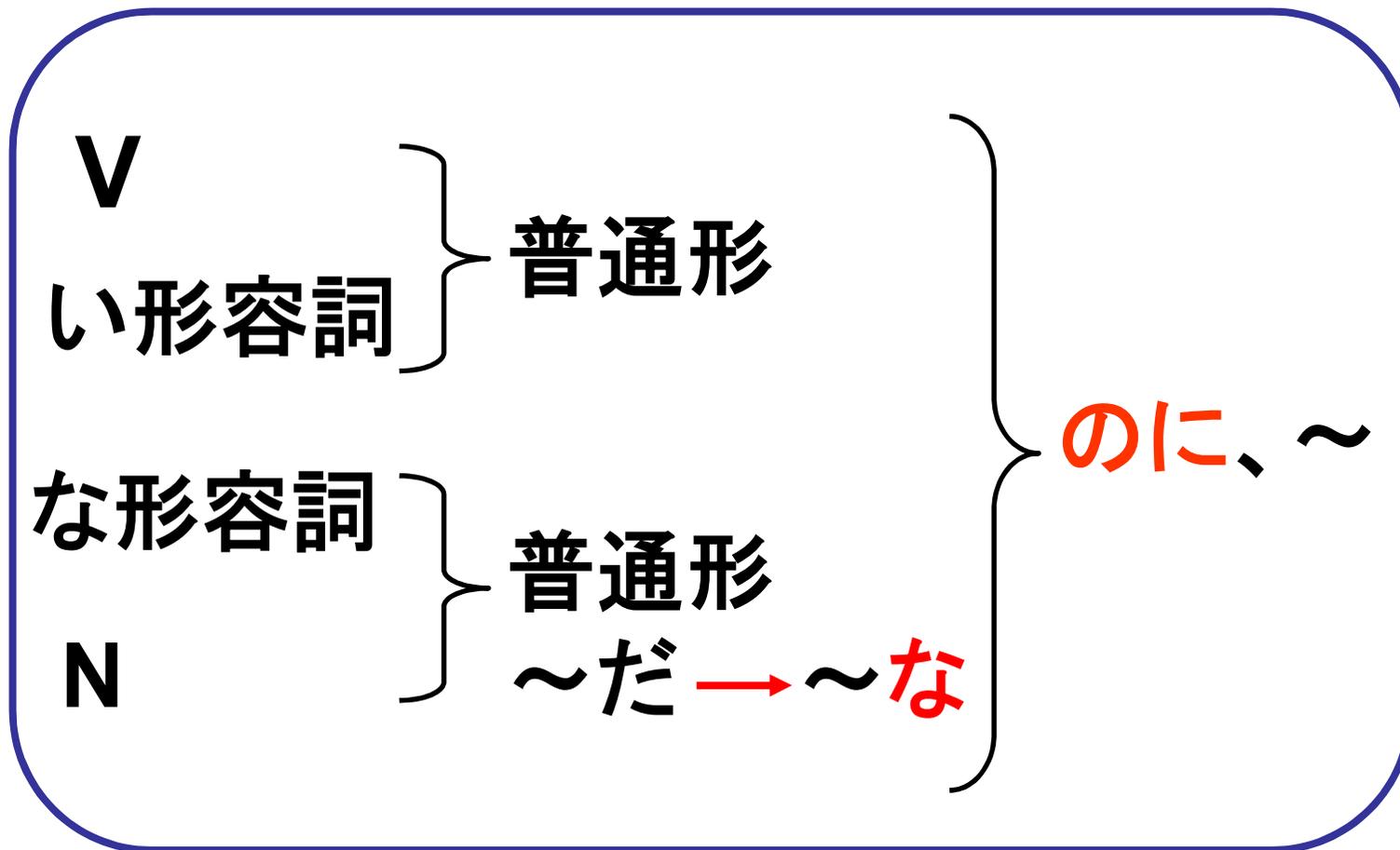
(~のに~)



あしたは <sup>にちようび</sup>日曜日です。でも <sup>はたら</sup>働きます。



あしたは <sup>にちようび</sup>日曜日<sup>な</sup> <sup>はたら</sup>のに働きます。



くすりを <sup>の</sup>飲んだ **のに、** <sup>ねつ さ</sup>熱が下がりません。

<sup>ねつ</sup>熱が <sup>さ</sup>下がらない

<sup>はたら</sup>働きます。

<sup>くるま</sup>この車は <sup>たか</sup>高かった

<sup>こしょう</sup>よく故障します。

<sup>かしゅ</sup>この歌手は <sup>ゆうめい</sup>有名な

<sup>うた じょうず</sup>歌が上手じゃありません。

あしたは **日曜日**な

<sup>はたら</sup>働きます。



例: よく寝ねました・ ねむいです。

よく寝ねたのに、ねむいです。

1: 薬くすりを飲のみました・ 風邪かぜが治なおりません。

薬くすりを飲のんだのに、風邪かぜが治なおりません。

2: 梅雨つゆです・ 雨あめが降ふりません。

梅雨つゆなのに、雨あめが降ふりません。

3: あのレストランはおいしいです・ お客きやくさんが来きません。

あのレストランは おいしいのに、お客きやくさんが来きません。

4: 宋そうさんは料理りょうりが上じょうず手つくです・ あまり作つくりません。

宋そうさんは料理りょうりが上じょうず手つくなのに、あまり作つくりません。

5: みなさんで かんが 考えてください。



**[V辞書形]／[Vない形]+つもりです**

＜意味＞

「話し手が将来計画している具体的な行為」を表す文型。

[V意向形]+と思っています とほとんど同じだが、話し手自身の確信度が高い。



(～つもりです)

<sup>だいがく</sup> <sup>ねんせい</sup> トウイさんは大学4年生です。<sup>かんが</sup> トウイさんは考えています。

<sup>だいがく</sup> <sup>そつぎょう</sup> <sup>にほん</sup> <sup>い</sup>  
大学を卒業したら、日本へ行こう。

<sup>にほん</sup> <sup>だいがくいん</sup> <sup>にほんご</sup> <sup>べんきょう</sup>  
日本の大学院でもっと日本語を勉強しよう。

<sup>かね</sup>  
お金がないからアルバイトをしよう。

<sup>かえ</sup> <sup>にほんご</sup> <sup>せんせい</sup>  
ベトナムへ帰ったら日本語の先生になろう。



<sup>だいがく</sup> <sup>せんせい</sup> <sup>はな</sup>  
大学で先生と話しました。

<sup>だいがく</sup> <sup>そつぎょう</sup>  
先生： 大学を卒業したらどうする？

<sup>にほん</sup> <sup>い</sup> <sup>おも</sup>  
トウイ： 日本へ行こうと思っています。

<sup>にほん</sup> <sup>なに</sup>  
先生： 日本で何をするの？

<sup>にほん</sup> <sup>だいがくいん</sup> <sup>にほんご</sup> <sup>べんきょう</sup> <sup>おも</sup>  
トウイ： 日本の大学院でもっと日本語を勉強しようと思っています。

<sup>かね</sup>  
先生： いいね。それでお金は？

<sup>かね</sup>  
トウイ： お金がないですから、アルバイトをするつもりです。

<sup>たいへん</sup> <sup>だいがくいん</sup> <sup>お</sup>  
先生： そう。大変だね。大学院が終わったら？

<sup>かえ</sup> <sup>にほんご</sup> <sup>おし</sup>  
トウイ： ベトナムへ帰って 日本語を 教えるつもりです。

<sup>だいがくいん</sup> <sup>お</sup> <sup>かえ</sup>  
大学院が 終わるまで ベトナムへ 帰らないつもりです。



**V**ます形

**V**ない形

つもりです



わたしは

にほん  
日本で

にほんご しけん  
日本語の試験を

パーティーに

ことし かいがいりょこう  
今年海外旅行に

はたら  
働く

う  
受ける

さんか  
参加しない

い  
行かない

つもりです。



例: <sup>こんど</sup> <sup>にちようび</sup> <sup>なに</sup> <sup>えいが</sup> <sup>み</sup> <sup>い</sup>  
今度の日曜日何をしますか。 映画を見に行きます。

➤ <sup>えいが</sup> <sup>み</sup> <sup>い</sup>  
映画を見に行くつもりです。

1: <sup>けっこん</sup> <sup>らいねん</sup> <sup>けっこん</sup>  
マリアさんといつ結婚するんですか。 来年 結婚します。

➤ <sup>らいねん</sup> <sup>けっこん</sup>  
来年 結婚するつもりです。

2: <sup>にほんごのうりよしけん</sup> <sup>う</sup> <sup>う</sup>  
日本語能力試験を受けますか。 はい、受けます。

➤ <sup>う</sup>  
はい、受けるつもりです。

3: <sup>だいがく</sup> <sup>そつぎょう</sup> <sup>にほん</sup> <sup>はたら</sup> <sup>くに</sup> <sup>かえ</sup>  
大学を卒業したら日本で働きますか。 いいえ、国へ帰ります。

➤ <sup>くに</sup> <sup>かえ</sup>  
いいえ、国へ帰るつもりです。

4: <sup>せんせい</sup> <sup>はな</sup> <sup>はな</sup>  
このことを先生に話しますか。 いいえ、話しません。

➤ <sup>はな</sup>  
いいえ、話さないつもりです。

5: <sup>かんが</sup>  
みなさんで 考えてください。

➤



# (~でしょう)

[動詞]／[い形容詞] [普通形]

[な形容詞]／[名詞] [普通形] [~~×~~]

+でしょう

<意味>

「話し手の推量」を表す文型。

「~かもしれません」に比べて、話し手がそのことを真実と考えている度合いが高く、「たぶん」「きっと」などと共に用いられることが多い。



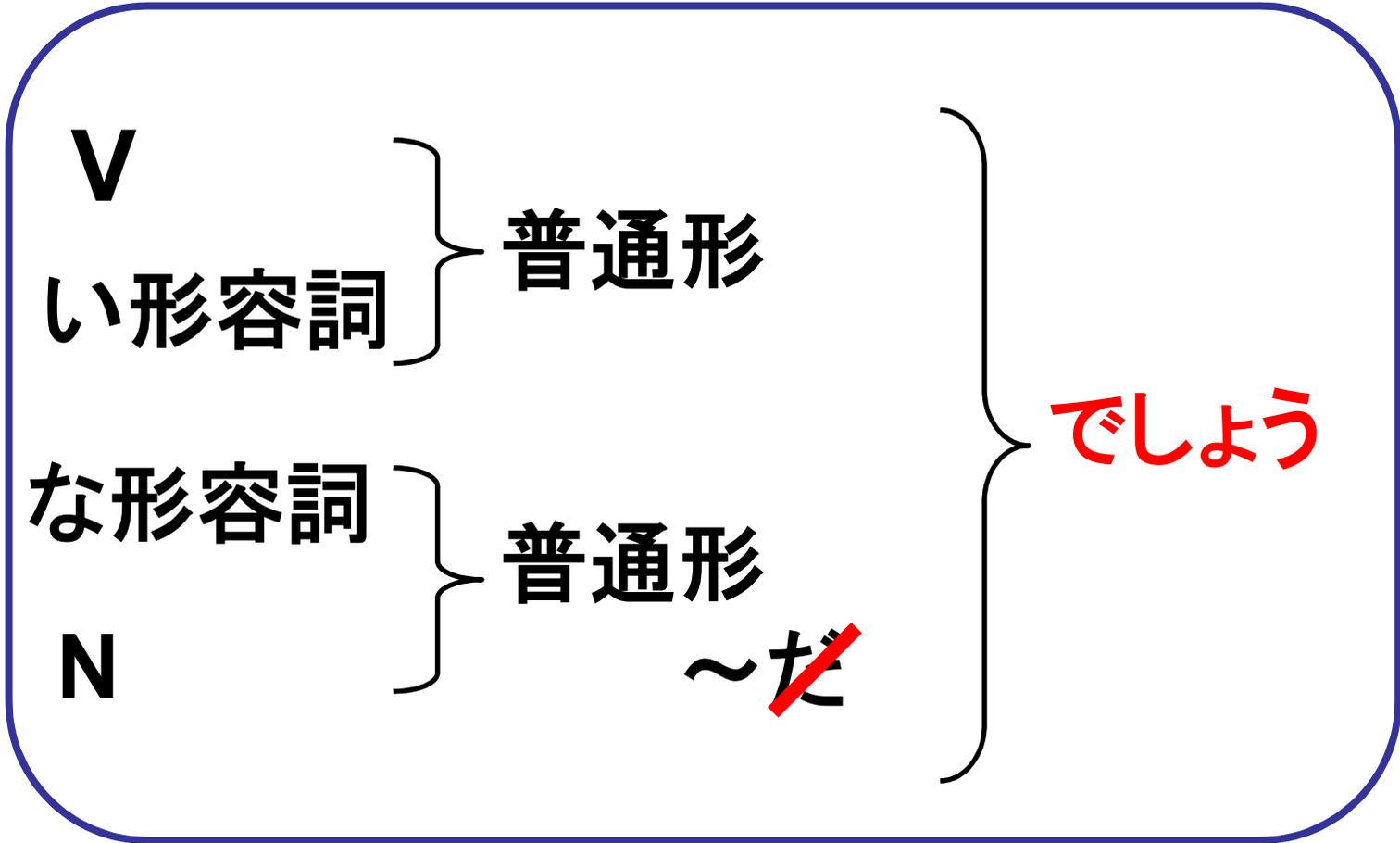
(~でしょう)

夕日がきれいですね。



そうですね。きっと明日も  
いい天気になるでしょう。





例: そら あか 空が明るくなってきたのもうすぐ (あめ 雨がやみます。)

そら あか 空が明るくなってきたのもうすぐ (あめ 雨がやむでしょう。)

1: さいきん れんらく 最近連絡していないので国(くに)の両親(りょうしん)は (しんぱい 心配しています。)

さいきん れんらく 最近連絡していないので国(くに)の両親(りょうしん)は (しんぱい 心配しているでしょう。)

2: にほんご あいさつ 日本語で挨拶もできないのだから日本(にほん)の会社(かいしゃ)で働くのは (むり 無理です。)

にほんご あいさつ 日本語で挨拶もできないのだから日本(にほん)の会社(かいしゃ)で働くのは (むり 無理でしょう。)

3: しごと いそが い 仕事が忙しいと言っていたのでマーク(マーク)さんは日本(にほん)語(ご)クラス(き)に (来(来)ません。)

しごと いそが い 仕事が忙しいと言っていたのでマーク(マーク)さんは日本(にほん)語(ご)クラス(き)に (来(来)ないでしょう。)

4: しょくりょうひん 食料品(しょくりょうひん)は (か コンビニ(か)で買うより (か スーパー(か)で買うほうが (やす 安い。)

しょくりょうひん 食料品(しょくりょうひん)は (か コンビニ(か)で買うより (か スーパー(か)で買うほうが (やす 安いでしょう。)

5: みなさん(みんな)で (かんが 考えてください。)

みなさん(みんな)で (かんが 考えてください。)



## 【談話(だんわ)練習(れんしゅう)】

- AさんはBさんに聞(き)いてください。  
Bさんは「~つもりです」を使(つか)って、答(こた)えてください。
- ・ 今晚(こんばん)何(なに)をしますか。
  - ・ いつ国(くに)へ帰(かえ)りますか。
  - ・ 夏休(なつやす)みにどこへ行(い)きますか/何(なに)をしますか。
  - ・ 自由(じゆう)に質問(しつもん)してください。

## 【タスク】

- 日本(にほん)には「茶道(さどう)」「華道(かどう)」「歌舞伎(かぶき)」などの伝統的(でんとうてき)なものがあります。

あなたの国(くに)には、どのような伝統的(でんとうてき)なものがありますか。クラスで発表(はっぴょう)しましょう。

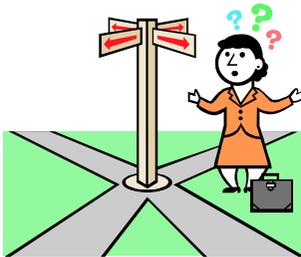


おわり



# くらしのにほんご とよなか IX. 通信 A

ゆうびんきょく き  
「郵便局で聞いてきます。」



会話 A1-1

《 松井さんの家で 》



まつい 松井さん、すみません、<sup>き</sup>聞きたいことが

まつい 松井 : あら、ハスナさん、こんにちは。<sup>き</sup>聞きたいし

ハスナ : インドネシアに <sup>にもつ</sup>荷物を <sup>おく</sup>送りたいんですが、

いくらぐらいかかるかわかりますか。

まつい 松井 : あ、それは <sup>わたし</sup>私も <sup>し</sup>知りません。

<sup>くに</sup>国や <sup>おも</sup>重さによって <sup>ちが</sup>違いますから…。

ハスナ : そうですか。 <sup>じつ</sup>実は、インターネットで <sup>しら</sup>調べ

<sup>ぜんぶ</sup>全部 <sup>にほんご</sup>日本語なので わからなくて…。

まつい 松井 : あ、じゃあ、<sup>いっしょ</sup>一緒に <sup>み</sup>見てみまじょうか。

ハスナ : あ、ありがとうございます。



会話 A1-2

まつい うち  
《 松井さんの家で 》

まつい  
松井 : わあ、いろいろ種類や条件があるん

しゅるい じょうけん  
むずか わたし  
難しくても わからない……。

ゆうびんきょく き  
ハスナ : じゃ、郵便局で聞いてきます。

ありがとうございました。



会話 A 2-1

ゆうびんきょく  
《 郵便局で 》



ゆうびんきょく  
ハスナ : 外国に 荷物を 送りたいんですが、い

ゆうびんきょくいん あてさき  
郵便局員: 宛先は どちらですか。

ゆうびんきょくいん  
ハスナ : 宛先?

ゆうびんきょくいん おく  
郵便局員: どこに 送りますか。

ハスナ : インドネシアです。

ゆうびんきょくいん だいに ちい き  
郵便局員: インドネシアは 第二地域ですね。ど

ハスナ : 1キロぐらいです。

ゆうびんきょくいん おお  
郵便局員: 大きさは どれぐらいですか。

ハスナ : ええと、これぐらいの 大きさは どれぐらいですか。



会話 A 2-2



ゆうびんきょく  
《 郵便局で 》



ゆうびんきょくいん  
郵便局員： それでしたら、 小型包装物で 送った方が

こうくうびん えん こうくうびん  
航空便は 1450円、 エコノミー航空便は

こうくうびん こうくうびん ちが  
ハスナ : 航空便と エコノミー航空便は どう違いますか。

ゆうびんきょくいん こうくうびん しゅうかん つ  
郵便局員： 航空便は 1週間ぐらいで 着きます。

こうくうびん しゅうかん  
エコノミー航空便なら2週間は かかりません。

しゅうかん  
ハスナ : 2週間も かかるんですか。 わかりましたか。

ゆうびんきょくいん にもつ いちばん なが  
郵便局員： では、荷物は 一番長いところが 60センチ

なが はば あつ た  
長さ、幅と厚さを足して 90センチまでの

い もの い も  
入れ物に入れて 持ってきてください。

ハスナ : ありがとうございます。



会話 A1-1

まつい うち  
《 松井さんの家で 》



まつい  
ハスナ : 松井さん、すみません、聞きたいことが あるんですが。

まつい  
松井 : あら、ハスナさん、こんにちは。聞きたいことって 何ですか。

ハスナ : インドネシアに 荷物をおく 送りたいんですが、

いくらぐらいかかるかわかりますか。

まつい  
松井 : あ、それは わたし し 私も知りません。

くに おも ちが  
国や重さによって 違いますから…。

ハスナ : そうですか。実は、インターネットで 調べようと思ったんですが、

ぜんぶ にほんご  
全部 日本語なので わからなくて…。

まつい  
松井 : あ、じゃあ、いっしょ み 一緒に 見てみませんか。

ハスナ : あ、ありがとうございます。



~によって

➡ [ス9]

会話 A1-2

まつい うち  
《 松井さんの家で 》

まつい  
松井 : わあ、いろいろ種類や条件があるんですね。

むずか わたし  
難しくても わからない…。

ゆうびんきょく き  
ハスナ : じゃ、郵便局で聞いてきます。

ありがとうございました。



～て(原因・理由)

➡ [ス12]

～てきます

➡ [ス18]

会話 A 2-2

ゆうびんきょく  
《 郵便局で 》



ゆうびんきょくいん

郵便局員： それでしたら、 小型包装物で 送った方が 安いですよ。

こうくうびん えん こうくうびん えん  
航空便は 1450円、 エコノミー航空便は 880円です。

こうくうびん こうくうびん ちが  
ハスナ： 航空便と エコノミー航空便は どう違いますか。

ゆうびんきょくいん

こうくうびん しゅうかん つ  
郵便局員： 航空便は 1週間ぐらいで 着きます。

こうくうびん しゅうかん  
エコノミー航空便なら2週間 **は** かかります。

しゅうかん  
ハスナ： 2週間 **も** かかるんですか。 わかりました。

ゆうびんきょくいん

にもつ いちばん なが  
郵便局員： では、荷物は 一番長いところが 60センチまで、

なが はば あつ た  
長さ と 幅 と 厚さを 足して 90センチまでの

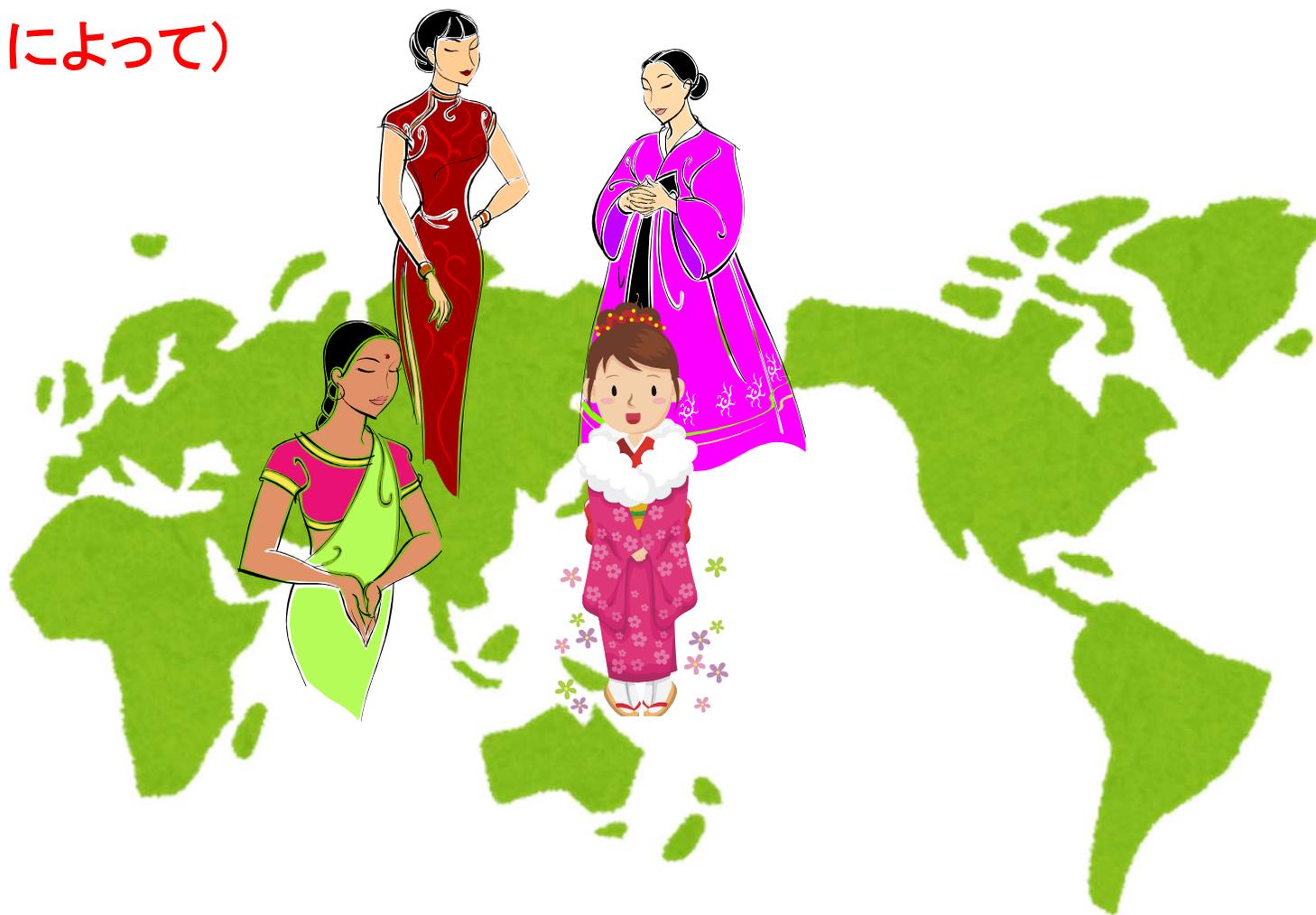
い もの い も  
入れ物に入れて 持ってきてください。

ハスナ： ありがとうございます。

～は／～も

➡ [ス21]

(~によって)



くに ちが  
国が違います。

き ちが  
着るものが違います。



くに き ちが  
国によって 着るものが違います。



じき ちが  
時期が違います

ひこうき ねだん ちが  
飛行機のチケットの値段が違います

→ 時期によって 飛行機のチケットの値段が違います。

ちが  
クラスが違います

べんきょう ないよう ちが  
勉強する内容が違います

→ クラスによって 勉強する内容が違います。

しごと ちが  
仕事は違います

きゅうりょう ちが  
給料が違います

→ 仕事によって 給料が違います。

みせ ちが  
店が違います

あじ ちが  
味が違います

→ 店によって 味が違います。

くに ちが  
国が違います

かんが かた ちが  
考え方が違います

→ 国によって 考え方が違います。



なに ちが  
何によって違いますか。

ひこうき ねだん  
飛行機のチケットの値段

きゅうりょう  
給料

た  
食べるもの

かね つか かた  
お金の使い方

ちいき  
地域

じかん  
時間

おも  
重さ

くに  
国

ねんれい  
年齢

きせつ  
季節

しゅるい  
種類

ひと  
人

みせ  
店

しごと  
仕事

ようび  
曜日

せいべつ  
性別

かいしゃ  
会社



げんいん りゆう  
(～て・～で(原因・理由))



あつ  
暑いです



ね  
寝られません

あつ ね  
暑くて 寝られません。



かね  
お金がありません



か  
買えません

かね か  
お金がなくて 買えません。



プレゼントをもらいました うれしいです

プレゼントをもらって うれしいです。



「～て・～で」(原因・理由)

前の文で述べられたことが原因・理由となって、後の文で表されることが起きることを表します。

後ろの文の内容は話し手の意志とは関係なく起きたことで、そのため、後ろの文には意志的な内容の文は来ません。

例)○台風が来て、学校が休みになりました。

×台風が来て、学校を休みました。(話し手の意志的動作)

後ろの文は動詞の否定形や感情表現のことばが来ることが多いです。

また、「から」や「ので」ほど理由を明確にしません。



けいようし  
い形容詞＋くて

けいようし  
な形容詞＋で

どうし      けい  
動詞   て形

どうし  
動詞   ない形＋くて

めいし  
名詞＋で

けっか  
結果



ふた ぶん ひと  
二つの文を一つにしましょう。

れい  
例) プレゼントをもらいました

うれしいです

プレゼントをもらって、うれしいです。

ともだち くに かえ  
友だちが国に帰りました

さびしいです

ともだちが国に帰って、さびしいです。

にほんご よ  
日本語が読めません

こま  
困りました

にほんご よ こま  
日本語が読めなくて、困りました。

ようじ  
用事があります

あそ  
遊べません

ようじ あそ  
用事があって、遊べません。

あつ  
熱いです

さわれません

あつ  
熱くて、さわれません。

ふくざつ  
複雑です

よくわかりません

ふくざつ  
複雑で、よくわかりません。

あめ  
雨です

ちゅうし  
中止になりました

あめ ちゅうし  
雨で、中止になりました。

じこ  
事故です

けがをしました

じこ  
事故で、けがをしました。





「～て・～で」を使<sup>つか</sup>って、選<sup>えら</sup>んだカードにあ<sup>ぶん</sup>う文<sup>つく</sup>を作<sup>つく</sup>りま<sup>つく</sup>しょう。

①

⑤

⑨

②

⑥

⑩

③

⑦

⑪

④

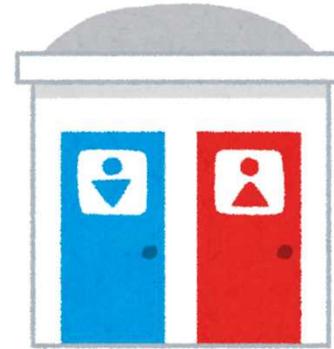
⑧

⑫



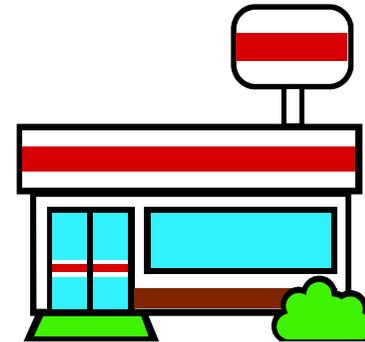
(～てきます)

<sup>い</sup>  
トイレへ行きます。



<sup>い</sup>  
トイレへ行ってきました。

コンビニでジュースを<sup>か</sup>買ってきます。



コンビニでジュースを<sup>か</sup>買ってきました。

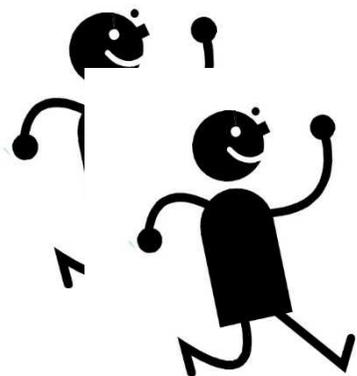


<sup>どうし</sup> 動詞 <sup>けい</sup> て形 + きます

<sup>ばしょ</sup> 場所 **で** <sup>どうし</sup> 動詞 <sup>けい</sup> て形 + きます

<sup>ばしょ</sup> 場所 **へ** <sup>い</sup> 行ってきます





はん た  
ご飯を食べる

まど し  
窓を閉める

ほん かえ  
本を返す

きっぷ か  
切符を買う

くるま ちゆうしゃじょう と  
車を駐車場に止める

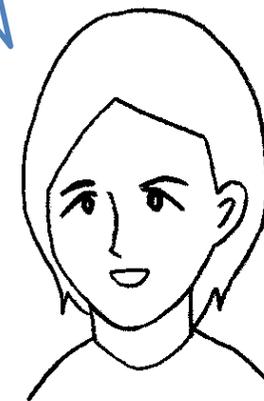
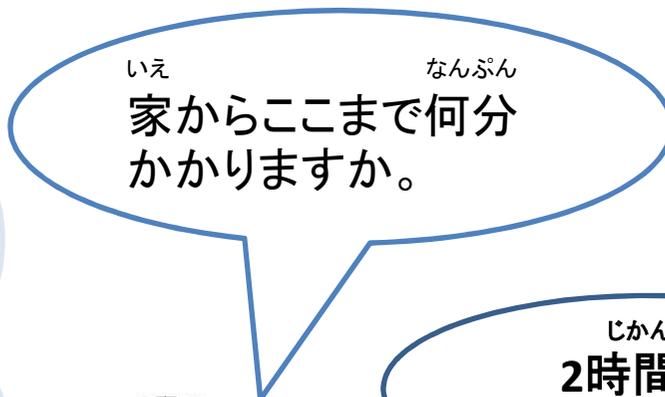
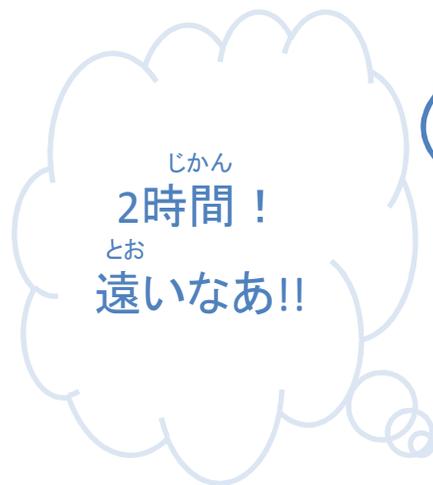
の もの か  
コンビニで飲み物を買う

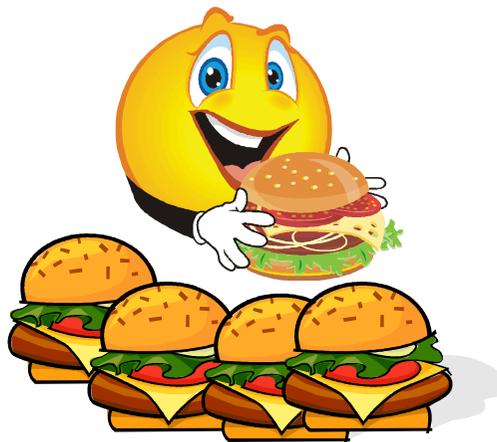
ぎんこう かね だ  
銀行でお金を出す

い  
スーパーへ行く



(～も)





いつ た  
ハンバーガーを五つも食べます。



まんえん かい もの  
10万円も買い物をしました。



ある  
30キロも歩きます。



ぶん ま  
30分も待っています。



いぬ びき  
犬が3匹もいます。

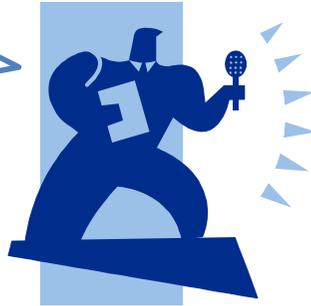


ど  
39度もあります。



(～は)

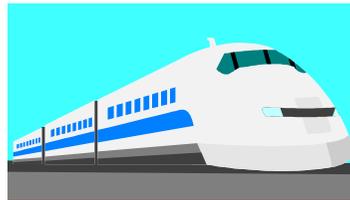
まいにち なん  
毎日何キロ  
はし  
走りますか。



おお とき  
多い時は10キロ、  
すく とき  
少ない時でも  
はし  
5キロか6キロ走ります。

まいにち はし  
毎日5キロは走ります。

おおさか  
大阪



とうきょう  
東京

おおさか とうきょう  
A: 大阪から東京まで どれぐらいかかりますか。

いちばんはや しんかんせん じかん ぶん いじょう  
B: 一番早い新幹線で 2時間30分以上かかります。

しんかんせん じかん ぶん  
新幹線で2時間30分はかかります。



つか い  
「～は」を使って、言いかえましょう。

まいにち じかん いじょう べんきょう  
毎日2時間以上勉強します。

まいにち じかん べんきょう  
毎日2時間は勉強します。

きゅうりょう まんえん いじょう  
給料は20万円以上ほしいです。

きゅうりょう まんえん  
給料は20万円はほしいです。

いえ かいしゃ じかん いじょう  
家から会社まで1時間以上かかります。

いえ かいしゃ じかん  
家から会社まで1時間はかかります。

こ にん いじょう  
子どもは3人以上ほしいです。

こ にん  
子どもは3人はほしいです。

まいにち ばい いじょう の  
毎日コーヒーを3杯以上飲みます。

まいにち ばい の  
毎日コーヒーを3杯は飲みます。

まい いじょう か  
レポートを30枚以上書いてください。

まい か  
レポートを30枚は書いてください。



つか じぶん はな  
「も」「しか」「は」を使って、自分のことを話しましょう。

はな ひと おお おお おも すく ちい おも  
話す人が多い、大きいと思うときには「も」、少ない、小さいと思うときには「しか～ない」、  
おお とき すく とき かなら いじょう つか  
多い時と少ない時があるが、必ずそれ以上だ、というときには「～は」を使います。

ね じかん  
寝る時間

いえ  
家からここまで

とも  
友だち

べんきょう じかん  
勉強する時間

なか かね  
さいふの中のお金



おわり

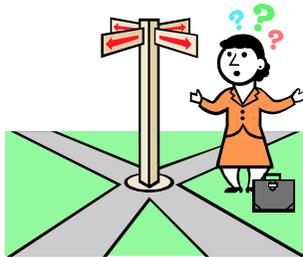


# くらしのにほんご とよなか IX. 情報C

かんたん

むずか

「ワードは簡単ですが、エクセルは難しいです。」



会話 C 1

こうべでんき  
《神戸電気で》



やま ぐち  
山 口 : マークさん、パソコンの

マ ー ク : いいえ、そんなに詳しくな

やま ぐち  
山 口 : ワードは簡単ですが、エ

マ ー ク : そうですね。でもワード

エクセルは数字の計算

それにパソコンは使えば

やま ぐち  
山 口 : そうですね。わたしも最

パソコンのスイッチを入

データを入力するのが楽

会話 C 2

こうべでんき  
《神戸電気で》



マ ー ク : パワーポイントは使いまし

やま ぐち : いいえ、まだ使っていま  
つか  
つか  
エクセルが使えるようにな

マ ー ク : そうですね。

パワーポイントは エクセ  
エクセルではアニメーション  
そして、いろいろなプレゼン  
にゆりよく  
入力のしかたは マニユア

やま ぐち : そうですか。でもマニユ  
おし  
マークさん 教えてください

マ ー ク : ええ、いいですよ。 がん

会話 C 1

こうべでんき  
《神戸電気で》



やま ぐち 山 口 : マークさん、パソコンのこと詳しいでしょう？

マ ー ク : いいえ、そんなに詳しくないですけど…。

やま ぐち 山 口 : ワードは簡単ですが、エクセルは難しいですね。

マ ー ク : そうですね。でもワードは文章しか書けませんが、

エクセルは数字の計算やグラフができて便利ですよ。

それにパソコンは使えば使うほど面白くなりますよ。

やま ぐち 山 口 : そうですね。わたしも最近毎日パソコンを使っています。

パソコンのスイッチを入れて、ファイルを開いて、

データを入力するのが楽しくなってきました。



～は、～は

➡ [ス6]

～しか

➡ [ス10]

～ば～ほど

➡ [ス15]

～ています

➡ [ス22]

～て～て

➡ [ス26]

会話 C 2

こうべでんき  
《神戸電気で》

マ ー ク：<sup>つか</sup> パワーポイントは使いましたか。

やま ぐち 山 口：<sup>つか</sup> いいえ、まだ使っていません。

<sup>つか</sup> エクセルが使えるようになってから<sup>べんきょう</sup>勉強します。

マ ー ク：そうですね。

パワーポイントは エクセルよりも <sup>おもしろ</sup> もっと面白いです。

エクセルではアニメーションができませんがパワーポイントではできます。

そしていろいろなプレゼンテーションをする<sup>つか</sup>のに使えます。

<sup>にゆうりよく</sup> 入力のしかたは マニュアルのとおりになればできます。

やま ぐち 山 口：<sup>よ</sup> そうですか。でもマニュアルは いくら読んでもわかりません。

マークさん <sup>おし</sup> 教えてくださいませんか。

マ ー ク： ええ、いいですよ。がんばってください。

まだ～ていません

➡ [ス29]

～てから

➡ [ス33]

～では、～では

➡ [ス38]

～のに～

➡ [ス50]



## (～は～が、～は～)[対比]

<意味>

□ 対比

「A は ○ ですが、B は × です。」

「わたしは ビールは飲めますが、ウイスキーは 飲めません。」

「いもうとは 中国語が話せますが、わたしは 話せません。」



ちゅうごくご はな  
いもうとは中国語が 話せます。



ちゅうごくご はな  
わたしは 中国語が話せません。

⇒ いもうとは は 中国語が 話せます が、 わたしは は 中国語が話せません。



わたしは ビールを の 飲みます。



わたしは ウイスキーを の 飲みません。

⇒ わたしは ビール は の 飲みます が、 ウイスキー は の 飲みません。

えいご  
英語  
さけ  
お酒

は

はな  
話せます  
の  
飲みます

が

ちゅうごくご  
中国語  
たばこ

は

はな  
話せません。  
す  
吸いません。

【れんしゅう】

れい かんたん かんじ か ふくざつ かんじ か  
例： わたしは簡単な漢字が書けます。 複雑な漢字が書けません。

⇒ わたしは簡単な漢字は書けますが、 複雑な漢字は書けません。

1: このビルにコンビニがあります。 スーパーがありません。

⇒

2: わたしは山が好きです。 海があまり…。

⇒

3: わたしは車を持っています。 自転車を…。

⇒ わたしは

4: [みなさんで考えてください]

⇒

(ぎゅうにゅうしか ありません)

れいぞうこ なか の もの  
□ 冷蔵庫の中にいろいろな飲み物がありました。

の の  
ビールを飲みました。 ワインを飲みました。 ビールとワインがなくなりました。

の ちゃ の ちゃ  
ジュースを飲みました。 お茶を飲みました。 ジュースとお茶もなくなりました。

いま ぎゅうにゅう  
今、牛乳 だけ あります。

いま ぎゅうにゅう  
⇒ 今、牛乳 **しか ありません。**



わたしは

えいご しんぶん  
英語の新聞

いちど  
かぶきを 一度

あさ  
朝 コーヒー

かんじ すこ  
漢字を少し

しか

よ  
読めません。

み  
見たことが ありません。

の  
飲みませんでした。

べんきょう  
勉強しませんでした。

(~しか)



わたしは <sup>くるま</sup> 車に <sup>の</sup> 乗れません。

わたしは <sup>の</sup> バイクに 乗れません。

わたしは <sup>じてんしゃ</sup> 自転車 だけ <sup>の</sup> 乗れます。

わたしは <sup>じてんしゃ</sup> 自転車 しか <sup>の</sup> 乗れません。



**[バイクは少し(または1台／2台)しかありません]**

※授業の前に確認しておく

- 駅前に S全 を連れて行く。自転車がたくさんある。  
 バイクが少し(または1台／2台)ある。  
 T 「自転車がたくさんあります。  
     バイクは？」  
 ⇒ S 「バイクが少し(または1台／2台)あります。」  
 T バイクは？」  
 ⇒ S 「バイクは少し(または1台／2台)しかありません。」
  
- 事務所へ(とよなか国際交流センターの場合)  
 T 「女の人が〇〇人(たくさん)います。  
     男の人は？」  
 ⇒ S 「男の人は一人／二人しかいません。」
  
- 事務所横の本棚へ(とよなか国際交流センターの場合)  
 日本語の本がたくさん。〇〇の本が少し。△△の本が1冊。  
 T 「〇〇の本は？」  
 ⇒ S 「〇〇の本は少ししかありません。」  
 T 「△△の本は？」  
 ⇒ S 「△△の本は1冊しかありません。」
- その他お茶汲み場、CCスペースなどで同様に場面を探す。

(～ば～ほど～／～なら～ほど～)

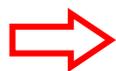
動詞、い形容詞、な形容詞の程度の変化につれ、それに比例して「～」の部分の程度も変化するという意味である。



まいにち は <sup>みが</sup>  
 毎日 歯を 磨きます。

は  
 歯は どう になりますか。 → きれいに になります。

<sup>みが</sup>  
 もっと 磨きます。 → もっと きれいに になります。



は <sup>みが</sup> <sup>みが</sup>  
 歯は 磨けば 磨くほど きれいに になります。

きゅうりょう  
給料



もらいます

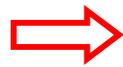
多いです

もっと多いです

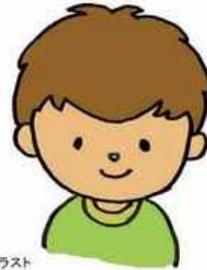
もっともっと多いです

きゅうりょう おお  
給料が 多くなります。嬉しいです。

おお おお  
もっと多 くなります。もっと嬉しいです。



きゅうりょう おお おお うれ  
給料が 多ければ 多いほど 嬉しいです。



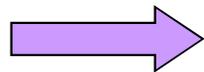
©こどもイラスト



こ  
わたしの 子どもは  
まえ げんき  
前は あまり元気じゃ  
ありませんでした。

いま  
今  
げんき  
元気になりました。

げんき  
でも、もっと元気に  
なってほしいです。



こ げんき げんき  
子どもは 元気なら 元気なほど いいです。

N は

V  
(い形容詞)  
(な形容詞)  
(条件形)

+

V(辞書形)  
(い形容詞) い  
(な形容詞) な

ほど～

は  
歯は  
きゅうりょう  
給料は  
かのじょ  
彼女は

みが  
磨けば  
たか  
高ければ  
きれいなら

みが  
磨く  
たか  
高い  
きれいな

ほど

きれいになります。  
うれ  
嬉しいです。  
いいです。

## [れんしゅう]

れい にほんご べんきょう  
例：日本語・勉強します・おもしろくなります

⇒ にほんご べんきょう  
日本語は 勉強すればするほど おもしろくなります。

1: この本・読みます・わからなくなります  
ほん よ

⇒

2: 家・駅に近いです・家賃が高くなります  
いえ えき ちか やちん たか

⇒

3: パーティー・にぎやかです・楽しいです  
たの

⇒

4: [みなさんで考えてください]  
かんが

⇒

(Vています)

<意味>

日常の習慣的な行為

<内容>

L15 の長期的な習慣に近いが、より短期的で動作性？

例： 毎晩、お酒を飲んでいきます。

いつも土曜日にサッカーをしています。

# (Vています)

□ わたしは <sup>まいにち</sup> 毎日 <sup>じ</sup> 9時から <sup>じ</sup> 5時まで <sup>はたら</sup> 働きます。

□ わたしは <sup>まいしゅう</sup> 毎週日曜日 <sup>にちようび</sup> 友達と <sup>ともだち</sup> サッカーをします。



□ わたしは <sup>まいにち</sup> 毎日 <sup>じ</sup> 9時から <sup>じ</sup> 5時まで <sup>はたら</sup> 働いています。

□ わたしは <sup>まいしゅう</sup> 毎週日曜日 <sup>にちようび</sup> 友達と <sup>あさ</sup> サッカーをしています。



□ みなさんは <sup>まいにち</sup> 毎日 <sup>なに</sup> 何をしていますか。

□ みなさんは <sup>にちようび</sup> 日曜日 <sup>なに</sup> いつも 何をしていますか。



れい 例 ⇒ わたしは <sup>まいにち</sup> 毎日 <sup>だいがく</sup> 大学で <sup>べんきょう</sup> 勉強しています。

れい 例 ⇒ わたしは <sup>にちようび</sup> 日曜日 ジョギングを しています。

わたしは まいにち 毎日 じ 9時から じ 5時まで はたら 働いて います。

まいしゅう にちようび 毎週 日曜日 ともだち 友達と サッカーを して

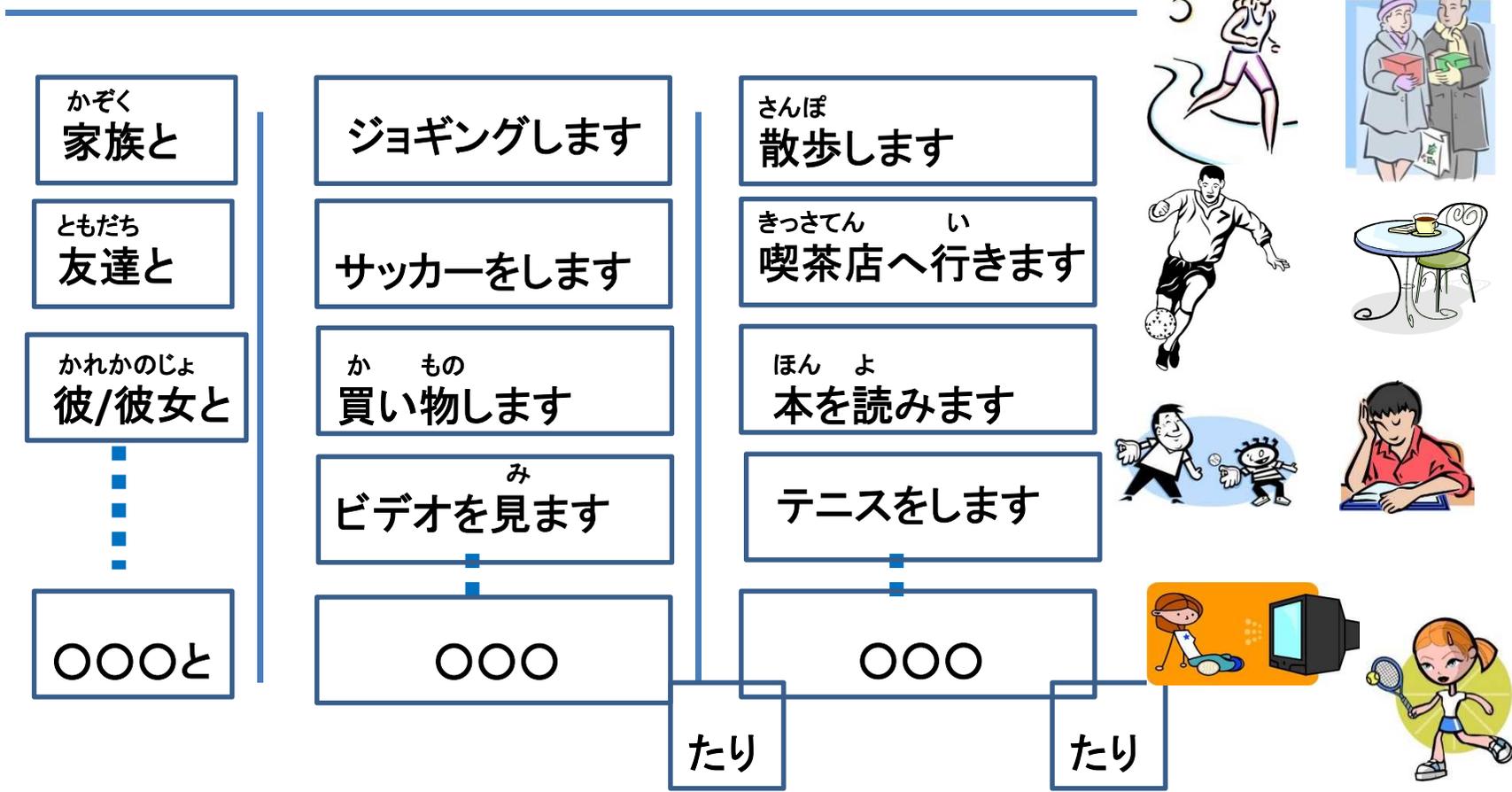
ひまなとき え 絵をかいたり、か 買い物に もの 行ったり い して

みなさんは にちようび 日曜日 なに 何を して ……か。

やす ひ なに  
〔 休みの日、いつも何をしていますか 〕

例1 やす ひ 休みの日 ジョギングを しています。

例2 やす ひ ともだち 休みの日 友達と サッカーをし たり 喫茶店へ行っ たり しています。



い  
[ 教えてください ]

やす ひ なに  
[ 休みの日、いつも何をしていますか ]

例1 やす ひ  
休みの日 [ ] しています。

例2 やす ひ ともだち  
休みの日 (友達と) [ ] たり [ ] たり しています。

かぞく  
家族と

ともだち  
友達と

かれかのじよ  
彼/彼女と

...

〇〇〇と

(考えてください)

ジョギングします

サッカーをします

か もの  
買い物します

み  
ビデオをみます

〇〇〇

(考えてください)

さんぽ  
散歩します

きっさてん い  
喫茶店へ行きます

ほん よ  
本を読みます

テニスをします

〇〇〇

(考えてください)

たり

たり



(～て～て)



あさ お  
朝 起きます



は みが  
歯を 磨きます



ごはんを<sup>た</sup>食べます



でかけます

あさ お <sup>て</sup>  
朝 起きます

は みが <sup>いて</sup>  
歯を 磨きます

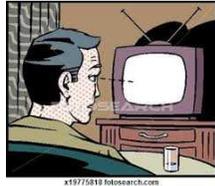
ごはんを<sup>た</sup>食べます

でかけます

わたしは <sup>あさ</sup>朝 <sup>お</sup>起きて <sup>は</sup>歯を <sup>みが</sup>磨いて <sup>あさ</sup>朝ごはんを <sup>た</sup>食べて でかけます。

<sup>にちようび</sup> <sup>ともだち</sup>日曜日友達と <sup>あ</sup>会って <sup>テニスを</sup> <sup>して</sup> <sup>の</sup>ビールを飲みました。

< 言ってください >



(まだ～ていません) < Bさんの こんしゅう 今週の よてい 予定 >

導入

| 月               | 火   | 水       | 木     | 金      | 土 | 日       | 月       |
|-----------------|-----|---------|-------|--------|---|---------|---------|
| 恋人の誕生日プレゼントを買った | きょう | 漢字を復習する | 漢字の試験 | 恋人の誕生日 |   | レポートを書く | レポートを出す |

A: 恋人の誕生日のプレゼントは こいびと たんじょうび もう買いましたか。

B: はい、もう か 買いました。

A: あさって漢字の試験ですね。もう、漢字の復習をしましたか。

B: いいえ、まだ ふくしゅう していません。あした 復習します。

A: レポートは か もう 書きましたか。

B: いいえ、まだ か 書いていません。今週中に こんしゅうちゅう 書きます。

まだ ホテルの予約を <sup>よやく</sup> して いません。  
<sup>ひこうき</sup> 飛行機の切符を <sup>きっぷ</sup> <sup>か</sup> 買って

まだ[Vて形]+いません

こんげつ よてい  
< Aさんの 今月の予定 >

A calendar for the month of December (12) with days of the week (S, M, T, W, T, F, S) and dates (1-31). Several dates are highlighted with red boxes and connected to callout boxes:

- 12月1日 (Monday): Japanese exam (日本語の試験)
- 12月8日 (Monday): Friend's birthday (友達の誕生日)
- 12月10日 (Wednesday): Report (レポート) to be submitted (出す)
- 12月12日 (Friday): Report (レポート) to be submitted (出す)
- 12月25日 (Wednesday): Christmas party (クリスマスパーティー)
- 12月27日 (Friday): Return to home country (国へ帰る)

< Aさんに聞いてください >

れい 例: くに りょうしん おみやげは もう買いましたか。

(～てから～)

導入

「VてからV」

- ◆家に帰ったあと、「シャワーを浴びる」と「晩ごはんを食べる」のどちらを先にするか。
- ◆ご飯を食べた後、「テレビを見る」「新聞を読む」「家族と話す」「勉強する」などの行為をトピックにして、その前後関係をSに述べさせる。

(~てから~)



はみが ~~いて~~ <sup>いて</sup>  
歯を 磨き ~~ます~~ から

ごはんを <sup>た</sup>食べます



ごはんを <sup>た</sup>食べ ~~ます~~ <sup>て</sup> から

はみが 歯を 磨きます



|            |              |     |                              |
|------------|--------------|-----|------------------------------|
| は<br>歯を    | みが<br>磨いて    | から、 | あさ<br>た<br>朝ごはんを食べます。        |
| レストランで     | しょくじ<br>食事して |     | えいが<br>み<br>い<br>映画を見に行きました。 |
| さい<br>20歳に | なって          |     | さけ<br>の<br>お酒を飲みます。          |

## <みなさんはどちらですか？>

ドリル

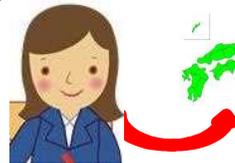


- れい  
例: シャワーを<sup>あ</sup>浴びます  ごはんを<sup>た</sup>食べます
- A: シャワーを<sup>あ</sup>浴びてから  ごはんを<sup>た</sup>食べます。
- B: ごはんを<sup>た</sup>食べてから  シャワーを<sup>あ</sup>浴びます。

## <みなさんはどちらですか？ 教えてください >



- 1: ごはんを<sup>た</sup>食べます  <sup>は</sup> <sup>みが</sup> 歯を磨きます
- A:  <sup>た</sup> ごはんを食べてから  <sup>は</sup> <sup>みが</sup> 歯を磨きます。
- B:  <sup>は</sup> <sup>みが</sup> 歯を磨いてから  <sup>た</sup> ごはんを食べます。



- 2:  <sup>くに</sup> (国で) <sup>にほんご</sup> 日本語を勉強しました  <sup>にほん</sup> <sup>き</sup> 日本へ来ました
- A:  <sup>くに</sup> (国で) <sup>にほんご</sup> 日本語を勉強してから  <sup>にほん</sup> <sup>き</sup> 日本へ来ました。
- B:  <sup>にほん</sup> <sup>き</sup> 日本へ来てから  <sup>にほんご</sup> <sup>べんきょう</sup> 日本語を勉強しました。

(～には、～では、～からは、・・・)  
(～にも、～でも、～からも、・・・)[複合助詞]

<意味>

□ 格助詞(「を」「が」「に」「で」「から」「まで」・・・)  
+取り立て助詞(「は」「も」など)

1) (を)(が) + 取り立て助詞 のとき

⇒ (を)(が)は省略する。

「小さい鳥(を)は飼えますが、猫(を)は飼えません。」

「ビール(も)も好きですが、ワイン(も)も好きです。」

2) その他の格助詞「に」「で」「から」「まで」+ 取り立て助詞 のとき

⇒ (に)(で)(から)(まで)・・・などは省略しない。

「教室にはプロジェクターがありますが、事務所にはありません。」

「スーパーで自野菜を売っています。コンビニでも売っています。」

「私の家から山が見えます。あなたの家からも見えすか。」

3) 「へ」のときは省略しても省略しなくてもいい。

「東京へは / は新幹線で行きますが、北海道へは / は飛行機で行きます。」

(～には、～では、～からは、・・・)

(～にも、～でも、～からも、・・・)[複合助詞]

- 事務所に時計があります。教室に時計がありません。  
⇒事務所には時計がありますが、教室には時計がありません。
- 事務所にエアコンがあります。教室にエアコンがあります。  
⇒事務所にエアコンがあります。教室にもエアコンがあります。
- 日本語センターでみんなで勉強します。家で一人で勉強します。  
⇒日本語センターではみんなで勉強します。家では一人で勉強します。
- 毎日日本語センターで日本語を勉強します。毎日家で勉強します。  
⇒毎日日本語センターで日本語を勉強します。家でも勉強します。
- 東京から福岡まで5時間かかります。大阪から2時間半です。  
⇒福岡まで、東京からは5時間かかりますが、大阪からは2時間半です。
- 誕生日に恋人からネックレスをもらいました。友達もネックレスをくれました。  
⇒誕生日に恋人からネックレスをもらいました。友達からもネックレスもらいました。

( ~では )

パソコンで できること／できないこと

|           | エクセル | パワーポイント |
|-----------|------|---------|
| 文章を書く     | ○    | ○       |
| 絵や写真を使う   | ○    | ○       |
| 計算する      | ○    | ×       |
| グラフを作る    | ○    | ×       |
| アニメーション   | ×    | ○       |
| プレゼンテーション | ×    | ○       |

エクセル<sup>けいさん</sup>では計算ができますが、

パワーポイント<sup>けいさん</sup>では (計算が) できません。

エクセルではアニメーションができませんが、

パワーポイント<sup>けいさん</sup>では (アニメーションが) できます。

( ~でも )

パソコンで できること／できないこと

|         | ワード | エクセル |
|---------|-----|------|
| 文章を書く   | ○   | ○    |
| 絵や写真を使う | ○   | ○    |

ワード<sup>ぶんしょう か</sup>で文章を書くことができます。

エクセル<sup>ぶんしょう か</sup>でも文章を書くことができます。

ワード<sup>え しゃしん つか</sup>で絵や写真を使うことができます。

エクセル<sup>え しゃしん つか</sup>でも絵や写真を使うことができます。

(～には)

じむしょ かいぎしつ  
事務所と会議室に あるもの／ないもの

|      | 事務所 | 会議室 |
|------|-----|-----|
| いす   | ○   | ○   |
| 机    | ○   | ○   |
| パソコン | ○   | ×   |
| カーテン | ×   | ○   |

じむしょ かいぎしつ  
事務所にはパソコンがありますが、会議室には (パソコンが)ありません。

じむしょ かいぎしつ  
事務所にはカーテンがありませんが、会議室には (カーテンが)あります。

( ~にも )

じむしょ かいぎしつ  
事務所と会議室に あるもの／ないもの

|      | 事務所 | 会議室 |
|------|-----|-----|
| いす   | ○   | ○   |
| 机    | ○   | ○   |
| カーテン | ○   | ×   |
| パソコン | ×   | ○   |

じむしょ かいぎしつ  
事務所にいすがあります。 会議室 にも いすがあります。

じむしょ かいぎしつ つくえ  
事務所に机があります。 会議室 にも 机があります。

<sup>じむしょ</sup>事務所 **には** パソコンがありますが、<sup>かいぎしつ</sup>会議室 **には** ありません。

<sup>かい</sup>1階 **には** トイレがありますが、<sup>かい</sup>2階 **には** ありません。

エクセル **では** <sup>けいさん</sup>計算ができますが、パワーポイント **では** できません。

<sup>みせ げんきん</sup>この店で現金 **では** <sup>か</sup>買えますが、カード **では** <sup>か</sup>買えません。

じむしょ  
事務所  
かいぎしつ  
会議室

に  
にも

いすがあります。

いすがあります。

ワード  
エクセル

で  
でも

ぶんしょう か  
文章を書くことができます。

ぶんしょう か  
文章を書くことができます。

# <れんしゅう>

ドリル1

じむしょ      かいぎしつ  
事務所と会議室に あるもの／ないもの

|          | 事務所 | 会議室 |
|----------|-----|-----|
| いす       | ○   | ○   |
| 机        | ○   | ○   |
| パソコン     | ○   | ×   |
| カーテン     | ×   | ○   |
| 1: ファクス  | ○   | ×   |
| 2: カレンダー | ○   | ×   |

れい 例:      じむしょ      かいぎしつ  
事務所にはカーテンがありませんが、会議室には（カーテンが）あります。

1:      じむしょ      かいぎしつ  
事務所にはファクスがありますが、会議室には（ファクスが）ありません。

2:      じむしょ      かいぎしつ  
事務所にはカレンダーがありますが、会議室には（カレンダーが）ありません。

# <れんしゅう>

## パソコンで できること／できないこと

ドリル2

|          | ワード       | エクセル | パワーポイント |
|----------|-----------|------|---------|
| れい<br>例: | 文章を書く     | ○    | ○       |
|          | 絵や写真を使う   | ○    | ○       |
| 1:       | 計算する      | ○    | ×       |
|          | グラフを作る    | ○    | ×       |
|          | アニメーション   | ×    | ○       |
| 3:       | プレゼンテーション | ×    | ○       |

れい  
例: エクセル<sup>けいさん</sup>では計算ができますが、 パワーポイント<sup>けいさん</sup>では(計算が)できません。

1: ワード<sup>つく</sup>ではグラフを作ることができませんが、 エクセル<sup>では</sup> できます。

2: エクセル<sup>つく</sup>ではグラフを作ることができませんが、 パワーポイント<sup>では</sup> できません。

3: エクセル<sup>では</sup>プレゼンテーションができませんが、 パワーポイント<sup>では</sup> できます。

( ~へも、~からも )



にほん ちゅうごく くるま ゆしゆつ  
日本は中国 へ 車を 輸出しています。

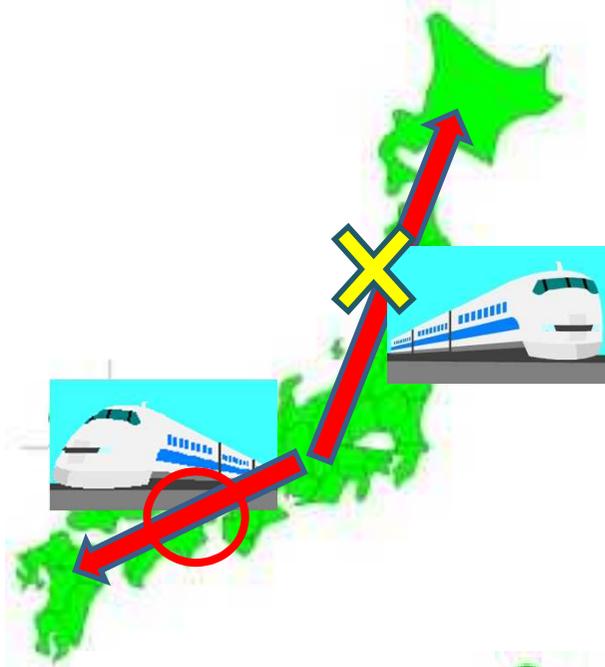
ほか くに くるま ゆしゆつ  
他の国 へも (車を) 輸出しています。



にほん にほん やさい くだもの  
日本は 中国 から 野菜や果物を  
ゆにゆう  
輸入しています。

ほか くに やさい くだもの  
他の国 からも (野菜や果物を)  
ゆにゆう  
輸入しています。

( ~へは、~からは )



|               |    |                |              |
|---------------|----|----------------|--------------|
| きゅうしゅう<br>九州  | へ  | しんかんせん<br>新幹線で | い<br>行けます。   |
| ほっかいどう<br>北海道 | へ  | しんかんせん<br>新幹線で | い<br>行けません。  |
| きゅうしゅう<br>九州  | へは | しんかんせん<br>新幹線で | い<br>行けませんが、 |
| ほっかいどう<br>北海道 | へは | しんかんせん<br>新幹線で | い<br>行けません。  |



|             |     |                |                   |
|-------------|-----|----------------|-------------------|
| とうきょう<br>東京 | から  | ふくおか<br>福岡まで   | じかん<br>5時間かかります。  |
| おおさか<br>大阪  | から  | ふくおか<br>福岡まで   | じかん<br>2時間半です。    |
| とうきょう<br>東京 | から  | ふくおか<br>福岡まで   | じかん<br>5時間かかりますが、 |
| おおさか<br>大阪  | からは | じかん<br>2時間半です。 |                   |

かい かい  
< 1階にトイレがあります。2階にもトイレがあります。 >

教師用メモ

じむしょ とけい きょうしつ  
< 事務所には時計がありますが、教室にはありません。 >

タスク1

1. クラス全員に教室の階と他の階にあるもの/ないものを考えさせる。  
あるものとないものを対比させて文を作らせる。  
両方ともにある/ない場合の文も作らせる。

例：「1階には事務所がありますが、3階(教室のある階)にはありません。」

例：「1階にトイレがあります。3階(教室のある階)にも(トイレが)あります。」

※ 次の2. のタスクの準備用なのでたくさんする必要はない。

参考：1階にある施設～受付、事務所、トイレ、エレベーター、応接室(未習)

2. ①クラス全員に教室にあるものをメモさせる  
②受付へ連れて行き、あるものをメモさせる  
③事務所に入らせて、あるものをメモさせる(人・先生も)  
④教室に帰り発表させる。

例：「事務所には時計がありますが、教室にはありません。」

※ 個人別、またはチーム別でたくさん言えることを競争させる。

※工業団地や他の事務所などの場合は環境をよく見ておき、「工場」などに置き換えてする。

## ( ~のに~ / ~に )

名詞および名詞相当句「辞書形+の」に付いて後の述語との間にいろいろな関係を表す助詞「に」の用法を教える。この課では「~に使います」(用途)、「~にいいです / 便利です / 役に立ちます」(評価)、「~に(時間、お金)がかかります / 必要です」(所用時間・経費)などの言い表し方を教える。

「~のに」「~に」の前件は基本的に「目的」とする動作の辞書形または動作性名詞。

( ~のに~/ ~に )

**V**辞書形 **の**

**N**

**に~**

( ~の<sup>に</sup>~ / ~<sup>に</sup> )

T: これは <sup>なん</sup>何ですか。

S: はさみです。

T: はさみで <sup>なに</sup>何をしますか。

S: <sup>かみ</sup>紙を <sup>き</sup>切ります。



T: <sup>かみ</sup>紙を <sup>き</sup>切る <sup>の</sup>に <sup>つか</sup>使います。

はさみは <sup>かみ</sup>紙を <sup>き</sup>切る <sup>の</sup>に <sup>つか</sup>使います。

《 辞書形 + の ⇒ N(名詞) 》



T: これは <sup>なん</sup> 何ですか。

S: そろばんです。

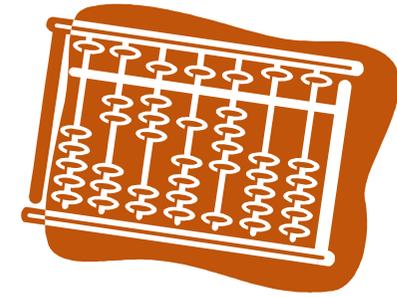
T: そろばんは <sup>なん</sup> <sup>つか</sup> 何に 使いますか。

S: <sup>けいさん</sup> <sup>つか</sup> 計算するのに 使います。

T: そろばんは <sup>けいさん</sup> <sup>つか</sup> 計算する **のに** 使います。



そろばんは <sup>けいさん</sup> **に** <sup>つか</sup> 使います。



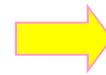


リーさんの ちは <sup>えき</sup> 駅の <sup>ちか</sup> 近くに あります。  
 近くには <sup>ちか</sup> スーパーや <sup>がっこう</sup> 学校や <sup>こうえん</sup> 公園が あります。  
 リーさんの ちは <sup>べんり</sup> とても 便利です。

わたしの ちは <sup>えき</sup> 駅から <sup>とお</sup> 遠いです。

リーさんの ちは

<sup>かいしゃ</sup> 会社へ <sup>い</sup> 行きます ・ <sup>べんり</sup> 便利です



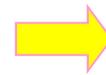
<sup>かいしゃ</sup> 会社へ <sup>い</sup> 行く <sup>べんり</sup> のに 便利です。

<sup>か</sup> 買い物します ・ <sup>べんり</sup> 便利です



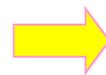
<sup>か</sup> 買い物する <sup>べんり</sup> のに 便利です。  
<sup>か</sup> 買い物 <sup>べんり</sup> に 便利です。

<sup>さんぽ</sup> 散歩します ・ <sup>べんり</sup> 便利です



<sup>さんぽ</sup> 散歩する <sup>べんり</sup> のに 便利です。  
<sup>さんぽ</sup> 散歩 <sup>べんり</sup> に 便利です。

わたしの ちは



<sup>かいしゃ</sup> 会社へ <sup>い</sup> 行く <sup>ふべん</sup> のに 不便です。

はさみは かみ き 紙を切る **のに** つか 使います。

そろばんは けいさん 計算する **のに** つか 使います。

リーさんのうちは か もの 買い物する **のに** べんり 便利です。

そろばんは けいさん 計算 **に** つか 使います。

リーさんのうちは か もの 買い物 **に** べんり 便利です。

A: <sup>こうえん</sup>きれいな公園ですね。

B: ええ、<sup>こ</sup>子どもが <sup>あそ</sup>遊ぶ のに いいです。

A: <sup>こえ</sup>声が出る <sup>で</sup> <sup>じしょ</sup>辞書ですか。

B: はい、<sup>かいがいりょこう</sup>海外旅行 に <sup>やく</sup>とても <sup>た</sup>役に 立ちます。

A: <sup>かんさいこくさいくこう</sup>関西国際空港を <sup>つく</sup>作るのに <sup>なんねん</sup>何年 かかりましたか。

B: <sup>ねん</sup>7年 かかりました。

A: <sup>ちい</sup>小さな <sup>か</sup>アパートを 借りるのに <sup>い</sup>いくらぐらい <sup>い</sup>いりますか。

B: <sup>まんえん</sup>そうですね。7~8万円ぐらい <sup>い</sup>いるんじゃないでしょうか。



A: <sup>くに</sup>あなたの国で <sup>た</sup>うちを 建てるのに <sup>い</sup>いくらぐらい <sup>い</sup>いりますか。

B:

IXC **完了**

以下は参考スライド